京城日報 夕刊 九月八日(土)

寫眞―(上より)樋口秀雄氏、田中善立氏、斯波貞吉氏

一段落ついたと見た民政黨に又復た波瀾
樋口、田中、斯波氏等の旗揚
分裂の危機を孕む

【東京電話】民政黨不平組中七日濱口總裁との會見において從來の行がかりを捨て、黨内にあつて黨務の刷新に盡瘁し黨の體面を保つべしと言明し、小泉顧問氏一人が除名となつて事も漸く一段落つげたかたちとなつたが、事實は然らず、特に對支外交を政爭の具に供すべからずとの主張において相一致する田中善立、樋口秀雄兩氏は七日東京會館に會合して今後の方策を協議した結果、黨内の同志斯波貞吉氏等と共同して依然黨内にありながら、黨政一新會を組織して新黨派的自由聯盟成れりと呼號し、黨議不抗束、政策第一主義を高唱し三氏の名を以て宣言を發し、に再び民政黨に波瀾を起すに至つた

銘仙 秋の新柄物 豊富 秋セル 丸一呉服店

幹部大狼狽
徹宵對策を協議

【東京電話】田中、樋口、斯波三氏の黨政一新會宣言聲明は民政黨幹部に非常な衝動を與へ、幹部は徹宵善後策につき凝議を行つてゐるが、三氏の裏には尚かくれた同志もある模樣であり今や民政黨は再び露骨な紛爭を繰返す事となつた、民政黨の三氏に對する態度如何によつては分裂の危機に瀕するものと見られるに至つた

躊躇を許さず斷然處分する
新黨との通謀歴然
濱口總裁談

【東京電話】田中、樋口氏等の行動は黨務の刷新にたゞ其名を藉りたけであつて既に新黨と通謀せる正體は現實に暴露した、こゝに至つてその起つたところは遠くかつ根が深いものとみなければならぬ、從つてこの上は最早躊躇を許さず斷然たる處分に出るより外はない

遂に三氏除名
先づ田中樋口兩氏の除名決議を可決
一新會建設の宣言書發表を知つて急に殺氣立つた民政黨相談役會

【東京電話】民政黨の相談役會は七日午後六時より東京會館において開かれ、今後における黨内の紛糾問題について協議したが、たまたま田中善立氏が黨政一新會の名の下に民政黨外に同志を糾合して黨政一新會なる新團體を組織しその宣言書を田中、樋口、斯波三氏連名を以て發表したことが判明し、會場は此の宣言書を中心に議論沸騰『これ黨を欺くものなり、既に』と激論するものあり、打合會は忽ち變じて田中、樋口兩氏に對する除名決議となり、相談役側に午後十時散會、幹部、増田、降旗、一宮、櫻內、清水六氏は右決議をもたらして濱口總裁を訪問しこれを提示した

決議 田中樋口二氏の行動はその動機と目的にして黨紀を無視し黨規を紊亂するの甚しきものと認む、我黨は即時二氏を除名す、右決議す

幹部會も承認
斯波氏は更に一應調査

【東京電話】民政黨緊急幹部會は八日午前九時本部に開會、濱口總裁、江木、櫻內、清水、町田、小橋、松田、原、降旗、中村、小山各總務、小泉幹事長、中野、牧山、小川各部長參集、七日夜相談役會のなしたる田中、樋口兩氏に對する除名要求決議につき協議を重ねたが田中樋口斯波三氏の名を以て發せられた聲明書は總裁の黨議に叛し黨規を紊るもの甚だしきあり三氏は除名處分に附するを至當とするとの強硬意見に一致したが、たゞ斯波氏は黨の招請により本日中に歸京するを以て調査の上確實に關與あること判明せば直ちに除名すべしといふに決定した▲【東京電話】濱口總裁中の斯波貞吉氏に對し小泉幹事長の名で招電を發したが右は黨政一新會に關係の有無を質すためであると

三氏に除名通告
緊急幹部會決議

【東京電話】民政黨緊急幹部會は田中善立、樋口秀雄、斯波貞吉三氏に除名を通告した、▲【東京電話】民政黨幹部會の除名決議左の如し、『田中善立、樋口秀雄、斯波貞吉』右黨規紊亂の行動顯著なるものあり依てこれを除名す

除名は電報で通告 【東京電話】民政黨は緊急幹部會の決議に基づき田中善立、樋口秀雄、斯波貞吉三氏に左の如く電報で除名通告をなした『貴下を黨規第六條により除名す』

總裁を欺き黨を欺く
而て自らを欺く
小泉幹事長談

【東京電話】田中氏の行動は二十日前から聯絡してゐたので、すつかり判つてゐた、先達て田中氏が濱口總裁に會つたとき『宋次氏の主張には反對だ』と言明しながら今日の行動は自己を欺く ものである、然も黨に濱口總裁とあつて『自分等の進退は他意なし、然しもう打切りとする、幹部に提示した條項も承認だから回答は入らぬ』といひながら昨夜に至つて總裁に出でたことは總裁を欺き黨を欺くものである、外交を政爭の外に置くべしなど彼等が名利の口實に過ぎない、然し濱田氏は氏と同一行動に出ないと信ずる

超黨的結社
併し將來は新政黨となるかも知れぬ
田中善立氏談

【東京電話】各政黨を通じ黨派に囚はれざる憂國の士を糾合しようと思ふて超黨的たりとも一黨一派に偏らない別個の政治結社をつくらんとするものである、われ等は今後政黨一新會を結成として邁進する考へである、今のところ政治團體とする意志はないが、將來は或は新政黨となるかも知れない

一新會建設宣言

【東京七日發電】黨政一新會建設宣言書左の如し

民政黨は官僚主義の政黨…常に秘密主義のもとに行はれ、役員選任その當を得ずして有爲剛直の士は退けられ、一旦政權を握れば黨人一變して官僚と…なる、吾人改革案を提げ黨に建言すること再三、而して容れられず茲に於てか斷腸の思ひを以て黨内刷新に進みたり…

皇室を尊崇し國家を擁護し民福を増進するはその一なり、自由合議制をとり重要問題に關しては會の決議を走むと雖も理由ある除外例はこれを認むることとその二なり政爭主義を排して政策第一主義をとり既成政黨の宿弊を一掃することとその三なり

この等の見地に立ち吾人は眼前の對支外交を黨爭外に置かんことを主張す、田中內閣の對支外交は折衝の方法時機に於て失敗せること明かなるも、帝國の根本主義に至つては一歩も讓らざる根本主義を主張して吾民政黨はじめ天下公論の肯定するところ、**これを擁護しこれを指導して國策の遂行を期せしむるは國民の義務にあらずや**、然るに民政黨は少數爭論者に操られ對支外交の小さな失敗を鳴らして黨爭の具に供せんとす…對內策に甚く倒閣運動は吾人また參加を辭せざるも對支外交を目標とする倒閣民衆運動に至りては吾人の斷じて追隨しかねるところなり、特に日支條約東三省問題の重大事項に直面し轉針折衝中なるに於てをや、吾人はこの主張の下に黨政一新會を組織し自由清新の意氣をもつて國事に當らんとする、敢て多少は問ふところにあらず、黨の勢政とするところにあらず、政界革新の陣與たれば即ち足る

十五六名參加見込
一味の勘定

【東京電話】田中、樋口氏一派は民政黨內から約十五、六名の加入者を豫想してゐるが、目下のところ鬼丸義齊、斯波貞吉兩氏の參加は確實であると見られてゐる

無私めがね

◇脫黨か、除名か、分黨か。了解とは何の了解か。ゑたいの知れぬ田中試驗時代。

◇政界廓清の聲は起れば足ると。政黨の政爭、更に革新さるゝのだから世話はなし。

◇黨議に折れて治まで突つ張る。支那の鬪英米鬪さめずんば…

◇經濟界は出來た。しかしながら、それはたゞそれだけである。

◇篠崎氏人の國民外交評は自殺したとおもふたら復活した。

◇源氏物語りを讀み通さない文學博士、あるとおもひますか。

あすの天氣 (9)

豫報 曇雨模樣

高氣壓は本邦の東海上から朝鮮に亘つてゐるが半島の氣壓は漸低に向ふ模樣で低氣壓が北支那に進入し北進しつゝあるが明日の天氣は惡い

仁川滿潮時(九月八日) 午前零時零分 午後零時十五分

產米增殖計畫に改變など企てぬ
事業遂行の上に都合上一部の事業差繰りをなすは全然別だ
松村部長から發表

故下岡政務總監の遺業としてわが朝鮮施政上の重大計畫とされてゐる朝鮮の產米增殖計畫を變更し、その補助金の一部を節約政策の犧牲に供することになつた旨伝へられ、朝鮮を通じての大問題となり、現に產米增殖計畫の當事者の一人で東京に對し生活を續けてゐる…右計畫の變更が事實とすれば…これに改訂を加へるものだといふ意味の論文を執筆中である、右につき總督府土地改良部長は八日午前次の如く發表した

土地改良部長

問題になつてゐるようであるが十四ヶ年間に六千五百萬圓の補助金を支出して三十五萬町歩の土地改良事業を遂行するの根本計畫に改變を加へることは絶對にない、しかし毎年の實施計畫は國の財政上の都合によつて計畫の一部を繰上げ若くは繰延べることのあることは…この餘分の補助金は後年度計畫以上に達したる時…根本計畫には絶對に改變を加へない

水害義捐金募集
應募者益々多し

妖鬼流血録 【12】
長谷川伸作 木村哲二・伊藤幾久造畫

惡鬼江戸へ下る (8)

七八年會はずにゐたとはいふものの、出石衛門は志津摩の腕の冴えを知りすぎる程知つてゐるのだ、加納昆盧の門に學んでゐた時分でも、志津摩は素晴な他の塾生たちとは違つて、やゝともすれば師の秘奥の劍の道を一押させて、同門の者たちから帰格扱ひにされてゐたものだ。

それを知つてゐるから、出石衛門、どうでもこの仲の險悪な感情を無事に通過させなければならないと思つた。萬一若侍たちと斬り結んだが最後、勝味は多勢の此方になくて、孤獨の志津摩にあることは火を睹るよりも明かだ。よし從令敗けないとしても、味方に怪我人、死人を出さなくて濟むはずはない。さうなると、臆に對しさげて、さて、

『兵藤氏、お望みにまかせ、町人は貴公にお返しせう……』

『それは忝い……』

といつた志津摩の唇から續いて出るものは、人を食つた皮肉の微笑だ。

『しかし、渡す前に、貴公何ゆゑこの町人を詳しく知つてるのか、それが聞きたい』

『おゝ、それいはう、町人盜み取りを企んだその本人は、かくいふ拙者だ……』

志津摩恐れる色もなくいつて退けたが、聞いてる方の出石衛門は呆るゝほてた、この調子では、志津摩何をいひ出すか判つたものではない。

『兵藤氏もと將軍がある……』

臆際の思案で、若侍たちを誡めて行ね、くの不行き屆き、いよいよ自分の立場がなくなる。それに志津摩の口から、町人盜み取の張本人が他にあることが明かにされ、萬一下手に出て、自藩を揚げて、この志津摩に敵手つて買ふよりほかには、鎭の纏しようがない。

『これ待て……』

すでに、刀の柄に手をかけた藩の若侍たち一人二人を、出石衛門は家老の威嚴を失ふまいと努めながら戰しく制してかかつた。

が、親の心子知らずで、まして制せられると、なほ更はやりたつのが人の常だ。

『しかし、余りと申せば……』など、いひながら、今まで傍近に控えてゐた者まで、立て膝になつて詰ひこんでくる。

『待て、待て、この儘に捨ておいても拙者が最後許さぬ……』

出石衛門、気付は高飛車に、しかし内心は惡竇の慢もちで、いつて退けた。から國鈞に都合すれば出石は其の一臣、若侍たち一斉に鎭まつた。

「貴公、それは何の洒落か」

『何好んでそをいはう。拙者部下を懲して、將軍家の御血筋を手ひかけさせて盜ませたのだ』

『それやまた何ゆゑだ……』

『貴公が憎いからだ、貴公に落度をつくらせて、先づ浪人にさせたいのだ、その理由はいふ必要もあるまい……』

『……………』

出石衛門は默つて立ち上がると拙者から目顔の源太を連れて來た。

『兵藤氏、主を持つ者は堪忍地がないものだ、あまり虐めてくれるな』

『いや、いぢめる……。最後まで拙者は貴公を憎む。この七八年の間、忘れやうとしてどの位努力したかわからぬが、忘れられぬから貴公に復讐するのだ、何れまた簸い眼にあはせるぞ……』

御を含んだ捨白で、源太の手をひいて志津摩は立ち上がつた。

廊下で、志津摩は自分の後ろ姿を見送つてゐる從者の年寄とつてかへつて娶しさの増した姿をチラと見た。が、二度と見ようとしてふり返つた時、從者は既に奧へかくれてしまつてゐた。

御大禮紀念 高級醬油 景品附大賣出し

天壤無窮の天津日嗣の御位に登らせ給ふ御即位の御大禮は洵に曠古の御盛儀にして同胞齊しく欽仰慶祝に堪えない處で御座います

弊所は此の嘉節に際し衷心祝意を表すると共に聊か平素の御愛顧に酬ゆる爲め左の興味ある方法に依り弊釀(祐)キツコーユウ醬油の紀念景品附賣出しを開催致しますから此の好機會に最寄の販賣店へ御用命賜らん事を只管御願ひ申上ます

美やこ味噌本舖

宮内省御用達 嶋屋釀造所 京城・奉天

(祐) キツコーユウ

三萬樽

賣出期間 九月十日ヨリ十二月十日マデ

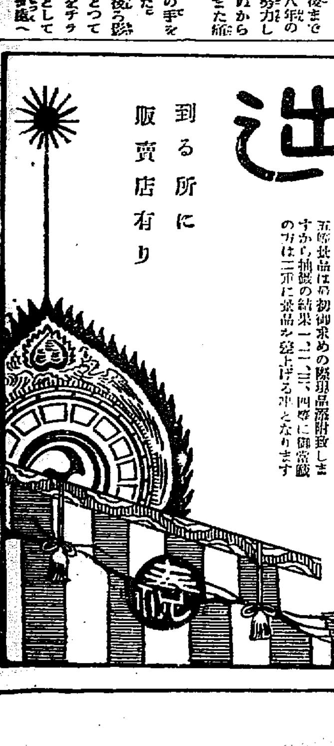
當籤發表 昭和四年一月十八日 京城日報紙上

景品 小樽壹丁毎に 大形ホーロー洗面器壹個 或ハ炊事用防水前掛壹枚 及ビ抽籤券壹枚 進呈

等級	景品種目	景品總數(三萬樽ニ付)
一等	三越投資 御大典紀念 銀盃三ツ組 一組宛	百本
二等	三中井撰銘 仙 一反宛	貳百本
三等	平田特製 メリヤス 上下一組宛	五百本
四等	清酒 灘の花 一升瓶詰 一本宛	千本
五等	大形ホーロー洗面器 或ハ炊事用防水前掛 一枚宛	參萬本

五等景品は最初御求めの際現品添附致しますから抽籤の結果一、二、三、四等に御當籤の方は二本に景品を差上げる事となります

到る所に販賣店有り



決死隊を組織して食糧品を供給す

四ケ部落は谷間に沒入

咸興にて　高特派員發

咸南端川、甲山、三水、北青諸郡の消息は交通杜絶の爲全く不明であつたが、先般下旬豪雨咸興を發ち端川各郡の視察に行つてその罹災者に見舞はれ行方不明とさへ傳へられた咸南地方課長は……一行の話によれば端川各郡も悲惨なる状態である、その中最もひどいのは豐山郡であつて郡全般が水害を被つてみるが虚川江を沿うて兩側にある谷間には百戸乃至二百戸の部落四ケ所もあり全部谷間に沒入して全滅した處が四ケ所もあり今尚救護を要する避難民も二千四百戸——一萬二三千人に達してをり彼等も全く餓死に瀕してゐるので郡廳および警察は決死隊を組織して食糧を持つて行くが交通不便なるが爲困難を冒してゐる有様であるまた甲山郡は被害がひどい所で端川郡あたりは一萬七千戸全滅し死亡者も百人に達してゐるそこにも救助を要する者多く交通不便の爲これまた大に困難のみである

内鮮滿連絡の郵便飛行を決行

この十日が第一回　十月までに三往復

既報の如く内鮮滿連絡郵便飛行はいよく來る十日第一回飛行を決行し、十月五日までに三往復を行はれるはずであるが飛行度は途中京城に一泊したが今回は一日中に大連……

	第一回 九月十日	第二回 十月五日
時間表	往航	復航
大阪發	[illegible]	[illegible]
福岡着	[illegible]	[illegible]
同發	[illegible]	[illegible]
大邱着	[illegible]	[illegible]
同發	[illegible]	[illegible]
京城着	[illegible]	[illegible]
同發	[illegible]	[illegible]
平壤着	[illegible]	[illegible]
同發	[illegible]	[illegible]
大連着	[illegible]	[illegible]

御成婚記念の山岳會

京城における登山趣味同好者間では豫て同好者を一丸とし山岳會組織の議があつたが七日夜中川方に……内藤、宮川勝、山内……諸氏集合協議した結果、鮮滿山岳會なるものを組織することに一決した、なほ發會式は九月二十三日の秩父宮殿下御成婚を記念し午前十時から道峰山に登山しこれを行ふことになつてゐる

阪谷會長より見舞電報

今回朝鮮各地を襲つた水害は前古未曾有の激甚にして殊に咸南地方の被害甚大なる由報道に接し中央朝鮮協會においては阪谷會長はじめ理事一同は深甚の同情を表し四日取敢ず阪谷會長の名を以て山梨總督および中野咸南知事にあて左記見舞の電報を發した

山梨總督宛

水害御見舞申上ぐ

中野咸南知事宛

非常水害の由同情に堪へず御見舞申上ぐ

……大連を飛ばんとするので、使用機は川西十一型六百馬力一臺の外同十型マイバッハ二百六十馬力を豫備機として一等操縦士……が指揮、左の日程にて郵便飛行の取扱ひは……大連は……より搭載するはずである

第一回　九月十日　九月十五日

仙波旅團閱兵式

滿洲ケ原……したので六七の兩日……その編成を解き八日午前十時から……司令官……の下に……仙波少將……閱兵式を擧行した（寫眞は……）

コドモ必需優良品展覽會

十二日まで三越樓上に　開催

朝鮮博開催の具體計畫成る

内地滿洲の出品を網羅

明秋五十日間開く

本府の手許にかゝる朝鮮博覽會の計畫はいよく具體化し八日本府ではこれが計畫の概要を發表したが、これによると、本博覽會は約百三十五萬圓（この外各地協贊會より約六十五萬圓を支出）の豫算で、景福宮内約十萬坪の地をトし、昭和四年九月十二日より同年十月三十一日まで開催されることになつてゐるが、會場使用料、出品についての注意事項竝の設計、運營、事務局出品要項等は左の如くである

出品區域 帝國領土、委任統治地、租借地及滿洲

出品の種類 農業、園藝、水利、開墾、干拓、林業、礦業、水産、食料、染織工業、窯業加工業、製作工業、建設工業、化學工業、教育、社會事業、交通、運輸、電氣、土木、建築、衞生、工藝、美術、保健衞生、經濟、司法、警察

建物 本事務所其の他　陳列館は總て新築とし其の規模及び予定坪數は左の如し　▲産業北館九百坪▲同南館九百坪▲審勢館二百坪▲教育館二百坪▲美術館四百坪▲衞生……

工藝館四百坪▲交通、土木、建築館五百坪▲水族館百五十坪▲衞生、警察、司法館三百坪▲パノラマ館三百五十坪▲機械、電氣館五百坪▲内地産業館一千坪▲滿蒙參考館二百坪

（二）其他の建物　▲演藝館三百坪▲野外演藝館五十坪▲活動寫眞館百五十坪▲事務局三百坪▲郵便局、醫務局、消防詰所、觀察官派出所其他の二百坪

特設館（此の坪數約二千坪）を建設し、賣店、食堂、休憩所其他の各館、觀覽者、出品者等に……利用する豫定にして此の外特設館の建設亦相當多數に上る見込なり

會場内諸使用料

（一）土地使用料　賣店、飲食店等營業の爲必要なる土地及廣告の必要なる土地の外は之を徴せず

（二）館内土間使用料　一切之を徴せず

（三）陳列戸棚及陳列臺　特殊のものを除くの外出品人の負擔とせず

出品に付て注意

陳列戸棚及陳列臺は特設館に於けるものを除くの外本會に於て指定するものを使用すること但し便宜本會に於て取纏め賣渡（陳列戸棚一小間三十圓以内、陳列臺一小間十圓以内の見込）を以て斡旋す

（一）出品申込書其の他の提出方法　出品申込書、出品目錄及解說書は朝鮮に於ては道廳に於て取纏め提出すること但し官廳出品、特設館の出品其の他に於ては各個に提出すること等に依るものは各個に提出すること

（二）出品申込期限　昭和四年三月末日

出品申込に對する承認の通知は昭和四年四月末日迄に出品人に對し之を爲す

（三）出品目錄提出期限　昭和四年五月末日

（四）保證物件提出期限　昭和四年五月末日

出品目錄は二通提出のこと

建設費の提出を要するものは審査を受けんとする出品に限る

イ　朝鮮に於て採取、產出、加工又は製造したる物

ロ　朝鮮に於ける各種事業の計畫又は其の經營方法及成績

ハ　朝鮮に於て採用したる考案

前記の出品と雖左の各號に該當する場合は審査せず

イ　該出品の採取、產出、加工若は製造を爲したる者、之が採取、產出、加工若は製造に參與したる者又は之を販賣するを業とする者以外の者に於て出品したる場合

ロ　該出品の計畫者、經營者又は之が考案を爲したる者以外の者に於て出品したる場合

ハ　官公署（本會に於て特に認めたるものを除く）の出品に關する場合

ニ　美術品、工藝品

（五）設計圖及圖面の提出　特別の陳列裝飾を爲す物、其他工作の爲特別の勞力を要する物又は運轉の設計費及圖面を添附すること

（六）出品の陳列裝飾　出品の陳列裝飾は昭和四年八月十日以後に着手し同年九月十日迄に之を完了すること但し家畜、家禽、蔬菜、果實、花卉、盆栽、裝飾植物、新花及果實に付ては別に之を定む

（七）出品の運搬に關する諸費　出品の陳列位置は本會に於て決定し陳列館及附屬の際に着手すること出品に關する搬入、移入、取扱、運搬、陳列、装飾及撤去其の他の費用は特殊のものを除くの外總て出品人の負擔とす

（八）出品の看守　出品の看守は特設館を除くの外本會の承認を受け自己の負擔に於て看守することを得

（九）家畜家禽及蠶飼等の飼養管理は出品人に於て爲すこと

（十）出品の即賣及豫約　出品は陳列場内に於ては即賣することを得ず

（十一）出品の賣買及豫約は特別に於けるものを除くの外本會に於て代行し手數料として賣價に依る賣價の百分の五を申受く本の賣價にて賣却を欲せざるものは出品目錄に非賣品たることを明記すること

出品の審査

審査の結果優良又は特に必要と認むる出品に對しては前記の通り功勞ある者には……賞を贈呈す

特設館の建設

特設館の建設申込は設計書及圖面を添へ昭和四年三月末日迄に之を爲すこと

特設館建設申込の承認の通知は昭和四年四月末日迄に之を爲す

觀覽

（一）入場時間は毎日午前九時より午後五時迄とし觀覽時間は毎日午前九時より午後六時迄とす

（二）入場料

大人　三十錢

小人（六才以上十二才以下）十五錢

軍人　二十錢

學校兒童（職員引率の場合）十錢

軍人、學生、生徒（二十人以上にして引率者ある場合）二十錢

事務局　本會の事務は當分の内朝鮮總督府殖產局商工課に於て之を掌る

怪支那人六名を逮捕

【安東縣發】大孤山警察官駐在所では一日同市内を游行する挙動不審の支那人六名を引致取調べ中であつたが右は七日に至つて馬賊の斥候で近く大擧して同地を襲撃する目的で同地の偵察のため潜入した旨を自白したので身柄は鎮殺のため七日對河縣公署に引渡した

一隻のみは依然行方不明

他の難破三隻は乘組員全部無事

【仁川電話】既報仁川沖德積島附近で遭風雨にあひ行方不明となつた漁船四艘を救助すべく現場に急行した仁川警察署警備船京畿丸は七日夜仁川に歸港したが四艘の内二艘は仁川に……一艘は……で難破し約千五百圓の損害を受けたが、幸乘組員は全部救助された……十石積の大型漁船は依然行方不明のため京畿丸は……

小金に目がくれ少年を殺害

平澤の殺人犯人けさ逮捕さる

平澤の強盗殺人事件は事件以來水原署および平澤署において極力犯人搜査中の所、八日午前二時頃自宅に潜伏中の犯人蔡萬根（二〇）を逮捕した、事件は、去る四日午後二時頃金某……

知つて惡心をおこしその後をつけて檜の木の棍棒をもつて頭部足部等を毆打してこれを殺害所持金を奪つて逃亡したものである

富永氏遺骨ゆうべ郷里へ

故富永忠北警察部長遺骨は遺族に守られ夜來の冠く七日午後九時に京城驛發……忠北道警察部長、……警察部長、……長松岡本社長その他多數の見送りがあつた

各審査員の立會であす再審査を行ふ

午前十時から我社來青閣で

赤ちゃん審査の決選

本社主催の御大典記念第一回乳幼兒審査は去る九月一日から四日間にわたつて京城大ホテルにおいて行はれたが、何しろ京城ではにはじめての審査であるだけに、各方面から非常な歡迎を受け、審査した嬰兒數も一千名に近い盛況を呈したのであるが、これは前審査を受ける資格のある赤ちやんで、あるが、再審査が行はれるから前記有資格の赤ちやんは、保護者同伴の上、同時刻に遅れぬ樣御參集を……再審査の結果は席上で發表せず、あらためて通知することになつてゐる

再審査はあす

九日午前十時から本社來青閣で

秘密結社で赤化を企つ

水原高農生六名　水原署が逮捕す

水原警察署高等係では過般來……水原高等農林學校の生徒中赤化思想の嫌疑ある者を

查察中　であつたが意外にも同校生徒間に秘密結社を組織し一種の民族運動をおこさんとする一味あることを探知し得たので……名を直に退校處分に附すると共に學校當局としても同校生徒にして右秘密結社の組織に参加してゐる者の調査を開始し、一方水原署では大いに六名の逮捕に力を得て更に大活動を開始してゐる

から或は同校生徒にして右秘密結社に關係せる生徒として續々逮捕されるにいたるかも知れぬと豫想され學校も

非常に　驚愕してゐる、なほ本事件は記事掲載禁止中の……

義捐金

（八日正午締切）

▲三百圓　京城大和町三丁目　淺野太三郎

▲百圓　仁川米豆取引所　新田義民

▲五十圓　京城　伊藤商行

▲三十圓宛　第一生命保險相互會社京城支部、清水……、大谷……、京城……

▲十圓宛　……京城婦人會、田源藏、朴弘鉉、高橋章之助、渡邊退助、京城藥種商組合、……荻野トナ、原平次郎……

▲五圓宛　……大邱……

▲一圓宛　……

▲五十錢　……

▲十錢　……

（訂正）昨紙松田松太郎は松田太次郎の誤

懸賞

蔘精に關する標語募集

（蔘精は官製の人蔘エキスです）

賞品

一等　壹百圓　拾枚　壹名

二等　五拾圓　五枚宛　貳名

三等　拾圓　壹枚宛　五名

選外佳作　蔘精　貳兩宛　百名

規定

書き方　官製ハガキに標語一つと……

この廣告を御覽になつた新聞又は雜誌名とを明瞭に記載すること

宛名　京城本町二丁目　朝鮮總督府專賣局蔘精元賣捌所　貴生堂

締切　昭和三年十一月十日

發表　昭和三年十二月中旬

例

○蔘精のむ人穩な人家庭は何時も春のやう

○山は金剛、名薬は蔘精

○蔘精一杯壽百年

○蔘精のんでやり拔くこの元氣

京城本町　貴生堂

新發明 封筒機 諸袋

東京誠幸堂

金丸の鐵砲で此の通り!!!

獵銃　獵具　火藥　散彈　ピストル空氣銃其他金物

合資會社　金丸銃砲店　店主　西村潤藏

ノーシン　頭痛にノーシン

金剛饅頭 金剛しるこ 西洋菓子 喫茶

京城本町一丁目　菓子屋　喫茶部　金剛山

開業　日乃丸ホテル

小兒科　吉田醫院　院長　吉田得次

診察　自午前九時至午後二時

失權株式競賣公告

一、株式會社東亞日報社株式參千參百參拾八株

昭和參年拾月九日午前九時　京城地方法院

村田……太郎

父勳四等佐藤虎次郎儀豫て病氣加療中の處九月六日午後十時二十五分永眠致候間生前辱知諸君に謹告仕候

追而葬儀は同民會會葬を以て來る十日午後二時南山町東本願寺に於て執行可仕候

男　佐藤龍太郎

親戚　佐藤得四郎

總代　丸山茂助

友人　東京　粕谷義三

　　　横濱　原富太郎

總代　京城　渡邊定一郎

本會副會長勳四等佐藤虎次郎氏豫て病氣加療中の處九月六日午後十時二十五分逝去被致候間此段謹告仕候

追而葬儀は途中行列を廢し本會會葬を以て來る十日午後二時南山町東本願寺に於て執行可致候

同民會

當社專務取締役佐藤虎次郎氏豫て病氣加療中の處九月六日午後十時二十五分長逝被致候間此段謹告仕候

朝鮮農林株式會社

開業披露

昨年五月より建築中なりし弊館愈々完成を告げ六月一日より開業致候に付ては顧客本意に精々御便宜を圖り一層勉強誠實に相務め可申候間何卒御引立の程懇願仕候　敬白

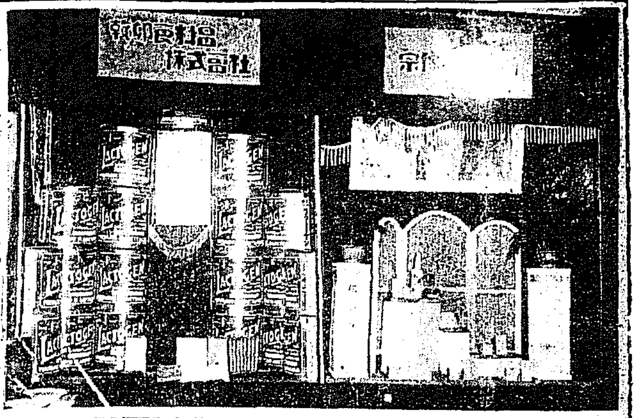
忠北忠州本町

日乃丸ホテル

館主　稻田四馬治

コドモ必需 優良品展評判記（上）

一記者



本紙主催「コドモ必需品優良品展覧会」は京城三越を会場としていよ〜五日から開催された本会は予期以上の好成績をあげて大好評裡に… [illegible]

◇

会場は規模大ならずといへど陳列品の整頓せること、出品物陳列の工合からその内容の充実した… [illegible]

◇

『子供の部屋』は本紙が… [illegible]

◇

『佐々木… 部の出品』… 子供服、学生服に帽子類が… 陳列されて居るので子供を連れた婦人方の足がとまる… [illegible]

◇

[illegible]

廢物利用で趣味深い什器

古新聞や割箸利等で

吉田苑　池田氏の發見

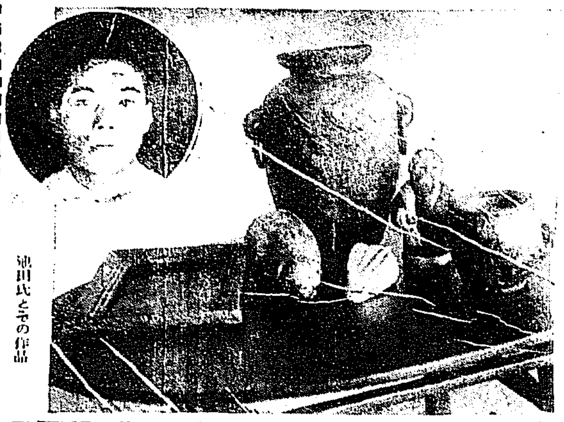
[illegible]

廢物利用 [illegible]

割れ徳利 [illegible]

神泉流は [illegible]

池田氏の [illegible]



池田氏とその作品

三つの髪形

御大典に因んで……

御大典は國をあげての喜びなだけに人々の気持もかわり流行界も「御大典」と一かわりしますそこで京城明治町美髪倶楽部で研究苦心のすゑに発表した『御大典』にちなんだ髪が

寫眞（一）です、御大典を寿ぐ意味をふくめてはなやかな感じを出してあります、ゆひ上げは七三にして後の毛をさげておいて前の髪毛で三つの輪をこしらへ、後の毛をくるくる巻いて三つの輪のところでやや、あとローマとめをします、中五六歳から非常に後の方にふさはしいものです、三つの輪がお目出たい三つ巴の形です

寫眞（二）は [illegible]

寫眞（三）は [illegible]

[illegible]

このの秋 ショール

流行地好みに

[illegible]

球根の植付け時

◇春咲草花の種類 ◇温地前と鉢植法

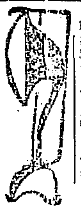
[illegible]

キツコーマン醤油 御大典記念大賣出

[illegible]

保護標語の發表

[illegible]



JODK プログラム

九月九日（日曜日）

[illegible]

將棋新手合（四）

[illegible]

京日カナモジ童話

セカイ ノ デキタ オハナシ

キイ トウイチ

ムカシ ムカシ ノ オオムカシ ニハ テンモ ナク チモ ナク オヒサマ モ オツキサマ モ アリマセンデシタ。

タダ マックラ ナ モヤモヤシタ モノデ ヒト モ ケモノ モ オリマセンデシタ ソノトキ カミサマ ハ コノ セカイ ヲ オツクリ ニ ナリマシタ。

ケレドモ 1ニチ デ オツクリ ニ ナツタノデハ アリマセン。

ナンマンネン モ カカリマシタ。

ハジメ ニ ヤマ ヤ カワ ヲ オツクリ ニ ナリマシタ。

ソレカラ オヒサマ ヤ ツキ ヤ ホシ ヲ オツクリ ニ ナリマシタ ソレカラ ヤマ ニハ トリ ヤ ケモノ ヲ オツクリ ニ ナリ ウミ ニ ハ サカナ ヲ ツクツテ オスマワセニナリマシタ。

ソウスルト トリ ハ ウタイ ナガラ モリ ヤ ハヤシ ヲ トビマワリ ケモノ ハ ノヤマ ヲ アソンデ アルキマシタ。

ソレカラ イチバン オシマイ ニ カミサマ ハ ヒト ヲ オツクリ ニ ナリマシタ ヒト ハ トリ ヤ ケモノ デハ アリマセンカラ ナマエ ヲ ツケナケレバナリマセン ソコデ アダム トイフ ナマエ ヲ オツケニナリマシタ ソウシテ アダム ヲ ウツクシイ ハナ ノ サキミダレタ オイシイ タクサン ノ クダモノ ノ ナツテイル ソノ ニ オスマワセ ニ ナリマシタ ハジメテ コノ ウツクシイ セカイ ヲ ミタ アダム ハ ドンナ ニ ウレシカツタデセウ [illegible] シナガラ ノハラ ヲ カケマワリ マシタ

ソシテ ヒモジク ナルト テアタリシダイ オイシイ クダモノ ヲ トツテ タベマシタ ツカレルト カヲリ タカイ ハナ ノ シトネ ニ ヨコタワツテ ネマシタ。

ケレドモ ホドナク アダム ノ ココロ ハ サビシク ナツテ キマシタ ナゼ デセウ。

ソレハ オモシロイ コト ガ アツテ モ オカシイ コト ガ アツテ モ イツシヨ ニ ワラツタリ ハナシタリスル アイテ ガ アリマセン。

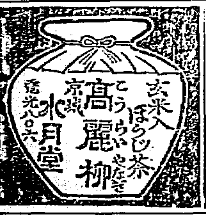
ヨノ ナカ ハ ジブン ヒトリボツチ デス。

カミサマ ハ アダム ノ サビシイ ココロ ヲ オサツシ ニ ナリ アルトキ アダム ガ ツカレテ グツスリ ネテイル ソバ ニ オヨリ ニ ナリ アダム ノ ムネ ノ ホネ ヲ イツポン オトリ ニ ナツテ ヒトリ ノ オンナ ヲ オツクリ ニ ナリマシタ。

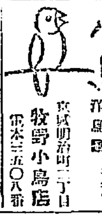
シバラクシテ アダム ハ メ ヲ サマシテ オドロキ マシタ イツ ノ マニヤラ ジブン ト オナジ ヨウナ ヒト ガ タツテ イマス ビックリ シテ ソノ ヒト ニ『アナタ ハ ダレ デスカ ドコカラ コラレマシタ カ』

ト タズネ マシタ スルト カミサマ ガ オオセ ニ ナリマシタ『コレハ オマエ ノ ムネ ノ ホネ ヲ トツテ ツクツタ ヒト ダ オマエ ノ ココロ ヲ ウケタ ト オナジ コト ダ タイセツ ニ シテアゲ ナサイ コレハ オマエ ノ オクサン ダ』ト オオセ ニ ナリマシタ。

新柄衣裳出し　秋の衣セル特賣會　御大典記念　御紋服特別豫約　冬の外套コート各種豫約　開催中　三中井



玄米入　ほうらい茶　高麗柳　京城　水月堂



小鳥　各種　牧野小鳥店

月やく滞り又は不順より起る諸症も心地よく治す　安全で直ぐ効く　一日丸　本舗　小林大薬房

一寸お耳を

當籤者全部へキネマ俳優の名入手拭進呈

キネマ俳優應援　御園おしろい　懸賞

壹人で二個づゝ當る　賞品四萬個

安心して使へる純無鉛の白粉、しかも純無鉛白粉の嚆矢として信用第一、其上つき具合が實に良いので美しいお化粧は御園白粉からとの御賞讃の下に評判いよ〜高く、この面白い懸賞を發表して以來、平常から御園を愛用するキネマ俳優の應援もあり人氣は弥が上にも沸騰して居ります。さあ皆さま、此際是非御應募のほどを……

答案の出し方

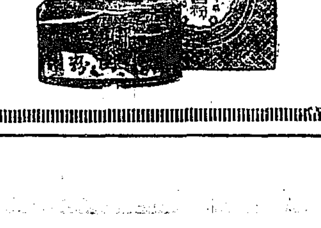
1、問題の答
2、此廣告が御覧になつた新聞の名と、御園白粉がお求めになつた店の名と其所
3、御自分の御住所と御姓名
をハガキか封筒に判り易い字で書いて封筒へ入れ開封（郵税二錢）でお送り下さい

東京市麻布區本村町一四五　伊東胡蝶園懸賞係へ

締切は多い程當り數が良くなります
締切は昭和三年十月卅一日限り
當選發表は昭和四年二月中の東京朝日紙上
賞品は昭和四年三月中に送ります
正解者多數な場合は嚴正なる抽籤で入賞及び賞品を決定致します
懸賞に就て御問合は御斷りします

やさしい問題

美しいお化粧は御園から



第一賞品

壹等 勸業債券（金拾圓券）	壹枚宛	參拾名
貳等 貯蓄債券（金五圓券）	壹枚宛	五拾名
參等 御園コンパクト（美術容器）	壹個宛	五百名
四等 御園煉白粉	壹個宛	壹千名
五等 御園水白粉（普及品）	壹個宛	五千名
六等 御園撫子（打白粉）	壹個宛	壹萬三千四百卅名
合計		貳萬名

第二賞品

應援花形女優の手拭

右壹等より六等迄當籤者全部へ六女優の内いづれかを　壹本宛　貳萬本進呈

名入手拭寄贈

川田芳子　栗嶋すみ子　柳さく子　松井千枝子　八雲恵美子　田中絹代（寫眞右より）

平素から常に愛用する御園白粉の懸賞の催しを心より賛助して私達の名入手拭を寄贈させて頂きます

巨船時代來る(上)

快速な優秀船を

最近世界の海運國では盛んに優秀船を建造して居る。左に本年に入つて建造計畫の發表された主要優秀船の梗概を御紹介すると左の通りである

イギリス

六月十八日ホワイト、スター汽船會社の發表する所に依れば同社はベルファスト(アイルランド)のハーランド、エンド、ウルフ造船會社に長さ千フイード總トン數六萬トン、建造費七百萬ポンド(約七千萬圓)を要する大汽客船を注文した。右は大西洋定期航路に配船される豫定で、その竣工を見る迄には少くも三ケ年の日子を要すべく、これが完成の曉にはその設備の完全且つ優秀なる點に於て、又其の船體の巨大なる點に於て世界第一であらうといはれて居る。

尚同船の速力は未だ發表されないが、二十八ノットを下らないとの事である。但しイギリスは現在でも次表に示すが如く我國などでは見る事の出來ない優秀船を所有して大西洋上に於ける海運の覇權を握つて居る。

船名	噸數	速力(ノ)
マゼスチツク號	五六、五五一	二三
モレタニア號	三〇、六九六	二六
アクイタニア號	四五、六四七	二四
ベレンガリア號	五二、二二六	二四
オリンピツク號	四六、四三九	二三

尚キューナード汽船會社でも六萬トン級の大型客船を建造するらしいとの噂があつたが之れは未だ確報に接して居ない。

ドイツ

ドイツ海運界の復興は實に目覺しい。平和條約直後に於ては僅に五十萬トンの船舶を有するに過ぎなかつたものが、最近には約三百四十萬トンの船舶を擁し而も其の所有船舶の過半數は船齡五六年以下の新造船である事は特筆に値する。所で同國北ドイツ、ロイド汽船會社は八月十六日に新造船オイロー六號及ブレーメン號の二隻を進水したがこれがトン數は夫々四萬六千トン、四軸スクリュー裝置の大型客船である、その速力は未だ發表されないが、二十六ノット以上を出し得るものらしく現在世界の汽船中最高速力の記錄保持者たるキューナード汽船會社の巨船モレタニア號(三萬六千トン、速力二十六ノット)の速力に對抗し得るもので、此後大西洋横斷日數の新記錄を爭ふ事にならうといはれて居る。尚此の新造船は二隻でニューヨークとブレーメン間を毎週一回の定期往復に配船される豫定である。此の船には乘客及船員三千二百名を乘せ得る事になつて居り船内の設備は善美を盡し壯大な運動場、日光浴場、水泳プール、娛樂室を完備し、船內の電燈は三萬二千個を取付けて居るとの事である。

鮮銀券は九千萬圓臺割

大勢は增發傾向

大連、奉天方面からの資金需要で一時增發した鮮銀券は八月に縮退された帳尻によれば發行高八千九百九十五萬圓で貸準備三千九百九十七萬圓と前日に比べて十七萬圓を減じ遂に九千萬圓臺を割つた。併し鮮銀當局では中旬頃までは大した增發は期待されぬが秋繭の出廻り各物仕入資金綿絲布資金の需要並に仲秋節接近につれてこの方面の資金需要もあり大勢は增發に轉じるものと觀測してゐる

日銀券回收

十三億圓臺にあつた日銀券は漸次回收され八日に附縮された日銀兌換券は發行高十二億十六萬圓、正貨準備十億六千二百七十三萬圓と前日に比較して二千八百十九萬圓の減少を示し限外發行は一千七百四十二萬圓と前日より二千八百四十九萬圓を減じ保證準備高も七億八千二百七十三萬圓とこれ又百四十一萬圓の減少で八月卅日の最高十三億三千萬圓に比較すると實に一億三千萬圓の大收であるなは資金の需要依然として旺盛しいものがない折柄とて十二億圓臺割れも近いであらうと觀られた

八月中の貨物出入高

京城鐵道事務所調査、京城驛八月中の貨物出入高は左の如し

種別	個數	評價額
前月持越高	[illegible]	[illegible]
八月入庫高	[illegible]	[illegible]
八月出庫高	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	[illegible]

即ち七月中に比し入庫は個數二萬二千九百十三個、評價額二十四萬九千圓を增加、出庫は個數一千百七十九個減、評價額九萬二千圓を增加した。更に前年同期に比すれば入庫は個數二萬一千七百五十一個、評價額十一萬七千圓を增加し……

月中における入庫の主なるもの左の如し

種別	個數	評價額
籾	[illegible]	[illegible]
糙米	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
ビール	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
麻織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
食糧品	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]

又出庫の主なるもの左の如し

種別	個數	評價額
籾	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
ビール	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]

結局月末現在に於ては前月に比し個數一萬八千四百十二個評價額十三萬七千圓の增加である

出て來た、綿絲布資金

旱害影響微弱

昨今秋繭資金が出廻りはじめた外綿絲布資金は相當の需要があり、多額仕入期としての綿絲布資金は九月が最高期と見られて居る。しかし右資金の需要については旱害による地方購買力の減退で相當程度出廻に影響があらしく見られてゐるが、銀行當局としては今までの經驗で大差なく、今後旱魃に因る購買の手控へで幾分の需要の減少はあるかもしれないが大體としては特に影響はあるまいと見てゐる

鮮航會は脫會出來ぬ

朝郵の意嚮

過般の大阪に於ける鮮航會總會後に於ける鮮航會協定問題が急變して以來朝郵が鮮航會を脫會した爲め同社の爲めに不利であるとの說が一部に高調せられてゐるがこれについて朝郵當局は左の如き意向を持つてゐる

監督官廳たる遞信局が補助命令航路として鮮航會を脫會することは附帶條件のもとに命令するのなら仕方はないが、さもなければ自發的の脫會は到底困難らしい、若し朝郵が脫會すると殘るは大阪商船尼崎、山下其他恐く阪神地方に本社を有するもののみとなり自然從來より一層結果を固めて現在の鮮航會は脫退の如な破目に置かれる事にきまつて居り、競爭は益々激甚となる而して鮮航會と同條件では到底荷主を當社へひきよせる事は望束ない、商船などは朝鮮航路はその一部分に過ぎず採算無視の競爭をした處で大した痛痒は感せぬが當社にとつては大問題である、又現在では我社が鮮航會を脫會すれば穀物聯合會を中心に同調して現れるとの事であるが、營利を主とする荷主の事であり、之も十分に當には出來ぬ、其他にも種々な複雜な關係があるので手取り早く脫會することは出來ぬものでない、と

智利硝石の輸入は三井の獨占となる

肥料の特約競爭旺盛

最近肥料の狀況は需要者の肥料に關する知識の向上と共に續々新肥料が發見され、ニトロホスカ、アンモホスなどの新肥料の發見を見たが、更にドイツでロイナホスカと稱する混合成肥料が發見され今回三井物產と特約のもとに輸入された、かくの如く續々と

新肥料が發見

され、肥料に對する注意を集めて來た結果、肥料肥料を中心として大手肥料商間ではその販賣權の集中を試みる傾向が增大し、その競爭が頗る激甚となつて來てゐる。即ち硫安では日窒、昭化、などそれ／＼特約の販賣契約をしてゐるが、ドイツ、英國硫安などはいづれも特約販賣に據る／＼の競爭を演じつゝあり、肥料商は販賣權獲得に努力してゐたが、今回は更に肥料の大宗たる智利硝石の販賣權にも一大競爭行はれ、智利硝石は從來鈴木商店の獨占以來本硝石販賣組合の販賣協定が締結され三井、三菱、淺野が日本販賣と特約して輸入してゐたが、その後安宅、岩井が加盟し今回に至つた然るに本年七月以降の契約について三井に變更がなく

競爭入札の結果

三菱は六萬トンから七萬トンと競爭したが遂に三井に落札し三井は本年七月から明年六月まで九萬一千十萬トン、昭和六年七月から七年六月まで十一萬トンと大量契約を締結したので今後の智利硝石は我國においては殆んど全く三井の獨占に移つて仕舞つたもので價格も

硫安と競爭

するべく相當安値に契約されたといはれてゐる、更に有新肥料の發見と肥料に對する注意が深いて來た結果、肥料界を中心に販賣權獲得が漸次激甚となつて來たことは頗る注目をひくに至つた

製糖協定で內鮮の鞘

益々擴大

去る四日東京で開かれた製糖聯合會の代理店(火曜會)の申合せ狀況について日糖協定締切販賣人販賣割によれば左の通りである

參加者は三井、三菱、明治、日砂、阿部、日糖の六店で協議の結果

一、製糖の販賣値段を最低二十二圓とすること

二、前記六店が自己の特約店以外各自製品の賣買を調り例へば鈴木祥イービー印を買取した場合は明治商店又は日糖、三井、三菱、日本砂糖其品等に賣約し、以つて各計製品の賣買を均一にすること

三、朝鮮からの逆移入を防止し內地に調節せしむるため朝鮮の鞘を擴大すべく……

金肥需要逐年增加

肥料の需要は一段落をつけ、昨今取引は殆どないが、今春大手筋販賣の本年上半期中の入超肥料總移入高を見るとこの通りである。」

(單位ピクル、圓)

	本年度	前年度
硫安(數量)	[illegible]	[illegible]
同(金額)	[illegible]	[illegible]
其他入(數量)	[illegible]	[illegible]
肥料(金額)	[illegible]	[illegible]

即ち昨年度に比して硫安は三十三萬七百余ピクル、二百四十七萬四千余圓を增し、その他の入肥料は二十五萬六千ピクル、百十萬九千余圓を增加した。これは近年營農の肥料要職と農家の施肥智識の向上で、金肥に對する需要を喚起したためである。なほ硫安の需要激增も著しいが、その他の入肥料、過燐酸、配合肥料、石灰窒素、アンモホスなど化成肥料の需要も目ざましくなつて來たことがうかゞはれる

設計變更の平安水利問題

に東拓の辯明

平安川水利工事の問題について東拓京城支店は大體次の內容を辯明した

道路の設計を變更し而も認可の手續をとらずに直に工事に着手したことは事實であるが、認可を待つてゐたのでは間に合はぬので手前は後回しにしたまでだ、尤も之は組合の方の仕事に屬するが、設計變更の場所は八分通りボーリングの試験を濟まし大丈夫と思つて工事に着手したが最後の二分のところが意外に深かつたので抗木を打つて間に合はせ様としたものであらう、之は當局としても相談の上、設計を再變更し、其の部分だけを改修することにした、設計の問題も非實で道徳に思つてゐるが、之は責任監督者守中の出來事で故意にやつたものではないと思つてゐる、設計變更はよくあることで、安寧や修繕變更も全部又は一部何れも設計を變更して支那にやつてゐる、今回の場合は最後の二分の個所につい……

各港の廻着米增加

八月中に於ける鮮內主要六港の鐵道便による米の廻着數は二萬九千百五十二噸で、前月に比し約八千餘噸の增加を見た、これが各港別數量は左の如し(單位噸)

釜山四、八八三 仁川八、五二四 鎭南浦二、〇六六 群山七、五六 木浦一、〇四〇 元山九一〇 計二五、一五一

安寧水利擴張認可

黃海道安寧水利組合の區域擴張の件は九月十日附認可された

鮮銀帳況

(單位千圓) 七日 比前日增

	七日	比前日增
發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	減 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

日銀帳況 (八日)

	八日	比前日
發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

東京コール (七日)

無條件	七厘乃至	一錢一厘
翌日拂	八厘乃至	一錢一厘
普通	八厘乃至	一錢一厘

對外爲替 (鮮銀建値) 八日

紐育	一志〇片八分五
上海	四五弗四分三
倫敦	七〇兩四分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片二分一	
紐育銀塊	五〇仙四分三	
米英爲替	四弗八五仙八分一	
對米爲替	四弗八四分七	十錢高
米棉		休
印棉	一五八弗丁度	
スチール株		
アナゴンダ株	七五弗八分三	

穗落

日銀兌換券十三億臺の大臺を割り鮮銀券九千萬圓臺を割る▲資金需要のためであるが、しかし期待するなかれ▲時は新秋、仕入資金、秋繭資金、綿絲布資金の需要もぼつ／＼萠した▲新穀期も近づく▲外米輸入の需要増加と共にこれ等の資金需要もある▲忙しくなること請合▲自分の船に乘つてくれるなれば、鮮航會を脫退してもよいといつた朝郵、今度は當局の命令でないと脫退しかぬと抑勞な叱を見せる▲拓殖局か拂まつて來てゐるのに、これでは又もや愛想をつかされそうだ

株式 (八日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步

	京定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(京仁大同安東取引貨幣單位)

京取短期出來高

短期	賣方	買方
當日	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]

大株短期

	取	新	新	新	取
賣方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
買方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	銘柄	前日
株	[illegible]	朝鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
取	[illegible]	富士紡	[illegible]
		日石	[illegible]
		蒲毛	[illegible]

安東株式

	前日	大引	前引
前寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(東同銘同殖同通 當先)

期米 (八日)

▲仁川

限月	當限	中限	先限
前場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 (八)

	當限	中限	先限
前場(先) (一)～(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)～(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◎大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	止め	止め
(一)～(十)	[illegible]	[illegible]

大阪挪米定合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎兵庫

	寄付	止め
先限	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(前八日)

◎釜山(角ケ崎良 丸九出來高)

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱(神現物路良都 出來)

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山(同現物九七三等 出來)

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物相場 [illegible]

◎鋼平鐵 前場 日 本 日

	後寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高 八日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中標準値

玄米	一九圓一〇
白米	一三圓五〇
七分白米	三二圓一〇

株式

第二の呼吸押

人氣依然强し

前場 昨後場落潮風情の機先を制し今朝は內地の下押しに當面も一呼吸した、此間押目待ちの買物や買物もあつたが前場止りの賣物は薄かつた、かくて前後場止に比し大新六十錢安東新一圓二十錢安であつた

硬りに保合ふ

後場 前場下押しの機先、後場は內地の寄硬りに一所は前場寄より十錢方小戻したが、アト內地の良好を移して高所も保合ひ狀態となつた、かくて前後場止に比し大新六十錢安東新同値であつた

十月上旬迄は小高下の保合

買方の一派によつて東京を本位に買煽られ東新は連日東京深刻化した、二百圓の關門に迫られんとして漸く弛みを見せ今朝は休日控えと買方筋の押目待ちの買物輻輳したが、日先の戻りを豫期して賣り物は薄かつた、今朝の軟化は依然繼續されるかと言ふ問題であるが、一般の觀測としては十月上旬頃の獨大典相場出現までは一本調子の昂騰も許されず此邊は尖張り小高下に保合ふものと見られた

押目を待つて買進むが得

通信の米價暴騰によつて株式市場も相當の影響を受け東新を中心の騰勢は材料とてはなく只株界の久しき停滯に各往手は之が氣に乘じて來つてゐた傾向先、米價の騰り立つ、今日の昂騰となつた併し今日の東新は百八十七圓八十錢と大引前日より一圓二十錢方押した、これに對して來方面の同測によれば此の際にモウ一段押すだらうとの向もあつたが、相場の地合は內鮮共に堅りしてゐるから此邊で押目を買つて置くのが得策とも見られてゐる、たゞ九月中には餘り大きな相場も望まれぬから今から餘り慌てゝ買進む必要なく押目／＼を狙つてボツ／＼買進むより外あるまいとされた

京取戰も期近か

田中新田買ふ

今朝は內地の諸株が一齊に一呼吸したが押目待ちの買物少しがあつたのみで買氣旺盛に對し賣物は薄かつた、かくの如くなので諸株に對する商內は出來ず從つて京取株に人氣を呼び仕懸掛九十錢で古川筋の田中友買から初まりアト買物は續かなかつたが、田中友派に

つよきよわき

株式 今朝は第二段の呼吸押しをし地合はます／＼良好であるので押目待ちの買氣は旺盛であつた、しかし賣方は目先戻りを採用し買進みする向きなくたゞ押目待ちの前れがすこし出たらみであつた

▲かくの如く白眼に自戒してゐるので商內も大して出來ず、一般つて人氣は再び京取株に來り三十圓丁の好値で田中友、新田が買つた

▲東氏の談によれば今後の相場は押したり戻したりして小高下を

期米 今日は白露である、この日に雨が降ると秋日和がもつれるといふので相場はピンと來る處だが、幸い內地は好天氣續きはくもつてゐるが雨天續は鮮に雨は降らないとある

△それかあらぬか期米の方も一寸氣迷ひといふ處で

△然し押目は依然買氣が强いので相場の地合は相變らず堅い所が東京の如きはアベコベに安い、してみると各地が添はないのでいくら勝ち誇つて買方の一人相撲は取れないとみつる

當分は續返すであらうし、その間において押目を買進むが得策であらうと見られた

期米

阪地の下放りで亂高下を演ず

前場 今朝は東京安と相俟つて阪地の下放れに當所も賣氣がクジかれ中限三十圓先限二十九圓八十九錢と前日の止値より二十一錢に二十七錢と更に氣崩れたが安に寄付き、其ハナ東京の新近安に二節は七十錢と更に氣崩れたが東京安の騰り阪地が下放れにあるので⑩⑩等の買進みて三節は九十九錢と一氣に跳返し戾り待ちの賣物と押目買ひにアトは八十九錢から三十圓五錢と亂高下を演じて結局三十圓丁度と前場を終つた

一服商狀の保合

後場 阪地の小高き商狀を受けて、先限二十圓〇一錢と寄付き其のハナ⑩⑩等の買進みに二節は

押目を買募ふ

メ丸等と更に引際つたが、アト阪地の伸悩みに⑩⑩等から小口的の賣物が現はれ三節は不足六錢から四節に至つて押目買續出れの九十錢と落ち商內薄く九十二、三錢場に保合ひ一服商狀を呈した

當分は往來相場

今朝は阪地安を受けて下放れたが押目は依然買氣旺盛はれるので、アトは忽ち跳返し伸相場の地合は相變らず堅いのみか賣方も來た秋日和の如何か殘されてゐるので此の上突込んで賣通す處もなく、如何にも當り外れの如何に入る出來た逆は當る氣勢が三十九圓臺は更に賣直手と云ふ態度であり、其他の狂亂相場にしても先物設備以來の目下において手がけなく、何つて當分は此準の往來相場ではないかと云ふ情勢であつた

新田よく買ひ三千圓の附値で商內が出來た

新田よく買ひ三千圓の附値で商內が出來た、これは諸株が好調となつてゐるので京取株にもその中活氣を呼ぶものと推察し現在の値頃で買向つて居る譯であるが、京取戰もそのうち實現するであらうと一般は注目してゐた

賣り物は薄し

主なる手口

［り］を期待し

連日暴騰を續けてゐた鮮株も今朝一段の呼吸押しとなつた、この間に休日控へと賣方の銷勢弛みで第二段の押目待ちの買人氣は漲遽となつて押目待ちの買物は少く只押目待ちのみたが、賣物が現れたので商內も閑散であつた、そのうち大新で京取に對してしは京取と五十枚と四十枚と大新の押日買があつたが、東新に對し小口の商れ物に伴山の押目賣があつた、かくて前後場の出來高一、二〇〇枚に對し今朝は京取一八〇枚新二〇大新九〇東新三八〇合計六七〇枚以上の手口に過ぎなかつた。このうち三〇枚以上の手口左の如し

▲京取 賣方田中友六〇〇德豐五〇、買方田中友二〇〇▲大新 賣方新田一〇〇、京取一〇〇、豐年二〇▲同買方赤沢德豐、東新一〇〇、同賣方田中友、新田一〇〇、東新一〇〇、市川五〇、松山四〇、新田一〇〇洪陛一〇〇▲買 洪陛四〇、新田一〇〇

代引變化少し

今朝の相場は第二段の呼吸押しをしたが賣方自重し商內も大したものはなかつた從つて代引にも變化少く只仁取の代引尻は無くなり、京新は京取に對し東新は八百九十枚と四十枚と五十枚を東新に代引し大新は七百八十枚と十枚を各々減少し大新は增加した

仕手の分野

先物の取組三萬餘石に對する主なる仕手を舉げると⑥丸の賣玉は主に京城淺野筋に內海一派と目されてゐるのに反し、買方では目下の所別に之れと云ふ筋立つたものは中當ら十萬餘石の買建となれるは⑩も益山筋の一部と京、方面の客筋が主らしく⑥⑩の賣玉に地場及び米客筋と見做され、是れを仕手の分野から云ふと買方に小口筋か多く、從つて地場は何れも下賣成となれる模樣であつた

丸の腰入れ賣

今前場の張入れで丸の賣建玉は二萬石以上に達したが、是れは京城淺、筋々相當ある上に今朝は押目へ面から運筋買物か入込んだ爲め著しく取組を增加するに至つたものと見られてゐた

東京は激戰

今後は中限の波瀾

東京は問題の中限が今朝は三十五圓五十錢と下放れた寄付き、アトは忽ち六圓から六十錢と一圓近く暴殺するなど相變らず激戰を續けてゐるが、今朝渠氏の渡す所に依ると各地安と相俟つて賣派が賣向き策を試みるや强氣は對抗上更に買出動をしたもので、今後其中限に對しては相當の波瀾は免れない情勢であると

仁川穀物出入 (八日)

		入	出
鐵道	米(叺)	二七二四	一〇三二
	豆(叺)	一二三三五	二三五〇
船舶	米(叺)	[illegible]	九三七
	豆(叺)	五七三	二九五
同移出	米(叺)	[illegible]	[illegible]
大豆		三三九	[illegible]

大豆

大豆全部出來不申

正米

京城正米

白露も無難なるを得たので各地期米も下落と川上よりの出廻りは日々激增し荷主側は買急ぐが精米筋は目先如何を俟らて買氣萎縮し振はず遂に三四錢下落を告げた⊕三等二十九圓六十錢四等二十九圓十錢仝摺玄米二十七圓八十錢仝入玄米二十四圓五十錢一等白米二十三圓五十錢餅白米二十九圓四十錢糯改良種八錢七兩在來種八錢五厘大豆は奧地から續いて出廻りあれど內地より入り注文がないのには買氣も振はず四五十錢暴落であつた龍山十八圓二十錢長湍十七圓八十錢金汗十八圓六十錢

京城穀物組合建値

外米總勝 外米は一時在荷見れに質行不良で相場は常に頭が重き狀を持續してゐたが最近に到り內地高により運賃諸費用を差引いでも尚は六七十錢の儲けになるので内入側限令の撤布前に入荷した物は續々積出されるため在荷は一方減退するのみか鮮米絕騰に質行良好と相俟ち手持筋は前途を樂觀し容易に手放さず高限り、ために相場はヂリ高步調を辿り又も二三十錢高である今日の建値は左の如し

▲外米 ミードン玄米廿圓五十錢ミードン產地白二十四圓、當地搗二十二圓▲粟 海城十二圓八十錢遼陽十二圓四十錢鐵嶺十二圓六十錢昌圖十二圓四十錢四平街十二圓三十錢 綿粟十三圓三十錢▲小麥 沙里院物十七圓八十錢、滿州物十六圓八十錢、鎭南浦物十三圓五十錢▲大麥極上 九圓七十錢(中)七圓七十錢(並)五圓六十錢▲綠豆 滿洲物二十二圓朝鮮物(新)二十二圓胡麻(滿)二十七圓▲高粱九圓三十錢▲蕎麥(滿)十三圓▲小豆龍山二十三圓三十錢▲碎白米 一等碎白二十三圓、二等碎白二十二圓五十錢

仁川正米

⑤田三等廿九圓五十錢四等廿九圓十錢⑤一等廿八圓五十錢籾上物八錢七厘在來種八錢五厘 ⑤中米二圓卅錢 精米組合一等白米卅二圓五十錢新米先約十二月勝手渡⑤三等廿圓

大豆

龍山十八圓九十錢長湍十八圓安平鄉十六圓九十錢の唱であるが、定期の伸悩みに取引は何れも閑散であつた

大阪市中在米高

大阪市中在米八日現在高は百三十一萬五百二十四俵と前日の在米高に比し三千八百二十二俵の減少の、減少である

東京深川在米高

東京深川在米高八日現在は二十八萬一千八百五十四俵と前日の在米高に比して一千五百二十俵の增加である

安取粟取引

安東取引所七日の滿洲粟相場は左の通り

	前場 九月限	前場 十月限	後場 九月限	後場 十月限
寄付	六、七	山	六、七	山
高値	六、七	來	六、七	來
安値	六、七	不	六、七	不
引値	六、七	中	六、七	中
出來高	一車		一車	

各地の天氣 八日午前

地名	天氣	地名	天氣
東京	晴	木浦	曇天
大阪	晴	群山	曇天
神戶	晴	城津	晴
下關	晴	元山	曇天
福岡	晴	大邱	曇天
鎭海浦	曇天	釜山	曇天
仁川	曇天		
京城	曇天		

薩摩義士傳 (171)

中村兵衛 作

神保朋世 畫

(無斷上演上映)

新堤の制札

老中堀田閣老が如何に嚴命を下したりとて、工事の實際を見れば、その正しく竣成したるや否やはその都度が緻密に成績を物語つてゐる。雖然堅分の役たる牧野織部、細井九助にもいつはる事が出來なかつた。たゞ籤から出張して來る江戶役人のみが誇れ淺瀨を誤ひんとするが、それとても藩士に賊賂があつたとしても、立派に工事は終了をつげてゐる。この上不完全な修繕等の必要は、遂に牧野、細井の二人から見出すことが出來なかつた。

この掛地處分に當たつては、平田靱負が總奉行の責任として、隙の藩士から下役人を案內して、一の手から四の手に至る間の、工事の大要を說明した。

藩士とも靱負の說明中苦心の跡あるを見て、思はず貰さんしてしまつた。

「アゝお見事!!」

「實に一點の申分なく、結構に出來上り申した。御心勞の程お察し申す」

この一語を聞いた時の靱負の心は一通りではなかつた。淡藩の數の英雄も勁として火神の如も見えたが、又その目には熱い泪が溢つた。

それは「お見事」の一語が、八十余人の忠臣義士が、一心凝り固まつたる結晶その物である。定めし一同も地下に喚ずる事が出來やうと、少時は默禱を續けた。

藩士もその意中を察して、斯く讚しい思ひをなした。牧野、細井の藩士は、彼の江戶役人の如く、

「武士らしい武士であつた。」

「平田氏、たゞ今詳細に承はつたる治水工事の中、殊に御藩中の人々が、力をこめられて大切にせられし新堤防を、今後過つて傷つける者がないとも限らぬ。その爲めには今流堤は申すにおよばず、その他の沿堤には制札を立てゝ、土地の者を戒め置く事に仕らうではござらぬか」

靱負もさすがに嬉しく。

「その儀は御尤もに」

「オ、然らば制札を」

恕ちにして各堤防上には、嚴しい制札が建てられた。それは

御用の外は此の洗堰の上を一切通り申間敷候、勿論上り候もの致し間敷候、並に船繫ぎ候事まじき事

寶曆五年亥五月

高木新兵衛
高木內膳
高木玄蕃
高木次郎九郎

この制札が建つと、尾濃勢三ケ國百七十余ケ村の者は、徒歩に船にこの堤を通る時、皆ひざまづいて三拜九拜した。

『薩摩の忠臣義士のお蔭で、われわれが堤工事に莫大な御利益を蒙るのだ。この制札を蔑つて見過ごしては勿體ない。皆拜んで行け行け』

牧野、細井の藩士も、この有樣を見て、如何に薩摩藩士が辛苦したか、一般民が喜んでゐるかを知り工事竣成の報告と共に、これ等の狀況をも書上げた。

薩摩藩士の心の淨さを大きな驚きに打たれた

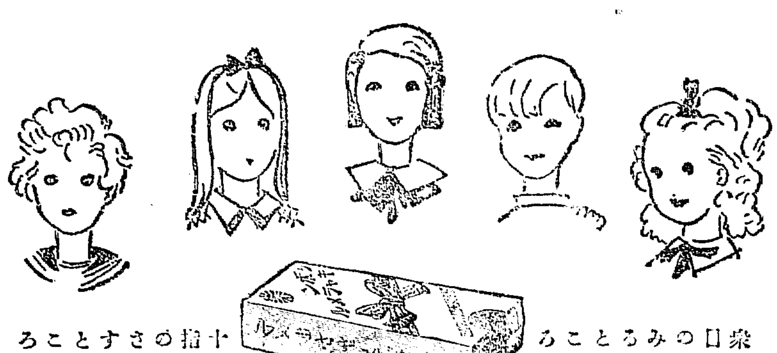
、大部分を試驗すれば大體判るので其の例に從つたものと思はれる

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

◎創立以來廿一年授き經驗に基き最新の施設に依り此種專門學校として東洋無比
◎帝大十五名專任教授助教授三十餘名及講師七十餘名を有し懇切に教導す
●本校專屬實驗室 機械完備晝夜盛に活用
財團法人 電機學校
●機械科新設 夜一期機械科
電氣科 晝夜機科 二期本科 一期夜學科高等科 中卒業 小卒業
◎卒業者一萬五千八百餘名 國內は勿論海外まで進展し相當の地位を得て斯界に活躍す
◎本校出身者試驗合格者二、七〇〇餘名 内學士資格甲三名 工高卒 業資格三二六名
晝 夜 共 生徒募集（無試入學）
入學申込九月末日限 規則書送附
東京 神田 錦町 別に外國人は學校

專賣特許第七三〇五號
新案特許第九一三五號
笹田式撰穀機

（製鍛造品）
▲籾！玄米！石拔に！
二大特長を有するは本機をおいて他に其の比類無し
理想！！研究！！苦心の結果愈々完全無缺の本機に御下命を！
新穀輸出の御準備に是非本機を！！
撰穀機 農具一切 製造販賣元
釜山府寶水町一丁目
笹田商會
電話二一四三番

明治リボンキャラメル


十指のさすところ　衆目のみるところ
東京　明治製菓株式會社（丸之内）

本店 京城
內地 東京、大阪、大阪西區、神戸
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、新義州、會寧
滿洲 大連、奉天、長春、營口、遼陽、安東縣、鐵嶺、開原
支那 四平街、哈爾賓、天津
米國 紐育
朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎
右ノ外倫敦、巴里其他內外國要ノ地ニ於テ取引先有之候

中 テント 西
天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
中西テント商會
電話本局二八〇八番
振替京城一二〇七〇番

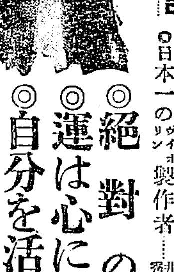
現代ユウモア全集
第三回配本開始
岡本一平集
手製の人間
いよ／＼出でて人氣益々沸騰
「第一回配本・佐々木邦集」「第二回配本・生方敏郎集」「第三回配本・岡本一平集」
此際既刊三集の大増刷斷行！！
中込方に限る
好機を逸せず至急申込あれ
一冊一円、一時拂は全十二卷前拂金十一円
東京府下戸塚町 小宮方 ユウモア全集刊行會
振替東京七八三二七番

玉篇大名作！

◎素晴しい『キング』十月號

▲あゝ昭憲皇太后……（長田幹彦謹記）
畏くも皇太后に愛尽し奉りし長田幹彦氏が感涙をもつて往時を追憶し奉れる大名篇！ありし日のお姿！御坤德！ 目のあたり拜するが如し、倶に萬人必讀

▲偉人出世の第一歩
極彩色繪物語
◎大科學者ニュートン……佐野天聲
◎偉傑熊澤蕃山……明世
◎幕末の大立物田沼意次……木村國治
◎日本一のヴァイオリン製作者……小泉長三郎
◎大學者柿の實の惱み……井伊秀雄
◎大富豪フォード……大羽ひろし
◎戰國豪傑福島正則……明石陸奥
◎維新の功臣土方久元……磯崎水巳


寫眞は壇上の永井氏

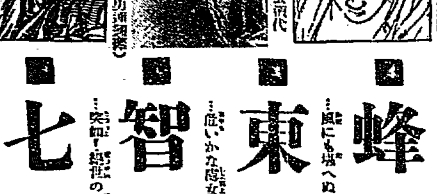
人情美の極致感動物語
◎絶對の心……代議士 永井柳太郎
◎運は心にあり……久留島武彦
◎自分を活す道……海軍大將 男爵 安保清種
◎劍道の精神……劍道範士 高野佐三郎
◎貞烈乃木靜子夫人……堀內中將
◎義膽血汁講……本田美禪
◎物言はぬ花……南國太郎
◎義民の典型……加藤武雄
◎二寸鑿の榮次郎……田中龍夫
◎大慈大悲涙小町……川上三太郎
◎君恩を慕ひて……安倍季雄

■人見絹枝孃の大奮闘
全英女子競技大會の實況（日本スポーツ界の花、絹枝孃が日本婦人の爲に萬丈の氣焔をあげた大活躍の有樣）

小僧から千萬長者！
苦學生の大恩人望月軍四郎氏立身出世物語
見よ！血、汗、涙、與に鬼神も哭く大奮鬪！立身成功を望む者は何をおいても見逃すなかれ

終生忘れ得ぬ 思ひ出話
▲尊い一分一秒……東京高師教授 保科孝一
▲まづ力を出せ……新國劇 澤田正二郎
▲刀劍鍛錬の實況……文學博士 井上哲次郎
▲牛乳配達をして私を助けた人……救世軍少將 山室軍平
▲人種を超えて……元早大野球部主將 久保田禎
▲一生忘れ得ぬ涙……女優 森律子

◎戀人を食った土人の話
◎智能と食物……醫學博士 澤村眞
◎古今異話切拔帖
◎これだけ知つても一家の經濟
◎無學の大學者
三崎の熊さん
◎名家百字文……五名家執筆
◎美談の華、逸話の泉


快傑蜂須賀小六の大活躍　東京行進曲女主人公前代　大塔宮將大鶴太（智勇連翹襷）

■蜂須賀小六……村上浪六
…風にも堪へぬ風情の美少年が大膽不敵！深夜大盜小六を狙ふ！あやふし大力士の運命は風前の燈！一讀痛快淋漓！

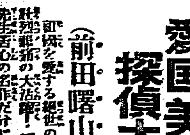
■東京行進曲……菊池寛
…麗しかな處女前代の運命！飽迄も新熱する最高潮の大場面銀川トテモ面白い流石は日本一の筆ある菊池氏の大傑作

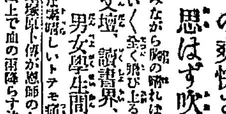
■智勇連翹襷……本田美禪
…突如！絶世の美女が消した謎ひ、夢か、本心か、一難去つて又一難、快腕名將大鶴太の心膽嚴れて糸の如し！

■七妖星……保篠龍緒
…某貴族の變死から端を發した意外な大事件！怪盜團七妖星の横行、快男兒品川信太郎の大活躍！トテモ痛快悲壯！

諧謔小說 新家庭双六

◎長篇講談 塚原卜傳……寶井馬琴
（劍聖塚原卜傳が恩師のため羽黑山上で血の雨降らす決死の大試合猛壯痛快の大讀物！）
◎武俠小說 萬花地獄……吉川英治
（俠士小枝角太郎に降りかゝる數奇の大劍難！名劍士、奥姬の運命はどうなるであらう）
▲理想小說 死よりも強し……鶴見祐輔
▲家庭小說 情熱時代……三上於菟吉
▲長篇小說 青春……中村武羅夫
▲落語 泥棒……古今亭今輔


愛国美談 探偵大活劇 俠美人
（前田曙山先生原作）キング特作誌上映畫
耶蘇を愛する絶世の佳人が稀世に深く入り込んで愛國男子を手玉に弄する痛快悲壯の大活劇！一讀手に汗握る大映畫小說！流石は大衆文壇の巨匠前田曙山先生苦心の名作だけに面白い事日本一！顧田撮影所人氣俳優總出演の大車輪！

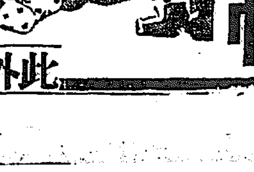

佐々木邦先生大傑作！！
（挿繪＝田中比左良畫伯大熱筆）
いよ／＼十月號より新掲載！
その爽快さ！輕妙さ！
思はず吹出す大滑稽！
讀みながら胸の晴れはれするトテモ氣持のよい小說！面白いく全く飛び上る程面白い！
文壇、讀書界、社交界
男女學生間此の噂で持ちきり！
こんな素晴しいトテモ痛快な讀物を見逃しては大損です

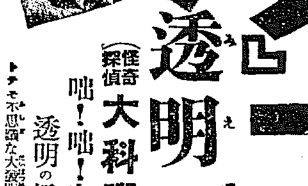
◎運動界花形選手總まくり……行田重治
◎知らねばならぬ財界大立物總まくり……野田兵一

大驚異「恐るべき新兵器の大偉力……蜷川新
大部隊の殲滅、大都の全滅、無電飛行等眞に驚くべき……一人者蜷川博士が始めて公にされた奇蹟とは思ひも及ばない不思議な新兵器の色々！斯界の第一人者蜷川大佐が始めて公にされた奇蹟的驚く大讀物

▲白衣の天使隊（あゝ人道の母！！ナイチンゲール孃）……法學博士 蜷川新
▲恐ろしい不衞生比べ……醫學博士 岡田道一
▲思想國難に際して名士の寸言

◎谷脇素文畫伯苦心の大傑作！
『川柳漫画』大画帖
之は堪らぬ面白い！
諷刺諧謔、痛烈骨を刺す
古今名川柳の粹をあつめ
面白いく全く飛上る程面白い
到る處でスバラシイ評判！
之に天下一品の谷脇素文畫伯の名漫畫を配した目もあやなる極彩色の大繪卷、一讀、トテモ面白い中に、世態の妙、人情の機微を會得す。




（怪奇探偵）大科學小說 透明の人間……槇尾赤霧
咄！咄！白晝の大怪事！
透明の怪魔人が○○銀行に現はる
トテモ不思議な大透明から天下を驚かす怪作續出！目下全都で評判

此外面白い大讀物滿載！！定價五拾五錢（送料三錢）東京本鄉 大日本雄辯會講談社 發行 振替東京三九〇三

長江沿岸各駐屯の 英陸海軍引揚に決す

英支外交の好轉促進の爲め 關係各國に通告

【北京七日發聯合】イギリスは揚子江各地駐屯の陸海軍を撤退するに方針決し關係各國にこの旨通告すると共にその諒解を求めるところあつた。イギリスのこの擧は南京事件解決と條約改訂の協議とにより一層支那側の好感を博しつゝある英支外交關係の好轉に一歩を進めんとするにあるは明かで且、支那側紛糾の際イギリスのかくの如き態度は極めて重大視されてゐる

英居留民に引揚を勸告

【天津七日發聯合】當地イギリス駐屯軍司令官は關內の形勢不安となつたので七日唐山、北戴河一帶のイギリス居留民および避暑客に天津引あげを勸告した一方白河駐屯軍に對してはイギリスと支那軍の衝突を豫防するためイギリス租界地帶を距へる地點を[illegible]した

臨時辨法の適用は 王外交部長の命令

地方、臨時兩法院長非公式に辯明

【上海七日發電】既報臨時辨法適用事件に對し地方、臨時兩法院長は七日わが領事館に非公式の辯明をなして來たが、それによれば王正廷氏より條約廢棄國は總て辨法を適用せよとの命ありたるにより偶ま條約を廢棄せる日本に對して適用したのであるといつてゐるこれに見るに國民政府はいよ〳〵辨法適用により日本に對し挑戰的態度を繼續せんとするものゝ如く觀ぜらる

滿蒙事情を 詳細に報告

林奉天總領事から 今後の方針も協議

【東京電話】田中首相兼外相は八日午前十時半外務省に林奉天總領事を招き森、吉田兩次官、有田アジア局長小村情報部長等列席の上林總領事より東三省一般の狀勢につき

一、南北兩代表の妥協交涉現狀
二、東三省に於ける一般經濟狀況
三、治安維持の狀態並に赤化宣傳の狀態
四、滿鐵並に北滿國境の警備狀況
五、呼倫貝爾騷擾の經過並に其影響
六、關內外の首腦者への影響

等につき詳細に報告したる後對策につき種々協議した

走馬燈の如き 目まぐるしい變轉

奉天を引あげて歸る 松井少將語る

『御承知だそうですね』『承知つて、そんな譯ぢやあないがとに角奉天就の期間はよしたよといつて今後はどこへ行くかわからぬ……』政府の命に接し八日朝京城經過南行した松井七夫少將車中出迎への記者の間にそう答へてさびしい笑を面上にたゝへる『僕が奉地に赴任したのは大正十四年だ、それからもう足掛四年になる、過ぎさつた今日、ほんの一時の感じだがその間、第一次奉直戰爭を初めとし第二次奉直戰、張作霖の死、等走馬燈の様に目まぐるしく變轉した、今はたゞ感慨深いのみだ……

◇……南北妥協を傳へられてゐる東三省、それも實現してみなければわからぬよ、妥協が成立してゐる事も眞實だと信じる事は早計だ、戰爭の裏にはやはり何等かの事情が潜んでゐるからね

◇……張學良と楊宇霆の衝突もまだ解決した事は不明だ、かの地にあつて奉天に關してゐる者にも支那の將來は[illegible]

◇……張學良の前途もだん〳〵困難し[illegible]

張氏の激勵

【東京電報】天津八日發聯合張宗昌は灤州において部下の幹部に對して大いに士氣を鼓舞激勵しかつ軍隊はその後の根據地であるのみならず北方の發展のため[illegible]しうべしと述べて自己の決意の強固であることを示した

白氏廬台へ

【北京七日發】白崇禧氏は七日午後新任司令官と會見の爲め[illegible]

差等課税の增徵額を 白河工事費に充當

各國人間に意見有力となり 日本も結局同意か

【天津八日發聯合】支那側より十月一日より徵收布告を發した輸出稅、關稅、不當課稅に關する各國側の態度は硬軟兩派にわかれて共同步調も纏まらず日本も關係の外なきものとされて居たが、一般近右の課稅を白河の工事費に充當せんとする意見が外人間に有力となりすでに其準備も付託されたと傳へられてゐる、今回の課稅による一ケ年の增收は三百萬ドルとみられ之にその五割を該工事に充當すれば總額五千萬ドルの工事もさほど困難でないといはれてゐる、然して日本としては既に支那側の不當徵收には反對するも、[illegible]がかゝる方面にむけつてきた以上更ひは白河の工事費に充當するを條件として承認するといふ意見に落ちつくのではないかと觀測されてゐる

排貨で困る邦商に 救濟融資を建議

政府の强硬政策を飽迄援助 上海の官民で協議

【上海七日發】四月以來排日貨運動のため被りたる損害はすでに莫大のため日本より輸入し不能のため日本から積出した砂糖その他雜貨は倉庫に山積しこの狀態が續く時は日本商の倒產者續出の狀態にあるが政府の對支政策より見てこれが緩和は到底近きに望み難いので上海の當業者と官憲とにより組織されてゐる協會ではこの際政府の强硬政策遂行を援助すると共に政府をして當業者の救濟方を講ぜしむべしとの意見有力となり總領事を中心として商工會議所その他の實業團體と協力し更に支那各地の同志團體とも呼應して政府に援助方を建議することになつた救濟の方法は輸入のストックに對し預金部資金の融通を受けるにあり上海のみで總額一千五百萬圓あらば本年一杯は持こたへ得るとも倒產者を救ひ得る見込で近く田中首相並に大藏當局に具體的運動を起こす模樣である

宣言草案は 樋口氏が起草

斯波氏が加筆したもの 三人同罪で處分

【東京電話】田中、樋口、斯波三氏の除名處分を招いた『政友一新會』の組織宣言書は樋口秀雄氏が起草し斯波貞吉氏が加筆したものであるが[illegible]その發表となつたことについては三氏中に必ずしも一致の意見はなかつた模樣で樋口氏は右發表につき[illegible]を存してゐる模樣であるが八日民政黨幹部は三氏それ〴〵處分[illegible]すべきものもあるがひとしく右宣言に署名したことは三者同じであるといふ見地から斷然たる處置に決した次第であると

三氏の除名と 裏面の暗流

幣原、江木派の策動 入城中の 肥田氏語る

小寺議員氏一人の除名により一段落ついたと思はれた民政黨の除名騷ぎ、事態は依然として渦中にあり更に擴張し七日は田中、樋口、斯波三代議士の除名を見たが事件だけに今後は如何なる方面に波紋がひろがるかわからずしかもその推移は現在の政界に殊に民政黨に重大な結果をおよぼすものとされてゐるが入城中の民政黨代議士肥田琢司氏は左の如く語る

曾つて私が先月九月上旬には政界に大變化が生じると語つた事があるが、今それが表面にあらはれた譯である、今回の騷ぎは民政黨の對支政策が根本な因をなしてゐるのは各不平者の聲明文によつても知られる事で最初に除名された小寺氏は舊同志會以來の人で古參であるにも拘はらず、氏の意見は殆んど用ひられず、殊に同黨の對支策即ち不干涉主義には國家を危くするからとて極力反對し、[illegible]然るに依然としてその策を固持したので、氏は內心黨の前途を案じてゐた、これより先同黨[illegible]

露都に於ける 日本人の近況

毛嫌された雨雀氏 評判のいゝ中條女史

【ハルピン發】モスコーにおける日本人に關し最近の消息はつぎの如く報へてゐる

田中駐露大使は本秋の御大典に歸國することになつてゐるがそれと同時に氏の交迭說が專らである漁業條約問題で、漁業家側の意向をあまり尊重せず漁區問題で可成り失敗したといふので、民間の漁業代表者側からはあまり好評を受けてない、國賓待遇で入露した左團次一行は非常な人氣を博し日本の固有劇を期待せる如くロシアに紹介することが出來たが、どんな譯か最初は國賓待遇だとて一流ホテルに宿泊させたのであるが數日後にはホテルを左遷させてしまつたロシアでは物めずらしい間は非常に待遇するけれども時が過ぎれば、大して顧りみることもない、一行はレーニングラードに赴いて一部は歐州經由歸日することになつた、昨年の革命十週年記念祭に招かれて入露した秋田雨雀氏は、各方面を視察した模樣であるが、氏はモスコーに着いて間もなく、ロシア人との會合の席上、日本の震災の話を持ち出し、日本人が如何に落ちつきのない國民であり、且つあの當時の人道上の問題を盛んに論じ立て、自ら日本人の恥さらしをして、ロシア人から非常な人氣を博し、かた〴〵妙に赤に迎合することのみをべら〳〵喋舌立てたといふので、モスコーの日本人から非常に嫌がられた、それと反對に中條百合子女史と湯淺芳子女史はモスコーにおける日本人の人氣の中心となつてゐた、汚いホテルの一室でロシア語の勉强、新ロシアの各方面の視察研究をつゞけてゐたが、どこまでも第三者として批判的な態度にあつて、決して新ロシアそのものに染まない、今はレーニングラードに赴いてゐる、田中といふ若い共產黨員が、本年度の第六回第三インターナショナル大會に出席して大いに日本の帝國主義を攻擊してゐた、近藤榮藏氏も當分モスコーに居た、佐野氏がモスコーにゐるなどと噂さがあるが同氏は目下日本にあると思ふ、片山潛老は依然として老革命家の面目を失はず、社會主義者でない日本人には會合せぬ、本夏の第六回第三インターナショナル大會には右の田中某以外に可成り日本人が參加した模樣である。これらの赤い主義者はモスコーに來るものが多い、一般の日本人はモスコーでは今日、白パンが全然缺乏し、黑パンさへ少く、且つ肉類や茶まで時々品切れとなつてゐるので、コツソリ買占めを行なつてゐる、ロシア人には買占めるだけの資力がないが、日本人はこの點だけは不自由をかんじないが家庭の[illegible]には何れも弱らされてゐる

婉曲に拒絕

【東京電報】支那公使汪榮寶氏は七日午前三時外務省に有田アジア局長を訪問し支那公使館移轉に關するわが外務省の好意を感謝した後條約問題に關し約一時間の後辭去したがその際汪公使は有田氏に對し國民政府の訓令に基づくものなりとし現國民政府が飽まで强硬方針を持してをられる以上正面衝突の外なきを說き態度の緩和を要請したがこれに對し有田局長は國民政府が非友誼的行爲を現になしつゝある狀態においては政府は到底交涉開始の意志なく又これを考慮する餘地もない旨を答へ婉曲にこれを拒絕してもの分れとなつたなほ汪公使は近く田中外相と意見の交換をなす豫定であると

蔣氏鄕里へ

【上海七日發】蔣介石氏は寧波も平穩に收まつた爲七日夕夫人宋美齡を伴ひ鄕里浙江省奉化に歸つたが私用のため直に南京に歸るはずである

陳公博氏外遊

【上海七日發】蔣介石氏が[illegible]と提携した爲廣東派首領陳公博氏は立場を失ひ一ケ年の豫定で歐米各地を巡遊し同志と意見を交換することゝなつた

非常任理事國 支那の當選困難

【ジュネーヴ七日發】國際聯盟非常任理事國改選は十日をもつて行はれるが各國の反對氣運濃く支那の當選は全く困難と見られてゐる

東三省愈よ 青天白日旗揭揚

國民政府に服從し 十五日からと決定

【南京八日發】張學良氏は七日在南京奉天代表邢士廉氏に對し

一、東三省は來る十五日より青天白日旗を揭揚す
二、同時に保安會を取消す

と國民政府の提議に贊意を表して來たので邢氏は直に李烈鈞氏を訪ひその旨傳達したなほ確聞する所に東三省は國民政府に服從の形式をとる由で國民政府會議を開いた上南京奉天同時に之を發表するはずであると一方李烈鈞氏は會議召集のため蔣介石氏および李宗仁氏に打電し至急歸京を促した

愛知縣民政代議士申合せ

【東京電報】愛知縣選出民政黨代議士小山、加藤、杉浦、鬼丸、西脇、久野諸氏は八日午後三時より名古屋に會合田中善立氏の除名に對する態度を協議し大體一致の步調を取ることの意を明かにするに努めたが[illegible]代議士の反對あつたため結局『お互ひに一致結束して一路邁進すべし』との申合せをなし五時散會した

豫算はどうなるか判らぬ 松浦城大總長談

東上中の松浦城大總長ならびに志賀醫學部長は八日夜京城驛、關係者多數の出迎へをうけて入城したが總長は語る

東上の目的は別に之といつた用向ではない、從つてお話する程の材料は皆無だ殊に滯在約一ケ月は殆んど雨に降られて自由に外出も出來ない程であつた、豫算は大藏省に提出したがどうなるか判然わからぬ

二三日中に 聲明書を出す

除名の理由が判らぬ 樋口秀雄氏語る

【東京電報】たゞ今電報で除名通告を受けたが理由は判らないよ、然しこれが判らぬ、この際はつきりして置きたいことは七日濱口總裁に會つた時、總裁は『[illegible]』と述べたところ總裁は『それは本問題外のことである』といはれたからこの行動をとつたのであつて別に總裁を裏切つた事とはならない、七日夜の幹部會は非常な空氣が立つよう强硬な決議をするとの噂だつたが結局、ありふれた事に落着きする傾向が見へたから自分達の態度を表明した後にやる様にと主張し山道君がこの罪を仲裁しようとしたところ田中君が宣言書を出したのである。多少手違はあつたかも知れぬがいづれにしても幹部會はわれ〳〵の意志に反する樣な空氣であつた、然し余等は一般的政界革新運動を起こし床次氏の新黨の將來を有利に導かんとする精神であつた、しかるに除名された以上は最早何もいはぬ兩三日中に相談の上聲明書を出すつもりである

不戰條約は 聯盟の使命を助長

獨逸總理の演說

【ジュネーヴ七日發】七日の聯盟總會でドイツ代表國務總理ミュラー氏は左の如く述べた

過般調印された不戰條約は國際平和及一般軍縮事業の前途に存在する使命を助成すること大である軍縮事業は最も困難な事業で一刻も早く解決すべき問題である諸國が漸く[illegible]しつゝあるに反し他國は依然として軍備を擴張してゐる狀態は斷じて永くつゞけしむべきでない軍縮問題を完全に解決し得ない國際聯盟の失態は聯盟の不完全を物語るものである英佛海軍協定は不戰條約に次いで軍縮事業の進展を容易ならしむる有力な一方策であらんことを希望する

しかし氏は氏の演說において軍縮の第一步として直に軍縮準備委員會を開催すべしと主張した

民政黨總務會

【東京電報】八日民政黨總務會は來たる十日臨時總務會を開き床次氏の脫黨や不祥除名等の顛末を報告し今後の結束をはかる事となつた

英佛海軍協約に讃辭 安達大使の演說

【ジュネーヴ七日發】七日の國際聯盟總會席上において日本代表安達大使は演說を試みたが先づ英、佛海軍協定成立に對し兩國に祝辭を呈し、この協定の成立は聯盟軍縮準備委員會の活動を便利ならしむべしと讃した、しかして國際聯盟では安達大使のこの演說をもつて日本が英、佛海軍協約を承認したことを意味するものであると解釋してゐる

地方行政講習

本府主催地方行政講習會は來たる十一日から向ふ八十五日間本府圖書館講堂において地方行政、土木、衞生、敎育、農村、社會事業等二十一科目にわたり講習を開く事となつた、因に講習員は各道の知事から推薦により選拔された者でその數六十五名、講師は生田內務局長以下本府內各課長事務官、技師等三十三名これに當る事となり昨日それ〴〵講師任命發表された

海軍協會支部 設置打合會

入城中の海軍中將堀內三郞氏は海軍協會支部設立の下相談のため八日午後一時半から朝鮮ホテルに京城有識者多數を招き同協會の內容を說明し支部設立について援助を請ふ所ありそれより『朝鮮と海軍』との題の下に[illegible]氏の講演並に『列國の趨勢』について堀內氏の興味ある談あり、終つて一同茶菓の饗につらなり四時散會した

義捐金募集 (應募者多し)

咸鏡南北道および平安南道地方の水害は實に慘憺たるものである。罹災者の悲慘なる有樣は實に見るやうなものがあり、察するに餘りあります。本社はこの不幸なる罹災者諸君のために義捐金の募集を開始し、その被害の寡に[illegible]することゝいたしました。義捐金額はその多寡を論じません。いづれも不幸なる同胞の罹災を慰問する誠心として被害者にお贈りいたします。罹災の概況は實に深刻にして、救濟は急を要するものであります。讀者諸賢は京城日報社事業部『水害義捐金係』に至急御申込の程願ひます。

昭和三年九月五日 京城日報社

朝鮮藥學總會

來る十五、十六の兩日朝鮮藥學會では第十六回總會を黃金町の朝鮮藥學校內で開催するが同總會には斯界の泰斗長井長義、朝比奈泰彥兩博士の出席講演があるはず

8—5 イ軍勝つ 對早大戰

【東京八日發電】イリノイ軍對早大第一回戰は八日午後三時五分より神宮球場にイリノイ先攻で開始五回までイリノイ軍は四回一點を入れて結局八對五にてイリノイ軍勝つ四時四十分終了 バツテリー(早大)高田、多賀、伊丹(イリノイ)ハリントン、シユナイダー

加藤總裁講演

京城商議では來る十四日午後四時より臨時評議員會を開き高居評議員の北海道視察報告及び其の他の報告あり評議員會終了後加藤鮮銀總裁の講演會を開くことになつた

人

◇松浦鎭次郞氏(城大總長)東上中の所八日午後七時京城着列車で歸任
◇志賀潔博士(城大醫學部長)同
◇山本[illegible]局長 八日午後一時城津通過歸任
◇富永本府保安課長 九日朝全南より歸城
◇松井七夫氏(陸軍少將)八日朝京城通過南行
◇肥田琢司氏(代議士)政府からの急電で九日朝東上
◇山崎良彥氏([illegible])八日朝入城山本旅館へ九日朝平壤へ出發
◇桑田豐四郞氏([illegible])入城
◇河野和夫氏(全北警察部長)入城中の處八日朝退城
◇土肥原大佐(張學良軍事顧問)九日午前九時五十分京城通過東上
◇新田留次郞氏(朝鮮鐵道會社)復舊工事督勵のため出張中の處八日朝歸城
◇大村鐵道局長 咸鏡線被害狀況視察中の處八日朝歸城

暴風雨警報

八日午後三時仁川觀測所發 風强く降雨あるべし全南北、慶南北沿岸を警戒す低氣壓の位置は山東省に在つて七四五ミリを示し北東に進行しつゝあり

茶話

▲田中善立君は又の名騷立にして▲騷立は今度この有樣に會つたのだから▲騷立は依然として騷立だ時機を得なかつた▲脫黨するのも[illegible]▲つまりは騷立を立てることはしなかつたけれど▲騷外騷を立てたことゝなり脫黨はしないが▲脫黨に泥つた形となり▲總裁には心にもない不首尾をいふとなつた▲よつて騷立の[illegible]が一夜のうちに敵と味方に分れてしまひ▲[illegible]だけが殘つたわけだ▲かうなるとお先に失敬の小寺君の方がズンドもうけ役となり▲顧問騷いでは大名格で脫黨騷ぎを以つて聞せられねばおかず▲とんだ脫黨騷ぎとなり了した▲さはれ三名の[illegible]の中をころげて▲奴のとつゝきまでに何千名の大勢となるか▲何、何千名はケタがちがふといはんかなれど▲三人寄れば文殊の知ゑにして何十名といふケチなことではおさまるまい▲まさかがよい▲[illegible]新黨倶樂部に投ずるがよい▲床次內閣に田中內相、樋口文相とはこれはどうぢや▲三人お茶をカミが出すちやんけんぽん。

經濟

京城通關貿易 八月中

八月中京城稅關支署取扱に係る對外輸出入通關貿易額は左の通り(△印減)(單位圓)

區分	昭和三年八月	增減
輸出價額	[illegible]	[illegible]
輸移價額	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

であつて本月輸出に於ては牛皮五千四百圓、小供服一千百三十二圓支那靴用絹紐千三十[illegible]輸入に於ては米八萬八千五百三十七圓、粟[illegible]圓、高粱七千八百十二圓、麥粉五千四百三圓、豆類三千八百九十六圓、胡麻子二萬五千六百九十圓綿織物三萬八千五百八十一圓、支那麻布一萬八千五百十三圓、毛織物二十一萬四千五百五十六圓、自轉車及同部分品七千二圓、木材五千四百二十七圓及硫安二千七百七十圓等が其の主要なるものである

次に移入通關貨物中の主要なる砂糖、酒類及織物に就き其の價額を擧ぐれば次の通りである(△印減)(單位圓)

品名	昭和三年八月	增減
砂糖	[illegible]	[illegible]
酒類	[illegible]	[illegible]
織物	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

夏秋蠶掃立

【東京電報】大日本蠶絲會調査八月廿日現在本年の夏秋蠶の掃立枚數豫想は[illegible]

銀行集會所は社團法人

京城組合銀行は日下新鎭中で本年中に竣成する筈その組織について[illegible]は種々協議中の處社團法人に決定し直ちに總督府に認可を申請した

魚市場水揚高 八月中 九萬餘圓

八月中に於ける京城水產魚市場の水揚高は四萬二千[illegible]にして之が金額は九萬百十六圓[illegible]にして此の內最も多きは鯛六千六百九十九圓次はスズキ一萬一千四百七十五圓、アワビ五千[illegible]鱈二ベ五千六百四十六圓二十錢等の魚類は主に仕出地としては[illegible]、統營、元山、三千浦、鎭海、馬山、木浦、群山、浦項、仁川、新浦主なる仕向地は京城、永登浦、開城、龍山等である

株式

大株短期引跡

大新	九十七圓七	(不變)
大新	百三十六圓九	([illegible])
大鐘	六十四圓三	([illegible])
東新	百八十八圓六	([illegible])

東株短期後場

大引 高値 安値 [illegible]

本玉

八日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

[illegible]

市況

鮮魚納落

京城鮮魚市中相場は天候順調と出廻り相當に二個方の綿落を呈し仁川物スヽキも三十圓と七圓方の低落であつた水揚四千四百六十一圓七十錢、貫數一千八百三十七貫(單位十貫建)

[illegible]

綿布手堅

米棉十錢高、材料三品[illegible]に保合作柄被害待ち市中現物は適品薄に依然手堅き成行である。

大阪市中外棉唱へ

[illegible]

海外砂糖市況

[illegible]

期米

大阪期米市況(後場)

加納今村小河商先賣り岡來半尾鹽崎上稀株傳買ひ五十七錢と七丁高に始まり賣物潮に一圓六十錢より九錢と引締めアト買物續かず休日控に利喰多く六十錢と亦もダレ上前四十一錢と叩かれ止は四十二錢と浮く支へて大引せり

各地期米後場 止

▲兜限下關三三六三▲桑名十一番三三五一十二番三三五一▲名古屋三三六四▲金澤三三三〇▲熊本三一七九
▲大阪最終新限三十八錢(四錢安)

仁川各店保合 單位百石

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

釜山米穀市場

[illegible]

仁川大豆本玉表

[illegible]

金解禁を斷行するか
政治及び經濟兩方面より見て
解禁近しと觀らる

【東京】金解禁に關する政府の態度は鐵相經濟談後特に著しい進展を見せ、一部においては斷行說すら傳へられてゐるが、最近に至つて政府並に日銀當局では井上前總裁の手許十五億による特融六億八千七百萬圓の回收問題とは別に金解禁問題は解決すべく決心した模樣である。即ち對外爲替の浮動も要するに金解禁の斷行を見ざる我國においては寧ろ當然の事にして、この際政府が率先として金解禁を斷行すれば爲替の安定をうるは勿論財界はいよ〱整理されて安定するものと見られてゐる。右は經濟方面より見たる金解禁の斷行であるが、一方政治的方面から見て財政緊縮の外なき現内閣は積極政策の手前金解禁斷行を口實として財政緊縮方針をとるものとも見られるので、政治的方面よりするも金解禁斷行の時機は近きにありと見られて居る。從つて經濟方面と政治方面の金解禁に對する意見が一致して大藏日銀當局も特別融通回收問題とは別に金解禁問題は考慮されてゐるものと見られてゐる

思想善導と科學

教育は明治時代以前の思潮に屬する。しかして明治時代以後の教育機關は科學的藝術の一斷に存する。すなはち明治時代以後の被教育者は、一にも科學、二にも科學、科學でなければ夜も日も明けない有様である。たゞに學校教育しかあるのみならず、社會教育もまた科學一天張りである。美術文藝でさへも單なる美術文藝でなくて、いちじるしく科學化して居る。哲學は實驗なる思索に、ひようべうたる世界を遊戲するにあきたらず、科學の科學として實際的にその思索を整理するの形である。爾余の一切の眞理に至りてはこと〲く科學を通してのみ成り立つの觀あるは、まことに不思議ではない。

◇

科學はかくて思想を支配するに至つた。はじめに思想ありて科學これに從ふの本來の形態は、いつしかみだれて、科學が思想に君臨する。科學なしには思想は成り立たないといふのが現在の被教育者の實情である。されば彼の危險思想といはるゝものも、科學の指導に從ふて科學の選擇がされて居るによつて成れる思想は危險であるかも知れぬけれども、選擇されてゐる科學そのものに危險はない。ゆえに危險思想を征服せんとならば、まづこの危險ならざる科學を取り除けてからでなければならぬ。しかり、しからば何がこの科學を取りのけうるか。他なし唯一つ科學あるのみである。科學によりて科學を打つ。更る思想の危險性はけだし遂に解消する。

◇

科學の進步は資本主義の中に行はれた。一派の社會主義は科學の進步を受けて危險性を帶びつゝある。しかしながら社會主義の進歩が危險であり革新でさへもあるとして、そこに非なる革命があり、非なる理想でさへもがあつたとしても、そこに科學がなくば、天下は泰平である。日本精神といはるゝものゝ中にも、東洋思想といはるゝものゝ中にも、破壞の精神はあり、虛無の思想はある。たゞそこに科學がない。すなはち危險はないのである。」

◇

こゝにおいて思想を善導せんとするには、おのづから二途あるを知らねばならない。一つは科學のない世の中に立ち戻らせることだ。王朝文學を鼓吹し漢文學を獎勵し浪花節と講談とに共力を求め、相ひきゐて復古の趣味を作ることである。しかしながらそれは不可能である。科學萬能の世の中にありて科學のない世の中に立ち戻らせるといふことは自殺であるからである。そこで科學好學の風潮を助成することによりて、危險思想の誘致に役立ちつゝある科學を征服する一途あるのみとなる。科學を以て科學を打つべしとはすなはちこのいひであつて、僕々が危險なるべからずと誠ふるにあらず、何がゆゑに危險なりやの科學的分析を教へたければならぬ。危險が危險であるといふよりも科學の惡用が危險であることを指示しなければならぬ。思想善導に臨するものはすべからくこの用意があるべきである。」

鐵道省の新線計畫
公債增發が承認されればその計上も容易

【東京】現内閣の鐵道政策は現内閣の財政政策中最も重要なる政策と同時に現内閣唯一の積極政策である。從つて鐵道政策については小川鐵相は就任以來最も努力を拂ひ仙石鐵相以來のいはゆる改主建從主義を排して建主改從主義に改めこれによつて政府の積極政策の一部を具體化し、地方民の要望もこれによつて繫ぎつゝあり。

新線敷設 の計畫も全國にわたつて增加し、不成立豫算には三十余線の新線計畫が現れて相當地方民の希望を滿足せしむるところがあつたのである。從つて鐵道省の明年度豫算編成に當たつては本年度豫算に現れたる新線は勿論、不成立豫算面に現れたる線の豫算計上を確保するもの多く、鐵道當局もこれ等の選定に苦心を拂ひつゝあるが、要は豫算の問題であつて本年度豫算に現れざりし豫定線をどの程度まで明年度豫算面に現すや否やは頗る興味ある問題であるが、鐵道省

根本方針 を聞くに不成立豫算に現れた新線はそのまゝ明年度豫算に現すが原則であるとしてもこの他二、三線の入れ換へはあるだらうと思はれる。鐵道省として更に公債の增發を大藏省に要求してこの公債增發が相當承認せられるとすれば本年度豫算にもれたものを生かして計畫をたつる事は困難でないが、然し大藏省の公債政策如何によつて今の處まだどうなるかはつきりせぬと。

師範二部の年限延長問題
改善案を立案してゐるが相當議論はあらう

【東京】文部省が明年度から實施せんとする師範教育改善案は主として（一）第二部の修業年限一年を二年に延長すること（二）第一部と併設する制度を緩和し地方の情況によつて單立の第二部師範學校をも認可しうる事とする（一）師範學校の教科課程を改正して第一部の教科を縮め實際的地方的ならしむる事の三點について立案するはずで目下師範二部の

年限延長 について當局において考究中であるが、課目の改正は師範教育調査會の成立の上これに依囑して具體案を立てる方針である。然して師範二部の年限延長は改正前一ケ年を本則として二ケ年とする事をうるといふ規定になつてゐたものを前内閣時代岡田文相がこれを全然一ケ年の修業年限に改正したもので、當時樞密院はもとより在野黨たりし政友會側においても猛烈なる反對を唱へたものである、從つて現政友會内閣の成立以來この問題を如何に取扱ふべきかについては、教育界方面の大いに注目してゐたところである。右改正案は學制調査會において立案の上十月中旬か開催する文政審議會に附議する筈になつてゐるが、岡田前文相の一部本體を廢して第一部、第二部を繼て同等に取扱ふことにするのであるから相當

議論紛糾 するものと豫想されてゐる。しかして改正に伴ふ新設學級數は近く各師範學校の實情調査の上決定するはず。これに要する經費は成るべく現在の師範教育改善基金による補助以外に經費を要せざる樣現在の一部、二部の中から一學級を新設の二年制に振替る方法をとるが、その余地なき場合には右改善基金の範圍內において新設することになる模樣である。」

信用組合資産
最近の調査

【東京】全國府縣當局の信用組合貸出組合四十七につきその資金狀況を見るに、昭和三年六月末現在において貯金一億四百九十萬一千八百二十萬圓、借入金三千百三十萬八百十萬圓、貸出金五千六百三十八萬八千七百四十四萬圓、預け金および現金五千五百八十四萬八千七百十五萬圓、有價證券三千五百六十七萬一千三百七十一萬圓にしてこれを前年同月末に比すれば、貯金六百七十一萬餘圓（六分八厘）、借入金一百八十二萬餘圓（六分二厘）、貸出金一百十六萬餘圓（二分一厘）、預け金および現金八百二十四萬餘圓（一分七分二厘）の增加を示し有價證券三十四萬餘圓（一分）を減少したが、これを前年同期に比較すれば、左の如く何れも增加を示してゐる

種別	昭和三年 千圓	昭和二年 千圓	比較增減 千圓
貯金	一〇四,九〇一	[illegible]	[illegible]
借入金	三一,三〇〇	[illegible]	[illegible]
貸出金	五六,三八八	[illegible]	[illegible]
預け金及現金	五五,八四八	[illegible]	[illegible]
有價證券	三五,六七一	[illegible]	[illegible]

林業開發と森林組合助長策
組合の設立に對しては補助金も交付する

【東京】全國における森林組合は明治四十二年森林組合法施行以來二十年間までの間は微々として不振を續けてゐたが、昨年來著しき發達を遂げ昭和二年のみで一四〇組合設立數は二百組合の多數にのぼり、現在組合數は八百組合餘にしてその組合員は九萬八千餘に達してゐる。農林省當局は林業助長の見地より林道の開設維持、貯木場の設置、その他造林事業及び保護施設等に對して年々豫算なる

補助金 を交附すると共に地方預金部より低利資金の融通方を斡旋してゐるので、近來はこの種の助成施設も漸次增加し昨年度においては百八萬圓の低利資金を融通するまでに至つてゐるが、未だこの種事業の振興に關する施設として十分でなく民間の要求する低資の如きも十分の一乃至二十分の一程度にしか當たつてをらず助成金も又僅少なるものである。よつて今後は我國において最も重要とする森林政策上森林組合の設立普及とこれが造林の獎勵を促す方針である。即ち現在民有林八萬町歩の

過半數 を既設森林組合に加入せしむるやう努むると共に、來年度においては組合に補助金を交附するのみならず進んでこれが組合設立についても相當の補助金を交附する計畫で明年度新規要求豫算中に計上してあると

産業組合
貸金調
回收成績は良くない

【東京】日本勸業銀行の調査せるところによれば、上期末產業組合の貸付金は昨年以來引續き增加の傾向にあり、六

月末現在高 は約十三萬四千圓となつた、更に、これを貸付種類別に見れば無擔保貸付は幾分減少したるに對し有擔保貸付はかへつて增額を來たしてゐる、その原因は四月中旬その他の農產物の價格いちじるしく下落して農家の貸借みを助長し爲に農產物擔保の貸付が多く行はれたると古き有擔保付中には固定貸多くしてその回收が困難なりしに基因するものと見られて居る。次ぎに地方別に見るに大體において東北の出廻り遲き北海道、東北區、北陸區等において未だ貸し付金の減少を見るに至らず、四國を除く他の地方に於ては減少を示してゐる。

大體保合 若くは幾分の減少を示してゐる。又これを組合別に見るに保合を示せる組合百八十七なるに對し減少せる組合は二百四十六に達して大體は貸付金の減少を示した、左に昨年六月と本年六月との比較を示せば次ぎの如くである

	昨年	本年
貸付金の增加せる組合	一三一	一八〇
貸付金減少せる組合	二三〇	二四三

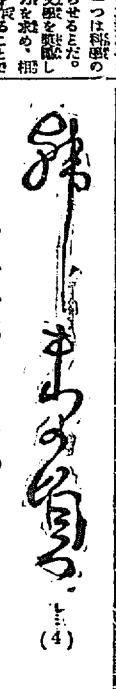
發電水力の能率增進策確立
遞信省貯水池を設置し
發動能力增進を計畫

【東京】遞信省においては今回全國的に發電水力能率增進に關し一大施設を確立する事となつた、即ち我國の水力發電事業はすでに國內に於ける地點の開發を略了り將來の電力料金は徐々騰貴する外ない狀態にあるので、これが對策として現在の發電方法をもつとも經濟的ならしむべく明年度以降六ケ年間の繼續事業として經費百四十一萬二千圓を以て大々的に發水力能率增進を調査する事となつた。右の如くである。因に明年度は約廿七萬圓の經費を計上してあると

調整池 電力需要は一日の內にても時間によつて異り特に一水系に數個の發電會社が存する場合は水力調節のため調整池の施設が最も必要とされてゐる。現在東京電燈が調整池を建設しその成績は非常に良好である、而して今回の調查事項は地勢、氣象、流量、發電所との關係等も參酌して全國的に適當なる地點を選ばんとするものである

貯水池 渴水時に備へるための貯水池の必要は火力發電所の代替をなすもので、調整池と同樣の調査に依り全國數個所に分ち適當な地點を定め電力增率の增進を圖り、併せて農業水利問題の解決に資せんとするものである。

甲午革新を偲ぶ （一）
韓昌洙男談



（4）

三王不同禮、五帝不同樂、因時制宜政治平章。閣我邦介在東北爲要之地、委靡不振。職由政治勛到素頹、不思變通耳。夫朕國之四用人爲先。其四色偏黨之論一切打破。不拘門地惟賢惟材是擧。大小臣工各務奮勵之哉。相予寡昧以新政治、固國保國安民之策。

◇

これは近世朝鮮史上に、特記すべき甲午革新（明治廿七年）の大事業が、まさに、その序幕を開かんとするに當り國王より賜はつた勅諭の全文である。今から顧へて見れば、これも一場の夢と化してしまつたが、私はこの甲午の革新ほど、朝鮮の政局に、名實相伴つた改革事はなかつたと思ふ。若しその當時の改革黨の面々が、心を合せて、何事も日本政府の指導に從ひ、終始一貫してゐたならば、朝鮮の大局を必ず善い方向に導くやうな偉大なる成功を收め得たであらう。然るに後年一部不心得者のために覆へされたのは甚だ惜しい事である。その當時にあつては、自己の權勢扶植と私腹のために政治をくらみ、陰謀をたくらむ者も現れた。」

◇

私もその改革黨の一人ではあつたが、警務使或は警務局長（後宮内府警察局長）の職を奉じ、專ら警察行政方面にのみ活動してゐたので政治に關係ありとはさまで重要な地位ではなかつたが、今にして當時を回顧するに、錚々たる幹部の人々は昵近、赤誠を披瀝して、朝鮮將來の國政改革に盡瘁したと思ふ。殊に某々の如き、しば〱國王に謁見しても忠誠をつくすが如く裝ひ、改革黨をざんぶして『從前一黨は我々に王上の地位を危せんとしてゐます、如何いたしませう……』と讒言を奏上してその變節を謀り、もつて改革黨の人材を排斥する朝廷の策謀が紛々たる中にあつて、一意政治のために穩健の努力を拂つた前記兩氏の態度は誠に忝くましい限りであつた。李載冕王もそれを好者の上奏を信じられ、內心非常に不安を抱かせられてゐたのである。私はいつも思ふ、なぜそんな時に國王を輔弼し、あらゆる讒謗を打破し、讒誣を斷つやうな斷乎たる大政治家が生れなかつたかと。以上は甲の政府なる觀察に過ぎない

が、この前後の經緯をつまびらかにせんとするならば、先づもつてかの甲午（明治廿七年）七月廿三日のあかつき、我軍と大鳥公使との間に議が成立して、日本軍隊が景福宮の四ケ所の門を警備するやうになつてからのことを語らねばならない。即ちこの事變は、かの景福宮大闕（現李王職公館）において不遇の日を送られてゐた大院君が、安駉壽氏外數名と共に大鳥公使と會見して、内閣改造の協議がかはされたのをきつかけとして、甲午革新の火蓋は切られたのであつて、間もなく改革黨の内閣を組織し、改革黨の人材を登用し次いで清國との諸條約を破棄となり、その結果、國王の自主獨立の下といふ陛下となつて大事業の幕は開いたのである（寫眞は韓昌洙男）

カナモジカイを笑ふ【七】
大伴黒主

カナモジカイの誕生として、隣通りかなづかひせよとあるが、そうしてわたくしも至極賛成であるが、如何せんこれ又カナモジカイの擁護でも何でもないのである。ある一派の文士、これは名を指さぬでも新聞や雜誌を讀んでゐる人々にはそれとすぐ分るはずだが、その文士たちは讀から『わたくし』『かエります』を連發して、かなづかひ改良を成し遂げ得たりと考へたやうに見えたものであるが、これも徹底させるとなると妙なものになる。

イ、わたくしわ……

ロ、わたくしは……

イでよいか、ロでよいかは趣味の問題であつて、わたくしはロをとるけれども、イがよいと主張する人があれば、それも不可なしと考へてゐる。なぜなればイかロかは、つまり趣味の問題であつて、互ひに互ひの立場を荒すことは避けなければならないからである。いはんやイ派はこれによりて未來の國民に教を垂れやうといふのであるならば、現代人の趣味をそのまゝ子孫に押付するわけにはまゐらぬからである。未來の國民はどういふ趣味を持つものか分らぬ。分らぬものへ、あるきまつた現代趣味を持ち越さればならぬとするのは大それた願ひだ。たゞ現代人同士の間においては、おのれはおのれの趣味に生きて差支ない。すなはちロ派はイ派と全く獨立に存在を主張してよいのである。

とはいふものゝ、何と今の世の中のかなづかひのめちや〱なることよ。今の世の中には國文學者も文法家も何等の權威がない。文學士、文學博士、實際の文士の書いた文章でも新聞雜誌の檢する限りはまるで成つて居ない。もちろんこれはその文學博士、實際の文士が元來まちがつたかなづかひをしたのもあらうけれども、今の世の中ではかなづかひを正しくすることを恥ぢとしない一派もあり、正しく書いたものも新聞雜誌の植字校正の方で勝手にまちがつてくれたりするのであらう。たゞしまちがつたといふのは舊式の國文學上からのいひ分であつて、新聞社としては最初からさういふかなづかひにすると意識的に決定して居るのであるから、その新聞社としては、もはやそのまちがつたかなづかひではないのである。まちがひといへば舊式の國文學者の目からの批評たるに過ぎぬ。ヂヤーナリズムの權威？は舊式の國文學者の批評のごとき何等の痛痒とも感ぜぬ。どし〱先へ〱と進んで行く。

なぜ今の世の中がかなづかひをまちがふか。國文學者や文法家に見せてまちがひなりと批評せらるゝやうなまちがひ方をするか。答へは簡單だ。ことばがみだれたからだ。いなことばといはんよりも文法がみだれたからだ。いな〱、みだれたといはんより複雜になつたからだと。くはしくいへば口でいふことばは大たい變らぬとして、思想の感覺と書いたことばからの反感とでどし〱變るやうなものゝ、書いたことばほどには變つて居ないのであるが、書いたことばは激變してゐる。すなはちここに文語體、口語體といふものがある。また口語體とかいふものがある。文語體は更に上の方へ角を出して漢文體とか純國文體とかいふものとして殘り、口語體は下の方に尻を出して純おしやべり體を派生して居る。わたくしは學者ではないから分類などをこのまぬけれども說明の便利上、かりにこれを並べて見ると、日本において書いたことばは

漢文體……漢天體

純國文體……こそけれ體

文語體……ものなり體

口語體……である體

純おしやべり體……でありますです體

これが階段としてあるのが日本の書いたことばだ。

サンデー毎日 秋季特別號
小說と講談
定價廿錢

【創作】
會食　德田秋聲
十年　室生犀星
有本のバスケット　水守龜之助
彼女の四季　小島政二郎

【大衆小說】
黑駒の勝藏　村松梢風
忠義迷惑　下村悅夫
吹雪の夜　甲賀三郎
純情菩提　渡邊均
仁王丈六　三上於菟吉
結婚當夜の觀察　安東綠紅
妻は賣るべからず　貴司山治
映畫女優拜見記〔漫畫〕　邦坊

【怪談號の內容】
鯉つかみの死　行友李風
うづら長屋　土師清二
冷風一陣　森曉紅
浮船の長太　一龍齋貞山
化物すしや　神田伯龍
原中の一軒家　松林伯知
二人書生　柳家金語樓
こはいくらべ　林家正藏
高座怪談　白井左近

東西化け物づくし
日本の化物　江馬務
西洋の幽靈　小西久遠
支那の妖怪　中島一雄

全國新聞店書店で販賣
發行所　大阪毎日新聞社　東京日日新聞社

仕立屋銀次懺悔錄　本田一郎
明治掏摸團の大親分仕立屋銀次が、十余年ぶりで娑婆に出て、今、六十二の老軀を懺悔の生活に捧げてゐる、その大波瀾の一代記、彼が眞心を披瀝した懺悔錄の大長篇ものがたり。

表紙繪・鏑木清方畫伯
サンデー毎日型　五十二ページ
◇本日發賣◇

忠實な胃腸の掃除役
ホシチャコール錠
ホシチエーンストアとは星製藥特約店のこと
東京・大阪　星製藥株式會社

平安南道

昭和水利の動力に 水電を起す
大同江の水を堰き

昭和水利の設計は先に實施設計を終了し本府技師の調査に基づいて設計書を入れない約一萬七百町歩を昭和水利として着々完成を急いでゐるが、工事に要する動力は相當なものとなるが朝鮮水電の野口社長は現に設計にあつて水電工事視察中同水電工事が本年度竣工するのでその機械をそのまゝ工事に運び昭和水利の貯水池へ大同江の水をせいて發るその水の一部で、水電をおこす計畫をたて、昭和水利の電力を供給し四萬キロの電力をおこして附近にも供給する計畫をたて

平壤の 協賛會
役員及び各催し物決定

同社の都野正一工學士は實地踏査のため六日來壤、昭和水利關係者と打合せの上現場へ向ふはず

全鮮物産品評會および全國優良品展覽會の事業に協賛し充分の効果を納めしむると共に平壤市況の振興と商取引の發達をはかるべく企

全鮮物産品評會、全國優良品展覽會は平壤商工會議所主催となつて生れた事業およびこの催しに援助すべき各種催し物は左の如くである

事業 一、觀覽者の勸誘一、來賓の接待一、釀造用品展覽會其他各種の餘興及び催物一、其他

役員 ▲會長平安南道知事、平壤府尹、平壤商業會議所會頭、平壤西日新聞兩社長 ▲幹事 協助員、道各部長、稅務監督局長、府協議員、酒造組合員、學校組合議員及學校評議員の常任會員、商業會議所及繁榮會の常任評議員、銀行會社代表者、關係町里其他の品評會及展覽會關係者 ▲會長々宮一之助、副會長原田鐵次郎、副會長金東元 ▲總務中丸外宮 ▲他物釀造用品展覽會、フラグ展覽會、寫眞展覽會、朝日新聞映畫會、日本釀友會朝鮮支部大會、全鮮酒造業者聯合大會、全鮮信用組合業聯合大會、平南酒類醸造聯合會、西鮮實業懇話會、御大典記念聯合大

餘興 ▲假装行列、假装競爭、店頭裝飾競技會、園球大會、琵琶大會、浄瑠璃大會、琴曲合奏、音樂大會生花盆栽展覧會、角力と脚技、落語茶番、支那人演劇、朝鮮演劇、朝引デー其他

金銀鑛發見 發掘を出願

成川郡双龍面龍山里郷元哲(三七)は去る三月平南同里部落附近の山で金鑛を發見し目下試掘中の所鑛二九五〇坪で目下採掘中の平安南道二個所山の鑛石と同様將來有望の見込につき數日前府内水玉里上戸の名義で當局に出願した（平壤）

合財袋

◇…平壤郵便局監督課では十月七日平壤在郷軍人分會々場で平南府長會議を又九月廿日新義州公會堂で平北郵便所長會議を開催する

◇…七日午前六時頃平壤府外專串面堤只島金永吉(三八)及府內倉田里張福淳(四二)の兩名は大同門派出所管內でモクズ蟹を行商中同所員に發見され兩人の所有の約二百匹のモクズ蟹は目下の上告發された、時ヂストマの媒介虫である右モクズ蟹は目下採用劑で他にも此種の密賣者多數ある見込で平壤署では注意中である

◇…平壤中學劍道選手十餘名は九日鎭南浦に行き、小學校で午後一時から鎭南浦警察署並に在郷軍人分會員と劍道試合を行ふ

◇…鎭南浦警察署迎石井和吉氏は府內新興里派出所勤務中昨年三月から管內貧者に金品を與へて救助した篤行判明四日警察部から警察部へ報告したので近く道知事から表彰されるであらう

◇…鎭南浦府では十日午後一時より公會堂に府内公職者及町里長を求め御大典の奉祝方法を協議する

◇…平壤府外船橋里の勞働者中命勝(一九)は六日窃盜罪で平壤署に押へられた

慶尚北道

漁民の生活に 一大革新を齎す
御大典記念事業として 水産會の新しい試み

慶北水産會では御大典の記念事業として下層階級の漁民の救濟策として小型の漁船を建造しこれに完全な漁具を取つけ年中村みなしに漁場で魚を釣り販賣者と連絡を取り內地販賣方面に鮮魚を直接販賣して漁期以外には無職徒食する漁民に對し生活の方途を開拓すべく計畫をたてゝゐる。右につき水產會長中谷竹三郎氏は語る

これは朝鮮で初めての新しい試みであるのみならず漁期以外には何事もせず次の漁期を待ちかまへてゐる漁民の生活に一大革新をもたらす即ち有望な事業で漁村の開發と漁民の生活向上を期する上になくてならない緊要事は漁民三戸乃至四戸を一組とし漁船一隻づつ建造せしめ一隻に對し漁港方費から二百五十圓、漁業組合から二百五十圓の補助を仰ぐ積りで水産會からは二百圓內外を補助し完全な漁具を備へさせんとするもので道内十三漁業組合所屬の漁民約四千戸に對し差當り六萬圓の總資金を投じて實行する計劃で道地方費から三萬圓の補助を受け漁業組合の補助金は組合に依り共同販賣商から幾分づつかを貸出して償還せしめる筈である（大邱）

眞面目に 勉强してる
成績のよい講習所

大邱刑務所講習所は八月十日開所以來生徒二十九名は何れも眞面目に既定の教程を着々修得しつゝあるがすでに徒弟各個教練を終へて目下執銃分隊教練を練習中である。これが終ると部隊教練から射撃に移る豫定で十一月末日に終了するはずであるが何れも熱心で中には入所後くじのがれとなつて入營の必要のない事が確定したものもなほ退所する事なく修練してゐる有樣で從つて所長たる大邱刑務所長をはじめ職員一同非常に喜んでゐる。なほ來年一月からは官廳による青年訓練所を設け十六歳から二十歳までの青年を教育するはずであると中戸教官は語つてゐた（大邱）

慶北雜俎

◇全鮮警察官射撃大會へ慶北道よりの出場選手は田中巡査(部)▲村上巡査(永州)▲山田巡査(盈德)▲谷巡査(英陽)▲土井巡査部長(英陽)▲池川巡査部長(軍威)▲南木巡査(大邱)▲田中上巡査部長(尚州)▲部長(軍威)▲多田巡査部長(部)

◇管松面槐西面の酒洞、嶽溪洞の三洞に亘り三日午後二時三十分頃から二十分間栗大の降雹があつた爲被害は目下開花中の事とてその被害も激甚で栗は殆ど出穂終了後であつたが中央部から折られ郡當局の被害も相當あるらしい

◇三日午後三時達城郡嶺山面里頭洞の水田に落雷し附近々田水見廻り中の同洞朴應田(三七)は感電即死

◇四日午後四時達城郡面入城洞金東道(三六)方に落雷同人は第二腰椎から兩手を切斷され約一週間に治療一週間を要する負傷をなした附近に居合せた子供二名も感電卒倒した

◇七日大邱驛三等待合室で午前六時二十分の上り列車を待合せ中の女の上で大往生を遂げた妙齡婦チウンと唸りの一聲を残してペン風の老婦人があつた所持の手提から永川郡禁陽面貴賓洞金氏(六〇)と判明

◇大邱府壽町慶尙自動車會社見習運轉手洪永澤(一九)は六日府外八達橋道路に行きその歸途達城郡達西面愛化洞附近で同洞黄三鳳の長男永福(六つ)を轢く

海戰記念塔
岩井建築課長視察

工費五十萬圓を投じ國民的事業として完成さるゝ鎭海兒山々上に建立の日本海大海戰記念塔はその資附金募集もいよ／＼實行期に入り着々準備も進捗中であるが一方これが設計案は依世保鎭守府より長谷川海軍技師の鎭海來鎭現場を視察したが去る六日總督府の岩井建築課長がわざ／＼來鎭建立場所を詳細に調査し鎭城の上その他に適合すべき設計案をたてる由なれば長谷川技師の案と岩井課長の設計と によりその何れとも更に專門家によつて兩者を取捨選擇して設計案を決定されるはずであるが期限は明年五月廿七日までの事なれば近

南鮮實業家 懇談會
十月釜山で開催

六日午後から開かれた釜山商議役員會は全南北慶南北、忠南北、江原道の七道を聯絡する南鮮實業家の懇話會開催について協議した結果は年々慶尙南道を中心とした協議をあげたが釜山を中心として開くこと示して居るが更に販路の擴張をはかるために南鮮實業懇話會を一層有意義とする方針で十月二十日前後を期すると同時に釜山商業會議所が中心となつて見本市を公會堂で開き大いに商擴張につとめる（釜山）に工事に着手する運びに至るであらう（鎭海）

漁港施設は 當然必要
鮮魚の需給も圓滑になる
橘農林省技師談

釜山商業會議所の希望によつて漁港設計のため七日釜山南港を視察した農林省技師橘英三郎氏は左の如く語つた（釜山）

大邱からの歸途再び來釜して十分に調査をした上でなければ斷言は出來ないが釜山港の位置と南部方面の漁業狀態からみて漁獲物の集散地としては最も適當な地位にあるから漁港施設は當然必要なことである、かつ漁港を設置することによつて從來の門司方面から買占めに來る漁撈船へ想像以上の安値で賣放つてゐた鮮魚を釜山の漁港へ集中させて關門方面の市場の需要に應じ賣り出すやうになれば朝鮮と內地との需給關係は漁港を設置することによつてはるかに有利になれば圓滑にもなる、殊に南港は海底の深さ、背面は陸上の交通も適當であるから單なる避難港としてではなく生産的漁港を設置することが當然さるゝのは當然の成行きである

馬山雜俎

◇馬山地方の農民は久しく降雨らしい降雨がないので米作も畠作も半死半生の目に遭つて居るから附近の農民達は毎夜雨乞ひに變き身をやつして居たが四日午後一時頃から降り翌五日の午後まで相當な降雨があつた而して五日午前十時までの降雨量は二十三ミリで一坪當り四斗二升一合に達した、是れではまだ雨が足らぬ

◇新大豆初荷 本年の旱魃で大豆作もお多分に洩れず、多少の旱害を蒙つたけれども、然し大した被害はなく、本年の作柄は先づ平年作と見られ工場も、其の新大豆は早々田市つゝあるが九

平安北道

公園候補地

郡…は不適當と決す

新義州府における御大典記念公園の候補地たる府外古城面龍岩里山一帯の國有地は調査の結果岩石多く不適當となり更に第二の候補地を物色中である（新義州）

定州校の紛糾解決

今春來定州小學校に紛擾があり同校に職員がゼして居たが今回三人共それ／＼他校に轉勤を命ぜられ圓く解決した（定州）

資生流吐雲會生る

新義州資生流生花師範石田吐雲會を組織し毎月一回合同研究會を開催することになつたが會長に新義州郵便局長、顧問に伊藤新義州警察署長、靜…

◇八月中の貿易 去る八月中馬山港の貿易は輸出二十六萬餘圓、輸入二十一萬餘圓、合計五十七萬餘圓であるが輸出の大宗は玄米次は白米であり約三十萬圓して約七百俵の初荷を昆道上げとして移出する由である

日入港の大阪商船ひよどり丸に

◇鐵道聯絡と門司 來る十六日京城驛間に於ける鮮滿開通に依り、聯絡は京釜線道路南線は十六日から二十日まで同時に開通する事となつた

京畿道

富川郡の旱害
水利組合の蒙利區域外は 平年作の七割減

富川郡内の旱害は南洞面をはじめ海岸に近い所が最も甚だしく水利組合の蒙利區域を除けば平年作の七割減といふ大不作で郡内總じて四割減の見こみであるが郡當局では右旱害救濟の意味を以て京仁路および松島道路の改修並に水道道路の工事に作ふ砂利買上げ方を當局に申請中である、京仁道路の改修は現在の四間道路を六間にひろげ、四十一ケ所の高低の箇所を緩やかに改修してほしいといふ交通上の要望あり又松島道路は長延三里の道路が岩石溝の箇所が多いから地方費で改修して貰ひたいといふのであつてこれはさきに富川郡內の道路品評會を開いてその後本年の旱害で延期のやむなきに至つたものである、尚ほ水仁道路の富川郡管内四里十町に對して富川郡では本月十日から郡民總動員千人を以て道路を修理し側溝をつくることに着手するはずでこれに伴つて採集した砂利を賦役者より國費又は地方費で買上げ方を申請したものでいづれも當局において大した考究中の模様であるが舉措だしい富川郡にとつては機宜の措置であるのみならず京仁バスの路線も變遷してゐる折柄、京仁道路の如きは急に改修の必要あるものといはれてゐる（仁川）

富平水利擴張問題

富平水利組合では擴て現在の三千七百町歩を工費四十一萬圓をもつて更に東部三百町歩、西部七百町歩の擴張を計畫中の處本年度に西部六名の反對者あり行惱みのかたちであつたが最近富川郡當局の仲裁により紛爭者反對に斡旋の結果反對の意味を以て擴張工事を施行するなら別段異議はないと圓滿に諒解しつゝあつて目下他の反對者に對して極力説得中であるが今のところ成否は何ともいへぬ、萬一右東部のみが不成立の場合は東部三百町歩の擴張のみを實現せしめる模樣であるが、もし東部の擴張が實現するとあつたら西部土地の小作人は地主に對して怨嗟の聲を放つに至るだらうといはれてゐる（仁川）

仁川の青訓
十六日開所

仁川青年訓練所は職員を決定して來る十六日から開所する事に寺町小學校に於て…の小學校長、主事に北村…氏を、指導員に在郷軍人分會から…吉本(高砂)、西川(在鄕)、井上(…)…

水害義捐金

京城北部および北仁川の米會社の水害に際し本社では蒙り義捐金の取扱に着手したが仁川支局においても該捐の申込として六日旱朝仁川松林里金某の飯田新鏡氏より金壹十圓の申込みがあつたが大正十五年十月殿作全部、娼妓待遇改善等、漁業團の向上改善を提唱して數島遊廓の改善等から除け者にされ

土左 甦る

雙川郡生れの獻身金鐵山(三七)は六日夕泥酔して運送公社中に轢行方不明となつたが約三十分ばかりの後碇泊付近の逸流域近くに死體となつて浮び上つたが國際行船乗込みの新義州警員が人工呼吸を施し三十分あまりの水を吐かせて蘇生させたがこんなことは珍しいことである（新義州）

軍司令官視察

金谷朝鮮軍司令官は龍山及び地方視察のため十二日午前八時十五分發列車にて來新直に新義州守備隊、國境分隊を視察し編成旅館に入り一泊十三日朝發列車にて出發南行のはず（新義州）

◇タバコ會社新義州支店長原瞥氏主催で…長銀氏で第一回を來る十六日…會館で開く（新義州）

仁川雜俎

◇仁川野球部第一回は七日午後八時から府會議事堂において會及御大典奉祝方法について協議した

◇月尾島潮湯學校水泳部は七月十二日閉場したが其の成績は京城元町小學校外十一校入場延人員九千百廿九人、日數五十九日、入場延人員五十三萬八千六百十一人となり一般の部は入場延人員三萬七千四百九十人で何等事故なく成績良好であつた

◇京城西大門警察署勤務部員十名は浦畔部引率の下に八日來仁、仁川武徳館に於て仁川署劍道部員と對抗試合を行ひ即日歸城した

◇仁川栗木里一(一九)は六日午後九時仁川港商友店即ち仁川港靖遊五方で餅四十錢を貰ひ約六十錢をかつぱらひ紙幣を一個札の如くに握り出して逃走したが仁川署員に引捕へられ取調中

◇仁川郵便局八月中の取扱は郵便物引受及配達二萬七百三十五個、爲替受入十五萬四千四百卄三圓同拂出十四萬四千百九十圓、電信四萬八千卄二通、電話四萬九千九百五十九件で郵便物に於ては前年同月に比し郵便物に於て六百九十を増し爲替に於て九千萬九千九百個、拂出千八百卄圓の減少であるが電話度數に於ては八萬度の激增を示した

◇仁川府內各町里總代會は九日午後三時から仁川公會堂に於て開催、大石町里總代會幹事より外…名出席の上御大典奉祝方法につき協議する筈であるが當日府としての計劃並に警長も臨席して府としての計劃を指示することになつた

◇仁川商工會議所は八日午後一時…

全羅北道

旱害の生んだ喜劇
貯水地へ稻を植えたら……開花期に增水でオジヤン

全北沃溝郡の水利組合として開拓十周年の施設をどうしたことか本年の大旱魃に際し水利組合は貯水池の水も涸渇して殆ど枯渇に瀕した結果貯水地を開いて稻は一八町、三號の貯水池で四ケ所の貯水池に約二百町歩を稻の植付をやつてみた處旱魃の中でこれを希望して植えた貯水池は完全にせうに今年は水を一時的に灌漑して豐作と思ひきや一か年だけ先月下旬から本月上旬にかけての豪雨は開花期にはいつた稻の穂を浸すまでに水の增水し殆ど全滅すなるほかなくなつた爲に關係者はしばしば組合に水門開放を要求したが組合としては明年度の準備上どの位で放水を拒絶したので民の要求を拒絶したので全然な損害の大なるを知るや否や組合の救濟方を依頼すべく七日益山郡か本府に陳情の途にあるが解決するか否か注目せられて居る

麥作は增收
益山郡の發表

益山郡本年度の麥作は五日郡當局の發表によれば左の通りで前年度に比し幾分の增收を見せて居る（裡里）

作付反別		
大麥	四、五四八町	
小麥	九六七町六反	
裸麥	四八九町二反	
合計	六、〇〇四町八反	
收穫高		
大麥	四七、九二三石	
小麥	六、一三八六石	
裸麥	三、五三三	
計	五七、五八四	
反當收穫高（合石位）		
大麥	一〇五四	
小麥	六三四	
裸麥	七二〇	

群山港歌
本月中に發表

群山府では府尹の提唱で懸賞募集中であつた群山港歌および俗謠は七月下五日締切り當時六百餘篇に上り選定中であつたが國語及び多數の鮮語漢詩などの應募があり…

御大典記念 公會堂建設
期成會組織

春川において御大典記念公會堂を建設することは既報の通りであるが更に五日午後七時半より春川金融組合樓上において公職者その他有志數十名會合の上公會堂建設期成會を組織した、發起人側で作成した趣意書および規約を通過した後役員の選擧に移り會長に村上九八郎氏、副會長に崔濟淳氏豊島夫の兩氏當選部間委員、幹事は會長において適宜これを指名することにした、なほ實行方法はこれをすべて役員會に一任する事に決定同十時を過ぎて散會した（春川）

西崎財務部長榮轉

慶南財務部長西崎鶴司氏は四日付で慶北財務部長に榮轉した。氏は大正八年東大獨法科在學中すでに高文に合格、九年大學を卒業すると共に本府屬を拜出し同十年朝鮮總督府事務官となり同十二年平北道理事官に任ぜられ慶尙北道地方課長となり同十五年再び本府事務官として內務局勤務、昭和二年七月財務部長として本務へ轉出して今日に至つた氏は語る いろ／＼御世話になりました、昨年七月本道へ赴任してからわづか一年あまりしかならずいろ／＼計畫をととのへ漸くその實現に入らんとする際に突然轉任を命ぜられたので一寸驚いたような次第です、もう少しは長く居られるだらうと思つて實は金剛山も登り拜見してないので今から考へれば殘念のような氣も

江原道

米は十萬石減少
粟は二萬石の增收

旱害の聲に襲はれ農作物の減收を豫想されてゐるが江原道は旱害があつた割には農作物の狀況は比較的良好な方で水稻の如き前年に比して約一割強の減收でも食ひとめた、その他の農作物でも減收は免れないがさして大したことはないだらうといはれてをり粟の如きはかへつて約二萬石の增收を豫想されてゐる、昨年の收穫高との增減豫想を作物別に見ると次のごとくである（△は減を示す）

	本年(石)	前年(石)	增減(石)
水稻	一、六六八、八四六	一、七六〇、〇〇〇	△一〇〇、一五〇
粟	四一四、一七九	四九九、〇五三	一九、三四
大豆	三四八、一九二	三五二、二〇五	△二、二五七
小豆	一〇〇、五三八	一〇四、八〇〇	△三、一九五
陸稻	一二、四〇〇	一一、二〇九	一、一八一
燕麥	五〇、六二二	一一〇、九八八	△三、一一六
稗	三八、七〇三	四一、一四二	二、三〇一
稗	八〇、一二六	八六、六四二	△六、五一六

春川かゝら

◇…問題は今後醵金の如何にある、期成會の役員諸氏の奮苦努は今から察してもあまりある

◇…貧者の一燈はもとよりありがたいことだが豆萬の富を擁しながら出し澁る人達が往々あるのは悲しむべきことだ

◇…醵金のかれの冒瀆ばかりの寄進は禁物だ、自己の富力にふさはしい財寄を我等の公會堂建設のために率先して寄進することうるはしけれ

◇…公會堂建設もいよ／＼お膳立てだけはすんだ

◇…春川の空高く公會堂のいらかが聳ゆるかと思へば今から胸が躍ります、園田は地方課長として二年ほど居つたところで知人もあり幾分心强い感がいたします皆様のお陰で在任一年間大過もなく過し得たことを衷心から感謝します（春川）

◇警察會長久武氏は退職辭意を洩して居つたが市民側氏の留任を望むこと切にして同氏もこれを拒み得ず辭意を翻へしたことは同慶の至りだ

◇この機會に於て春川の警察のため盡して來た多年の功勞を感謝するとともに今後とかくの世評にたたはることなく春川のためどんどん働いて貰いたい

湖南便り

◇朝鮮神宮々司は十二日來群し公立群山小學校に於て御大典記念講演會を開催する

◇群山府明治町の一部有志に依り今回明治町親睦會の創立を見發會式を十五日に擧げる事になつてゐる此れを機として毎月十五日を定期集會日と定めることとした加入戸數四十二戸幹事は濱田、大塚、角谷圓、大房、山田、松前、井內、隅野の諸氏である

◇目下開市中の裡里夜市は成績餘り芳しくなく却つて設備費等に不足を來したので其の補足の爲め夜市組合主催で六七の兩日の兩夜裡里座で湖南聖運劇團の朝鮮古典劇を開演したが相當の入りを見せた

◇七日午前八時から益山郡會議室で面長會議を開き旱害に對する打合せをなし午後一時散會した

◇七日午後一時から益山面會議室で學校組合會をひらき裡里小學校講堂建築及び校舍改築費の起債の件につき協議した

◇沃溝郡では十日までに紫雲英の播種を行はしめ調節を十五日までに終らしめる豫定で農會員全部各地に指導督勵出張中である

◇沃溝郡內の旱害程度は五日前降雨で幾分か緩和されたが羅浦方面は依然として激しき爲めその對策につき研究されてゐるが實際の狀況報告をまつて實際問題に移る事となつてゐる

◇群山府會議は一時より府會議室において開會…の探斷を…せしを基礎として…審査を開くこととなつたが結果の發表は九月中になす豫定で目下…査中である

元山雜俎

◇元山公設運動場完成に關する寄附金募集につき六日午後三時から商議所に體育協會主なる委員參集打合せをなしたが結局三千圓を各分擔して應募することになつた

◇延期となつてゐた元山の實業家からなる北鮮視察團一行は奧地一帶の水害も漸やく治まり汽車の開通も見たので六日協議の上愈よ十日午後六時出帆の立神丸で出發することに決定した

◇本府において九月十一日より十二月四日まで開催する地方行政土木鑑査、教育、衞生、社會事業等の講習會に咸南本道からは道廳、元山、德源、端川、定平の各郡から一名宛出席することになつたが元山府から原子府囑託出席に決定

◇第一區潜水漁業組合では評議員近藤垣吉氏辭任につき臨時總會を開き改選の結果渡邊新一氏當選した

◇國有財產實地調査會計檢査院部長河野秀雄、供族院議員藤田四郎、衆議院議員星島二郎諸氏及び陸軍關係者三名外一行七名は朝鮮所在國有財產實地調査の爲め各都市を視察し十日午前七時米元守備隊跡並びに海軍省所管諸用地を調査の上十一日朝咸興へ向ふ豫定である

海州かゝら

◇海州消防組には現在ガソリン喞筒一臺と新式腕用喞筒二臺備付けてあるが海州近時の發展上からすれば尚一臺のガソリン喞筒が必要だと云ふことは兩三年前から傳へられてゐたが御大禮紀念事業の一として約七千五百圓で自動車付のガソリン喞筒一臺を購入したしとの說が濃厚となり海州消防組は數年間汗水を流して貯蓄した二千五百圓の賃金を全部提供する積りで不足金の捻出方に付き寄々相談してゐる

◇鄕里新潟縣で病歿した前木警部の追悼會は黃海道警察部と海州警察署發起の下に四日午後四時から市內淨土宗出張所で行はれた集まる官民約二百名佐々木警察部長は故人が朝鮮警察界に貢獻した功績と其の高潔な人格を賞揚した吊詞を朗讀し次に中村海州署長は各署長の總代として吊詞を朗讀した夫れより朴知事、那門法院長其他官民の燒香あり故人警察は官民の鄭重なる葬儀であつた

◇三日別郎で病死した竹内喜一氏は其生前二十の萬財を積んだから思ふ様に海州公共の事業に寄付金でもして見たいと常に親しい人に話して居たそうだが不幸中途にして幽明境の人となつたが初江未亡人は、今回金一千圓を海州公立小學校へ一千圓を朝鮮人子弟教育資金として一千圓を貧民救助として五百圓を海州消防組へ五百圓を海州神社へ計四千圓を寄付したき旨海州面長へ申出たそうだが世間の評判が高い因に葬儀は七日海州本願寺で執行さる

沙里院尋高
創立二十年

沙里院尋常高小學校はこの九月まで創立二十周年に相當するのでこれを記念する爲め記念式十五ケ年に勤續する現校長山內鳳一氏の功勞を表彰する爲め當時記一個を贈呈する外他の職員生徒たちにもそれ／＼記念品を贈る事に學組議員會で決議となつたが右の外に至り新校舍設置の要望が一同にそのいたつに達した職員もあはせて表彰してはといふ者もあつたが前校長の職にあるが同氏の功績もあらねばならないような前例をつくるといふ事はこの際前例見合せた方がいゝとの說多數を占め結局選擧はおやんとなつた（沙里院）

黃海道

山林經營者 懇談會
民間の希望 意見を聽取

黃海道保安課林務課別に山林經營者懇談會を開催本月二十八日(金)道會議室において道內三百町歩以上山林經營者の懇談會を開催することになつたこの懇談會は本道としてははじめての企てであり之により道の施設を一般に了解せしめ又民間の希望や意見をきゝ將來施設の上に指針とすること及び各經營業者間の聯絡をはかる等林業施設の上に稗益するところがあらう（海州）

林業技術員 會議

來る二十六日から二十九日まで四日間道廳會議室で郡林業技術員竝に郡林業主事會議を開くことになつた同會議における諮問および指示事項は左の通りである（海州）

一、民有林の現狀に鑑み林業獎勵上新に施設又は改善を要すと認むる事項

二、發芽保育及採種販賣を一層徹底せしむる方策

三、國有林並學校林の經營狀況及之が經營を合理的ならしむる方策

四、御大禮記念造林に關する具體的計畫

指旨事項

一、御大禮記念造林に關する件

二、私有林保護取締規則の施行に關する件

三、造林事業實行に關する件

四、速成造林に關する件

五、秋の造林に關する件

六、樹苗供給に關する件

七、濟種樹指定地及指定部落の指導に關する件

八、松毛蟲驅除に關する件

九、森林火災防止に關する件

十、面基本財產造成に關する件

十一、林業關係職員事務勵行に關する件

十二、郡森林主事勤務に關する件

十三、森林組合に關する件

十四、造林貸付地事業監督に關する件

十五、緣故森林讓與後の造林實行に關する件

咸鏡南道

八月中の 元山商況
好轉氣配

八月中における元山商況は稍々好轉の形勢を示し來れるも各品とも商況は品海にて相變高調へにも拘らず商取引の盛況を眺せず金融界及鐵路の整備の不充分と滿洲渠および連絡線路事情に依り一時米價はメンタイ魚方面に多少の氣勢をあげたるに止まり商況かくの如くにて大口賣金の需要おこらず回收一層の道をたどり閑散裡に越月した各品商況左の通り（元山）

米 所謂大災期入り相場漸く堅調への折納內鮮共に天候不順の爲氣勢あり月初來俄然期米騰勢に轉じ漸く堅調を迎り一八月中の最高を見るに至り相場立直りの勢を呈し手持防の值崩れ放資を見たるが鮮內平大益湖の度を増し作柄悲觀の度を加へんとし米價は日に新高値を唱き上げる氣勢に再び凌落の氣構を助長し月末に近づくに從ひ出廻り旬となり商內閑散なり相場は二等玄米上旬二六圓八〇錢中旬二八圓七〇錢下旬二九圓五〇錢と漸騰した

大豆 久しく軟調の出米及びに伴れ日先高好轉の見越し實物を落め形勢漸次の態を呈せしも內地筋は氣振ひながら雖も相場に追ひ買ひ進み來り地揚品薄と相俟ち相場強調ながら商況沈靜相場は二等上旬一八圓

慶尚南道

鮮魚買入れの 發動機船五百隻
水産業者保護の爲め 運搬船を制限する

慶尙南道沿岸へ鮮魚買入れのため鰯漁業より來航する運搬船はいづれも大型發動機船を使用しその數は約五百隻に達し本道鮮魚漁獲は三百萬を占め販賣は市內地近接してゐるのでこれ寧ろ業者の利益は非常なものであるが此の運搬船は非常な廉價で買ひ取り漁業者の利益を驅逐して居る故これを是非取締る必要があるので鮮魚運送業者に對しこれ等運搬船の數を制限することは目下の急務であるとして實際では取調をすることにしている（金山）

公醫會議

慶北衞生課では十月上旬三日間にわたり公醫會議並に醫學研究會を開催するはずであるが第一日第二日は會議に第三日は醫學研究會として名士の講演、公醫の研究發表その他あるはず（大邱）

モヒ患者の 盜み

大邱府西千代田町六日午後四時頃大邱府西千代田町白基鉉方に一人の婦人が現れ留守番の昧瞬淳(九)に向つて白基鉉

岩井さん 共榮に入る
但し本人は否定

慶北道警察部保安課長岩井遲作氏は六日附依願免官となつた本人自身は否定してゐるが噂によると去る五日の總會で鮮滿バス共榮自動車會社の重役として安東の矢田社長と共に天降りする事に決定したといふ事である、岩井氏は明治三十五年に朝鮮警察官に拜命し大正十三年に警視となつて今日まで實に二十七年間朝鮮警察のために盡くした人である、後任はもし警保課長から拔くとすれば高等の警察課長に呼び戾すか

鎭南浦港の發展

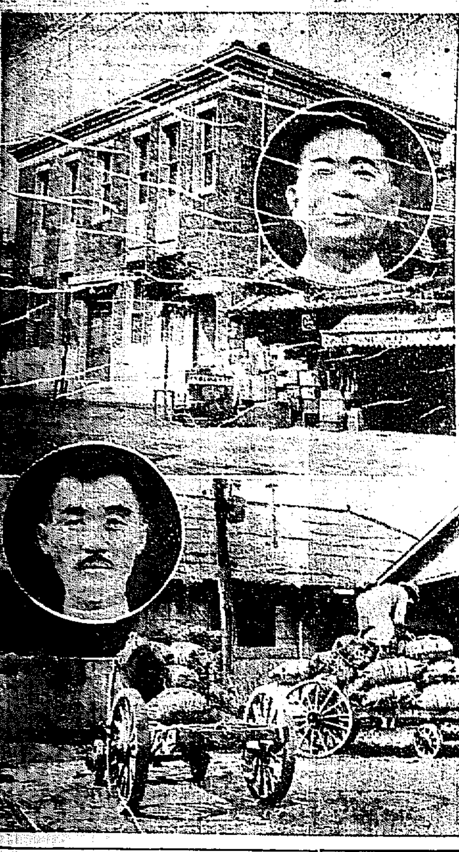
多年の冀求を達し 築港の擴張は實現
西鮮の呑吐港として雄飛する
鎭南浦と其事業界【一】

鎭南浦開港の起ころまでは鎭南浦は人煙稀な一漁村に過ぎなかつた、明治三十七年五月、我軍隊はここに上陸地を置き、また多數の兵站部はこゝに荷あげして內地へ輸送した、これが鎭南浦の濫觴となつた、その後地の利と住民の努力とは漸く三十五ヶ年間に一寒漁村をして今日の盛況を來たさしむるにいたつたのである、今や鎭南浦は西鮮の呑吐港として動かすことの出來ぬ地位を得た、しかしてこれは地の利の恩に加ふるに住民の必死の努力なくて、かちうる地位であらうか、見よ鎭南浦府民から明治四十三年現築港の築造を絡るや早くもその規模の狹隘を感じ過去十余年間にわたつて擴張の猛運動を續せるが如き、また府民一般の利益のためには私利私欲を放棄して公共の發展に致したるが如き、平和鄕として人の和をうる所、ことごとく各人が鎭南浦發展に燃えてゐるからである、かくて鎭南浦は三萬の人々を有し一ヶ年六千萬圓の貿易港として內外に重きをなし、かつ又多年鎭南浦府民が要求して止まなかつた築港の擴張は明年度から五ヶ年繼續事業で二百七十萬圓を投じこれを實行されることになつた、希望に滿たないまでも希望の一部は達せられたのだ、これとて府民一致當局に迫つた効果と鎭南浦の將來における發展を認識し、將來の伸展を豫想するものでなくて何であらう、以下過去に將來に鎭南浦發展の行進曲を奏しかつ又勇士となつて立働き、立働いた人々を擧げて紹介し、その勞に酬ひることにしよう

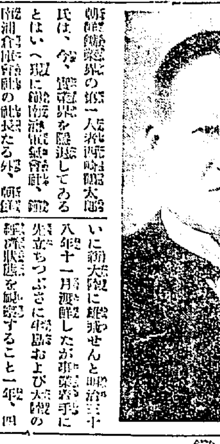
人爲的施設と天惠の地位を利用し
鎭南浦の前途は實に洋々
鎭南浦府尹 池田魁氏談

池田府尹

聞けばどうやら鎭南浦築港の擴張案は來年度本府豫算に編入されたさうで府民諸氏と共に大いに喜んでゐるやうな次第である、鎭南浦は西鮮における移輸出入貨物の呑吐港として重大な使命を有し、この築港が完全で充分機能を發揮しうるか否かは實に西鮮五百萬民の休戚にかかる大問題である、しかしてこの築港擴張策は本府においてもその必要を認められいよいよ明年度からは着手されるさうであるから府民としては希望通りのものでないにしても、この目的の大半を達した譯で今後は本府のこの施設に呼應して西鮮の呑吐港として、はづかしくない大鎭南浦の建設にかからなければならぬ、元來この鎭南浦は干潟地を埋立てた所に市街を建設したものであるから排水が困難にわるく降雨に見舞はれると直に浸水するといふ所も澤山あるだからまづ排水施設を講ずることは目下の急務と見て府は國庫補助を仰ぎ昨二年度から五ヶ年繼續事業で三十三萬九千圓を投じ大排水工事に着手した、この工事が濟むと浸水には五尺乃至九尺の一大暗渠を埋沒して雨水を大同江に注入するやうになるから從來なめ來たつた浸水の苦痛は一掃するであらう、その他大鎭南浦の建設策としては府內各所に起伏してゐる丘陵を切とつて海岸干潟地を埋めることなどがあり、これは丘陵を切開くことにより丘陵跡に市街地が出來更に埋立てた干潟地にも理想的な市街地を建設しうるといふ全く一擧兩得の策である、鎭南浦の發展と共にこれは當然實行しなければならぬ大事業だと思つてゐるそれから接續部落の編入なども鎭南浦としては早晩行はねばならぬ編入區域の程度は研究の上でないと決定せぬが現在の府區域位までは當然府內に編入さるべきものと思つてゐる、かうして鎭南浦は築港の擴張により海陸聯絡設備の完備を期し鎭南浦都市としての施設を完備せば人爲的施設と天惠的地位とを利用して西鮮における唯一の呑吐港となりまたリンゴの集散地としても西鮮一帶に出入する貨物の呑吐港としても將來の發展は期して待つべきものがあらう


【上】青木組と青木氏 【下】三成精米所と李鍾燮氏

母校に巨萬の寄附金を與へ
鎭南浦へは地恩報謝の公會堂を新築の……
西崎鶴太郎氏美擧



朝鮮鎭南浦の第一人者西崎鶴太郎氏は、今、實業界を隱退してゐるとはいへ現に鎭南浦商業會議所、鎭南浦倉庫會社の社長たる外、朝鮮無煙炭會社その他の重役にして、又公職としては商議議員、學校組合議員の要職にあり鎭南浦の元老として府民から仰がれてゐる、氏は長崎縣の人、夙に明治大學に學び研鑽をへるや大いに新大陸に雄飛せんと明治三十八年十一月渡鮮したが事業着手に先立ちつぶさに平壤および大同の經濟狀態を視察すること一年、四十年から黃海道殷栗鐵山の經營を引受け爾來大正十三年まで十八ヶ年間これが經營に當たつてゐたが三菱鑛業會社の希望により十三年三月これを同社に讓り渡した、氏はこの際一國家的事業た[illegible]の利益にのみ執着すべきでない」と鐵鑛とこれを讓渡したといはれてゐる、氏の鐵鑛經營は實に氏の一生の大半を捧げ[illegible]府から表彰され[illegible]た程である、氏の[illegible]に伸びるといふ方[illegible]に進み、[illegible]この[illegible]が一[illegible]政府の功勞賞を[illegible]授り氏をして今日の成功をなさしめたゞ一の秘訣ではなからうか。氏は今日でこそ巨萬の富を擁いて悠々自適の生活をして表面に出てゐないがかつては鎭南浦商業會議所會頭たり又、行政官公署の要職にあつて大鎭南浦の建設に努力し鎭南浦ばかりでなく朝鮮の實業界にかくれもない人である又氏は巨萬の富を擁してゐるが、[illegible]これを[illegible]かつて[illegible]、[illegible]公會堂を建設して[illegible]に氏が私財を投ずる[illegible]たのであるかことにより幾萬の[illegible]を[illegible]し三萬の府民に[illegible]する[illegible]は如何に[illegible]大なものであらうか、また氏は近く[illegible]方面に[illegible]せんと目下[illegible]と[illegible]く、[illegible]における[illegible]界の[illegible]は現在の地位と巨萬の資本とを活用して將來また必ずや期する所があるであらう

(上)朝鮮糧食元資株式會社鎭南浦支店(下)齋藤合名會社鎭南浦支店

吳海軍工廠と精米の特約納入
發展する三成精米所と李鍾燮氏の人望

鎭南浦商業會議所副會頭李鍾燮氏は三成精米所を經營し鎭南浦においては加藤、清井、松浦と共に精米界に[illegible]砂糖商として[illegible]黃海道[illegible]の大地主の[illegible]まれたが精米を經營する[illegible]の位に[illegible]米を[illegible]に乘り出し、鎭南浦が西鮮における米穀の集散地である所に目をつけ明治四十三年[illegible]精米所を起業し[illegible]米穀輸移出界の[illegible]たものである、三成精米所はモーター百五十馬力の動力を有し三百人の從業員を使用して一日五百石の精米能力を有し精米されたのは[illegible]を使用してこれを[illegible]に運ぶのである、モーターの[illegible]のこの工場を中心に[illegible]一大精米を有してゐるのである、三成精米所の販賣先は主として大阪、神戶、尾の道、吳、廣島、門司、[illegible]東京方面と東京橫濱方面にわたり[illegible]けられてゐる

特に最近にいたり吳海軍工廠では[illegible]しく精米を得て同工廠と特約に約六百石づゝ納入せしめるにいたつた、この一事を見ても同工廠から內地へ移出する精米業者に[illegible]をなし又信用されてゐるかを知ることが出來よう、[illegible]同工場は一ヶ年十二萬石の多數に達する[illegible]氏は[illegible]四十歲でまた[illegible]から一層の[illegible]をかけられてゐる

鎭南浦の「呑吐貨物を一手に捌く」
合資會社 青木組

鎭南浦三和町に大の字を行いた標識の事務所を中心に[illegible]としてゐるのを見るであらう、大阪商船代理店青木組はこゝである、青木組扱ひの貨物は昨年中に鎭南浦に入港した汽船二百五十隻、その扱ひ貨物量約十八萬噸、移出貨物は主として穀物で約十二萬噸、移入貨物は綿絲布類で約六萬噸であるこの數字は西鮮經濟のバロメーターをなすものにして西鮮の發展と共に年々急激な增加を呈してゐる

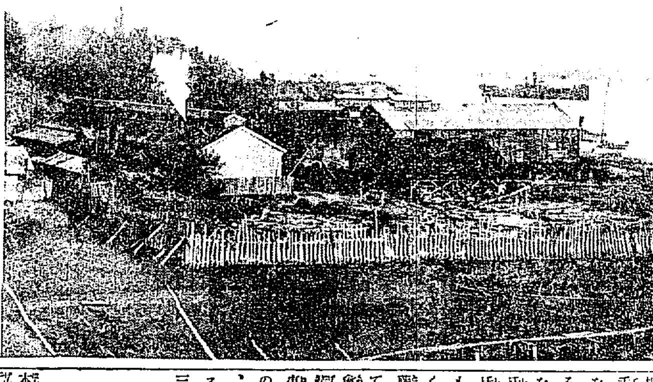
以て鎭南浦人士が多年「誇稱」してゐる西鮮唯一の呑吐港といふのも決してウソや偽りでないことを立證してゐるである、殊に米穀倉庫の實現、平元線および鎭南浦線の起工されるあり近くに國境鐵道、西海岸線、朝鮮諸島線の起工されるに至れば西鮮の呑吐港たる鎭南浦の發展も期して待つべきものがあり、その呑吐貨物の取扱ひを營業としてゐる船舶代理店青木組の發展も大地を打つつちと共にはづれつこはないのであるそして多年陝隘をつげてゐた港灣は明年度から擴張して現施設に二倍するといふではないか、移出入貨物は增加する[illegible]の海陸聯絡設備は便利になるかくして青木組の前途や實に洋々たるものがあるのみである

青木 組では移出入の大貨物ばかりでなく小貨物の取扱ひを從來幾多の便宜をはかつて來たが、この小貨物の輸送は利益は薄くその上手數はかゝるといふので大貨物ばかりを扱ひつけてゐる所では余り歡迎せぬが青木組では小荷主を等閑に附してはならぬとて本年六月から大阪行運送貨物の取扱ひを開始した、急を要する小貨物はこれによると特別扱ひで先方に運送されるので果物などの輸送には非常に歡迎され、今後大いに利用されるだらうと期待されてゐる組主青木健三郎氏は鎭南浦の草分けで明治三十一年渡鮮、即ち日淸戰爭の直後からこゝに居住し鎭南浦發展の波にのつて伸びて來た人で現在では鎭南浦有數の名望家となり、鎭南浦會議所副會頭、學校組合議員、行政各種の公職にあり、特に[illegible]は鎭南浦[illegible]運動の

多年 これが會長となつて[illegible]ため生れた[illegible]氏は目的の實現に努力して來たが今日いよいよその目的を達したのである、これは一面に氏等鎭南浦有志の過去における大努力の賜物でなくて何であらう、努力が大きかつただけまた目的を達した今日の愉快も一入であらう

古い暖簾と新しい經營法で
躍進に次ぎ又躍進
朝鮮商工會社

朝鮮商工株式會社は鎭南浦の[illegible]工業都市と、鎭南浦の[illegible]とを利用して朝鮮に[illegible]して鐵器、石油、紙類、[illegible]、セメント、燐寸、[illegible]等を取り扱ひ[illegible]代理店を[illegible]の三井物產と同社の名は高い、明治三十七年[illegible]氏によつて創立され現社長川添種一郎氏は[illegible]氏の[illegible]の後を[illegible]いて就任し朝鮮における實業界の第一人者として知られてゐる、鎭南浦商業會議所會頭、鎭南浦學校組合その他各種の公職にあり、特に鎭南浦實業界[illegible]のリーダーとなつて築港擴張運動を上申せしめ四十余名の運動員を[illegible]京城、海上の要路に陳述するなど從來の運動史上にもちよつと例のないことをやつて、見事に[illegible]したのである、氏の[illegible]べしだ、氏は常務の[illegible]にも


◇—商工會社鎭南浦造船所

鎭南浦の誇る[illegible]の[illegible]で進み前る經營法は派手でなく確實な基礎と立論の上に進んでゐる、同社は事務に携はる社員三十余名を擁する職工船頭五百名、作業人夫に至りては無慮數千名に達し朝鮮地の鎭南浦府に本店を置き京城、平壤、仁川、群山、[illegible]、寺洞、鎭二浦、黃海道、咸興等の各地方に支店出張所を設け朝鮮の船舶業を手廣く經營してゐるのである、特に同社は事業中で鐵工所と鎭南浦の造船所とは規模の廣大と歷史の古いことで知られてゐるが、今、同社經營事業の特徴を列記すると

一、假稱あるが如く手廣く各般の諸事業を兼營せる事

一、平壤の鐵工所は其の事業が水道鐵管の製作にて年額數千屯にて全鮮の水道鐵管の需要を充たし朝鮮唯一の鐵工所たり總督府自給自作の方策に基き共同出資によりて大正六年創設さる

一、鎭南浦造船所、共創立は中村組所屬船の製作修理工場たりしものなるが西鮮唯一にて全鮮にても釜山仁川と併せて三大造船工場たり

一、海陸運送業、中村組設立當時の本業にて其基礎最も古く海軍燃料炭總督府官線並に諸官廳製品原料三菱物產の諸扱品大日本製糖會社原料糖朝鮮無煙炭鑛會社及朝鮮無煙炭鑛の有炭久原三井諸礦山の貨物の諸輸送を取扱ひ鬼船小蒸汽船一隻艀四千屯を擁して猶餘裕を示せり

現在の幹部は取締役社長川添種一郎の外に山田秀三、藤原植次、大浦秋吉、相談役中村精七郎の諸氏があり幹部は何れも働き盛りの若手で、これ等の人と地の利を得てゐる同社の將來は期して待つべきものがある

精米と操棉
今の商號で好評天下に高し
齋藤合名會社支店

齋藤久太郎氏は人も知る如く朝鮮における事業王として實に氏の事業は精米、酒造、綿業、倉庫、土地家屋、醸造その他百般の事業に手を染めぬものはなく、これ等は手を染めたものは[illegible]はない、そこに氏の非凡な手腕を認めうるのである特に鎭南浦における氏の事業は多數ある氏の事業中最も重きを置かれてゐるばかりでなく、鎭南浦府の繁榮から見ても鎭南浦の中央部は主要な一部分を占めてゐるのである、鎭南浦齋藤合名會社支店は明治三十八年十月の創業で齋藤氏が[illegible]せらの地だけに氏の事業中尤も古き歷史を有してゐるのである、同支店では精米、繰綿、倉庫業を營み精米工場は吸入ガス發動機百二十五馬力と電動力百三十五馬力の二臺により大規模[illegible]精米能力九臺を運轉し一日千石の精米能力を有してゐる、[illegible]一千石の米は主として京城、大阪、[illegible]、四國、中國、九州地方に移出され今の[illegible]は品質の優良と商取引の確實な點に定評があり、これがため從來官公署との取引など[illegible]も一再でない、また繰綿工場は[illegible]五十臺を有し一日一萬斤の繰綿能力を有し[illegible]および九州方面の紡績業者の原料棉としてこれを提供し精米と共に好評さくさくたるものがある

府民の利益を圖る
利益を度外視して
鎭南浦物產市場

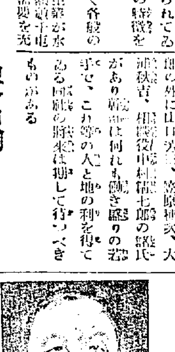
本社は明治四十五年四月に當地の元老富田儀作氏の創立にかゝるもので資本金五萬圓、目的は穀類その他日用品および家畜市場の經營、土地建物の賃貸および倉庫業で同目的達成の爲に野菜市場を經營してゐるが大正八年九月に[illegible]を改築して娛樂機關の乏しい當地に唯一の娛樂場を提供するなど純然たる營利のみを目的とせず府の發展府民の便益に努力して居る、社長は富田儀作氏で重役は西崎、大和、鈴木、赤岩、永田、山本の諸氏であるが何れも主業があつて社務に專念し難いので本社業務の總ては岩成利一郎氏の双腕にかゝつて居る

岩成氏は日本大學出身で私學としては[illegible]と[illegible]に大衆娛樂を有し更に果實株式會社專務として果樹方面に活躍し最近は鎭南浦會議所議員に推選し公的方面にたいし活躍した當地の一流人物である

圓滑なる煙草の配給
煙草元賣捌會社鎭南浦支店

朝鮮煙草元賣捌株式會社鎭南浦支店は[illegible]同社設立と共に[illegible]元賣捌所の[illegible]支店となつた、支店長には[illegible]氏が來任して店務を執つてゐる、鎭南浦支店の區域は平安南道にあつては鎭南浦、江西、龍岡の一府二郡、黃海道では殷栗、松禾二郡にして一ヶ年の賣行約四十八萬圓の多額に達する區域の小賣店は一千百名の多數に達し支店では之れ等多數の小賣店、特に山間の一小賣店にいたるまで配品の圓滑なる配給をなし、かりそめにも紛ぎれとか余分な配當などを生ぜしめぬよう常に支店員を派してこれが調査に當たつてゐる、これがため成績は他支店を凌駕するといはれてゐるが、これは一つ支店長富岡十九三氏の手腕に待つ所である、氏はかつて專賣局の官吏を勤めその方の專門家で又十分な自信の所有者である

大同江の交通運輸
南浦汽船の重大使命



鎭南浦汽船株式會社は大同江沿岸の交通機關を謀るを目的とし明治四十五年合資會社として設立し大正十二年十二月株式會社に變更して今日にいたつてゐる同社はゆたか丸、大正丸、寶城丸、寶海丸の四隻を所有し、これによつて鎭南浦を起點に[illegible]の命令航路、鎭南浦、[illegible]の三線を經營し大同江沿岸の交通機關に絕大な貢獻をしてゐるが會社自身は利益を配當するの域にいたらずにゐる、しかし同社の株主は鎭南浦の有力者にして地方奉仕の事業として起業したものであるから社長はじめ重役全部が[illegible]で專ら社業の隆盛のため努力して來てゐるのである、同社は社長に富田儀作翁をいたゞき、取締役、西崎鶴太郎、川添種一郎、新井新藏、監査役青木健三郎、五島[illegible]の諸氏でみんな鎭南浦の有力者ばかりである、なほ支配人福田三太郎氏は同社の財政狀態と使命とをよく心得て堅實な經營振りを示しそれで交通機關の使命だけは十分に發揮せしめてゐる、株主も氏の努力は大いに買つてやらなければならぬと配當金のない點などは問題にせず福田氏の努力を多としてゐる(寫眞は福田支配人)

南浦漫談
川添會頭談

三日の日に總督府をアッチ、コッチと行き來してゐるので何ですと聞へば▲築港の御禮に參上したんだ▲二百七十萬圓の三ヶ年繼續とすると▲一ヶ年九十萬圓御禮位は三ぺん繰つてオジャしても罰はない▲今秋の御大典に平南代表として鎭南浦から富田儀作翁が參列することになつた▲富田翁は大正天皇の御大典にも、また御大喪にも參列した人である▲重ね重ね光榮だと富田翁は感激の淵にむせんでゐる▲鎭南浦リンゴが今年は非常に不作とある▲これは今秋天候が不順だつたからで▲不作の結果は從つて値段が高くなるであらう▲しかし安く買へる方法もある▲それは同地の果樹組合と果實會社に注文することである▲これは[illegible]を拔きにしても耶蘇だ、ウソと思つたら註文して御覽

トルストイを想ふ……A
地に蒔かれた一粒の麥
(3) 佐藤圭四郎

世界一の偉大なる北方の聖者『わが懺悔』にトルストイアンを志ざしてから二年の後日本の思想界に嵐の如く迎へられたトルストイの人道主義が早くも一の流派と化そうとしていた明治四十四年の秋であつた。當時東京の明治會館で催される全國青年雄辯大會に僕は北海道を代表して出席する事となつた私は旅立つといふ前日朝に四十通近くの手紙を受けとる事となり今迄ながらトルストイが如何に深く當くトルストイに對する信仰と崇拜であつたが彼等の大半はことごと臨それらの手紙は私に寄せた讃辭ふ事を知つて驚いたのである。勿年の魂に成長しつゝあるかといに充ち滿ちてゐた。或る者はその『懺悔』を評しトルストイが何ゆゑに人類を救へるといふ詩人の使命に就し人間を描き乍らその信仰を打棄て人間を同時に自分自身をも救濟しなければならなかつたか——普余りにもピユリタン的なトルストイが藝術家としての自分を許容する事の出來なかつたところに如何にもトルストイらしいいはゆる『獸々これの勝利のきかない世界の大統御者』を見ると他いてよこせば他は個人主義者としての立場からアナキストとしてのトルストイを評論した。又或る者がキリストにも似た聖者にあらゆる民衆の苦痛を受け容れたトルストイの人類愛を讃揚すれば一方はメイ時代におけるトルストイの個人的な敵人間と孤獨感を示した。又或る者は晩年におけるトルストイの家庭的生活を述べ自分のあゆみ來たつた藝術を否定して故鄕のヤースナヤ・ポリヤーナに歸つて來たトルストイが日の暮れやすい冬の夕方、土くさい村道を歩めて古近くの手紙を讀んでゆくうちに私は『僕のトルストイ。僕々——四十通の宗教作家としてのトルストイ。その聖なる戰ひの戰闘をする自覺、當戰のトルストイを描いてくれた。その小さい體はその泥濘として底知れない人間の偉大さに困惑されてしまつた。それはまた實によくトルストイの生涯が矛盾と矛盾の歴史に富んでいたかを證明したものでありまた彼が藝術の上においても宗教の上においても如何にしばしば聖的誘惑のとりことなつて神の如く崇拜した觀念の聖堂から一瞬にして惡魔の化身と早がはりをなしさけ容赦もなき虐殺の地獄に顛轉したかをつけたものであつた。そしてそれらの手紙の斷片相を透して一貫して流れてゐるものは實にトルストイの人間としての偉大さであつた。たゞにトルストイが人生とは何ぞやの疑問をおこし自ら人生に對して究極の目的を探求しようとしたその懷疑さにおいて——たとひ彼の思想が未熟なものであらうとも——その事においてすらすでにトルストイは北國の青年に『偉々たる思想の帝王』として君臨する偶像が潛み生にあつたのである。それは實に題眼を支配する巨大なオーロラの樣なものであつた。彼が不朽の名作『戰爭と平和』において、彼の說く利なメスの前に、ヨーロッパの王座をして震撼せしめた世界の帝王がその翻刻文學上において如何にふるえなければならなかつたか——ナポレオンの見込みにテーブルを叩くの思ひで書き送つた一通の手紙にこそまたトルストイが當時の青年に君臨してゐた彼の觀點をすべき精神的威力でもあつた。

俳句と氣品
（宋知夫氏に再び與ふ）
(九) 安達綠童（寄）

ヘルトマンによると、美は外界に存するのでなく、物自體の中に存するのでもない。又人の心性の中に潛んでゐるのでもない。藝術家によつて作られた形象の中に存するのである。物自體は美でないが、藝術家によつて美的に作成されるのである。

要するに詩美に關する所說は、まちまちである。宋知夫氏の引用するラスキンやカーペンターによつても、私達のものする俳句は、ビクともしないだらう。」

芭蕉は『乾坤變化』にから遊いてゐる。『西行の和歌における、宗祇の連歌における、雪舟の繪における、利久が茶における、その貫道するものは一なり。然も風雅における、造化に從ひて四時を友とす。見る處花にあらずといふ事なし。思ふ處月にあらずといふことなし。思ひ花にあらざる時は夷狄に等し心花にあらざる時は鳥獸に類す。夷狄を出で鳥獸を離れて造化に從ひ造化に歸れとなり。」

芭蕉のこの心を、深く把握して私達は句を作つてゐるものであるが、造化に從ひ造化に歸るこの心は、誰が何といつてもビクともしない俳句を作らしめるだらう。ラスキンを持出しても、カーペンターを持出しても、金輪際屈伏せぬだらう。」

『情は心理の花をも尋ね、両如の日をも觀ずべし』といつた芭蕉の言葉は、己れの心の物にして居るだらう俳句の獨創時代といふものは、一年や二年の修業ではなか〳〵來ないと思ふが、その時代に居る人の句なら、何等かの意味で私達の心を打つだらうと思ふ。

最後に一言したいと思ふが、私は碧子先生を『俳聖』といつた事がない事だ。宋知夫氏が寫物碧子先生の句を並べて、

「俳聖碧子氏の作品なるや否やに疑問を抱きたくなる」といつたので、私がそれ〳〵の句について、然らざるゆゑんを述べた。宋知夫氏がいふ樣に、惡い句でない事を論じた。然るに、それを以て私が俳聖と呼んで居るかの樣に取られて、大いに迷惑に思つて居る。一俳徒として私達と共に辛苦精進してゐる先生が、俳聖などと呼ばれたなら、どれ程苦々しい顏をされる事だらう。又私は碧子先生の作句を神品と一度も呼ばなかつた。惡句と呼ぶに反駁したならば、卽ち神品と呼ぶ事になるのだらうか。駄作といふので、さうでないと反駁したらば、卽ち神品といつた事になるのだらうか。こゝに誤解を解くものである。

宋知夫氏が私に食つてかゝるのはいゝが、そゝツかしく早呑みで私のいつた事を生嚙じりのまゝ飛びかゝられるのは少し困る。よく氣をつけて何度でも、私をヘコましてほしく思ふ。寫實の眼（八月十日）

> ### 愛憐鈔
> （みたりのみどりごにあたふ）　福永巨明
>
> 天の川花一束が挿されたる
> はしたなき雨のめざめの虫のこゑ
> 子とゆけば空の蜻蛉ひらひら來て
> みちのべのつまくれなゐ子に摘まれ
> 　子の冒へる
> 松葉牡丹けふはくまなき夕燒よ
> 灯のとゞく鶏頭雨を惡むみつゞ
> けいとうの風すぎゆきし星ばかり
> 虫戀し子が眼をさますいくたびも

南洋から (8)
堅山坦

臨地に黙るバナナの樹、リーフによつて築かれた威壓の如き山の形、山影から湧き起こる雲のはてしなさ、南の海をわたる風の持つ香、島の島。

子規忌俳句大會

期日　九月二十二日（土曜日）午後六時より
場所　市内御成町『町内集會所』
會費　金三十錢（當日持參のこと）
兼題　柿三句（互選）
記念品　兼題最高點京日銀牌一個、席題同上、兼題は九月二十日までに市内南米倉町二〇五青壺發行所へ投稿のこと、但し當日缺席の方は出句御遠慮ありたし。

主催　青壺發行所　京城日報學藝部

句報

逍の會（五六選）

子供長靴ぬぎ置く庭先も雨　低波
咲き切りて花雨に垂れしまゝ　零閃
山に霧が吹き下りる墓前　黄仙
明治神宮外苑を歩いた　しげる
家前植込みのに住ふ夕立ち一とす　山鳳本
グラウンドはろか雲の切れ〳〵て虹立つ　五六

瑞興句會（瑞峰選）

山畑の辻ひ居る道や雨近し　穂女
御見草に黒鯛や眼鏡拭く　京仙
疏菜屋の濡り勝なる庭の露　汀舟
日傘子今日河原に集ひ見　瑞峰
路道や右に刻みしみろく佛　遊月
花を摘む娘子供の日傘哉　萩心
朝顔に集立の蕊巣りけり　鵑汀
大師のくだりとなる道月赭ち　映波
師の背ほら〳〵雨の寄れ淋し　白光

學藝界

◇熊の會　十日旭町二ノ四九早川草仙居
◇乾朋氏（俳人）行政科銓衡試驗に合格東上中
◇佐藤九二男氏（畫家）渡城
◇岩永沈汀氏（俳人）長男樞里福岡にて六日死去せり

モスクワ印象記
親しき友に與ふるの書
（三）——マキシム・ゴーリキー

それから、私は、アヤエルスカヤのビヤホールへ入つた。こゝは割合に綺麗で、御客もあまり居なかつた。ホンノリと顔の紅つてる人は居たが、然しへべれけは一人も見當たらぬ、私が入つてから間もなく酔の激しい顏一つ入れた頭のないぼう〳〵した鬚髯を生やした男が、戸から入つて來たが、この男はビールの勘代は無ゆゑか、この男に[illegible]靜な顔もせず、出で行つた、多分この男は腹蔵無は無く何かされてるのであらう。」

食器メナの下のテーブルにはドンヨリとした活氣のない眼をして何か深い瞑想ひに沈んで、惱ましげに見へる男が、椅子にもたれてゐた。私には今にもこの男人か龍大庭家人か、風聞の雷に合せて踊つた」

「もはやこの街に望みもないしや自由と平和が……」を飛びだしさふに思はれた。」

ビヤホール内には二人の勞働者がのんでゐた、二人とも金屬工らしいその一人が、相手の男に向つて

『茶がないつて？馬鹿野郎此る茶の市場に國茶のねえのは不思議だ、だが倉庫にはあるんだぜ、つまり茶がないんじやねえ、配給のやり方が、その下手なんだ』

と、いま〳〵しげに語つた、そしてまた、畜の畜生、ケダモノ奴……の罵詈を吐きだすのであつた私と私の對座者の坐つた、テーブルに大分酒が廻つてるらしい男が聯か親密に話しかけたそうにニコ〳〵しながらやつて來た、[illegible]

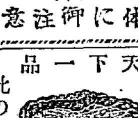
めたが、彼はこれを掛けた、その男が今年五十歳になる事や砲工でもある事が話してる間に、わかつた、そして彼れには二人の惡戯があり、一人は村に一人はこのモスコーに住んでる事まで、私等に話して聞かせた、意志の薄弱な個人好しといつた風の男である。

露西亞の國は喰り人々を酔の所に酔つてるが然し來の國は力ある罷戰の罷面に威嚇され靜ちであつた。」

私は、砲工に『御寺参りをしてますか』と問ふて見た然は『入年も御寺に足を入れた事なんかありませんや』といつて寺院普立の時に仕事をした事なそ話の出でたが、[illegible]

『一體あなた方は私の氣をひいて見ようつてんじやありませんか』と問ふた、『否左樣じやない』と私は答へた、二人の惡戯を持つてるやうな男から私はそれ以上何事も聞いて見ようとは思はない、ビヤホールは退屈な、さびしい感じを私に與へた、人々は無器用に飲んでる、ついでだから訊いてをくが、そこのビールは隨分まづかつた、或はそれで事足るかもしれぬ、ビヤホールの客は分部一定してゐるが、大部分は勞働者の紳士の客であり、また今既に興の盛全上にある暴徒と浮浪な人々の處置所だから、室の外には戰亂がお右往左往してゐる、實行人の戰[illegible]

慢性胃腸病に
デブスー氏錠
今晩のんで明朝の
容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他 各地知名藥店にあり

天下一品
到る處人氣の良い
此の銘酒和か松

ワカマツ
製造元　若松商會酒造部　電話長一二二番　一七九番
京城府櫻井町　若松商會出張員　電話長本局九七五番

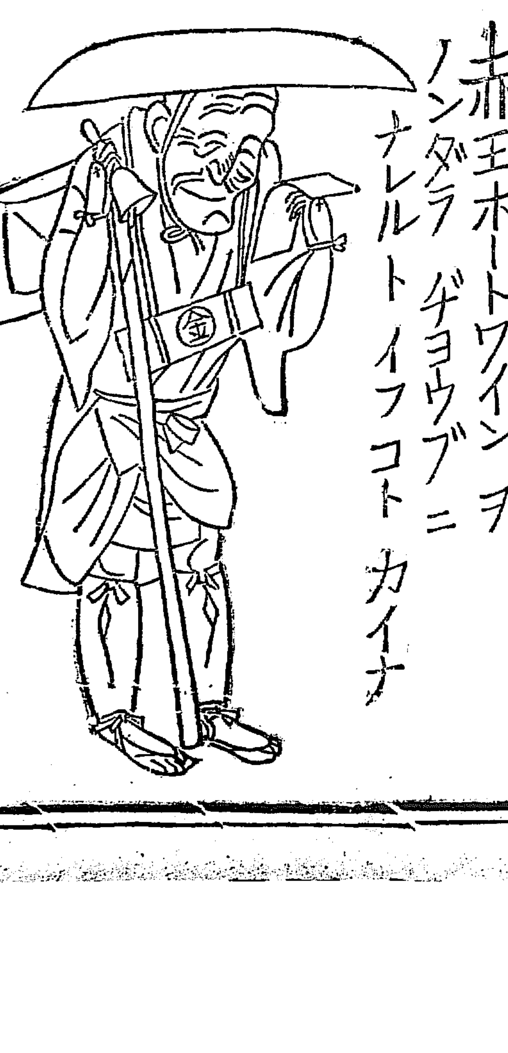
秘傳　全乳
▲李王職御用　▲總督府御用品
大正製藥牛乳御用達　東亞牧場（電本二二五）

鉢圓鋼。鐵鋼。銅管。鉛管。
土木建築材料
パイプ。鋼板。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
Ⓢ 角野商店
電話長二三三番　振替口座京城一三九六番

家庭に居ながら料理が覺えられる

▲料理と、割烹作法と、裁縫は、良妻賢母の三大資格である。▲家庭料理講義録は、料理と禮儀と割烹とを、各專門大家が、誰にも容易に覺えられる樣に、簡明に平易に敍述したもので、毎月一冊宛配本してゐる。▲その内容が如何に完備せるかは創立以來二十年の經驗を積み既に卒業生を出し五千萬に近き一家を以て知る事が出來る。▼料理は、洋式、和式、來客用の料理から、日常惣菜の惣菜まで、日本料理、西洋料理、支那料理、和洋菓子、漬物、料理の一切を網羅してゐる。」
▲その特色は材料簡單で手近かの物で即に合せ、即座に生活に活用せしめんと苦心せし所にある。▲今や新學期開始會員大募集中で入會には好機會である。▲會費は一ヶ月分金五十錢です。▲入會は前金で一冊又は一回分送れ」と書いて申込めば、すぐ第一回分を送り、本會は毎一回四ヶ月分の……御覧になる場合は郵便局から振込みも出來ない。
東京市牛込區矢來町二五　東京割烹講習會　振替東京三九七三番
新學期開始　會員大募集中

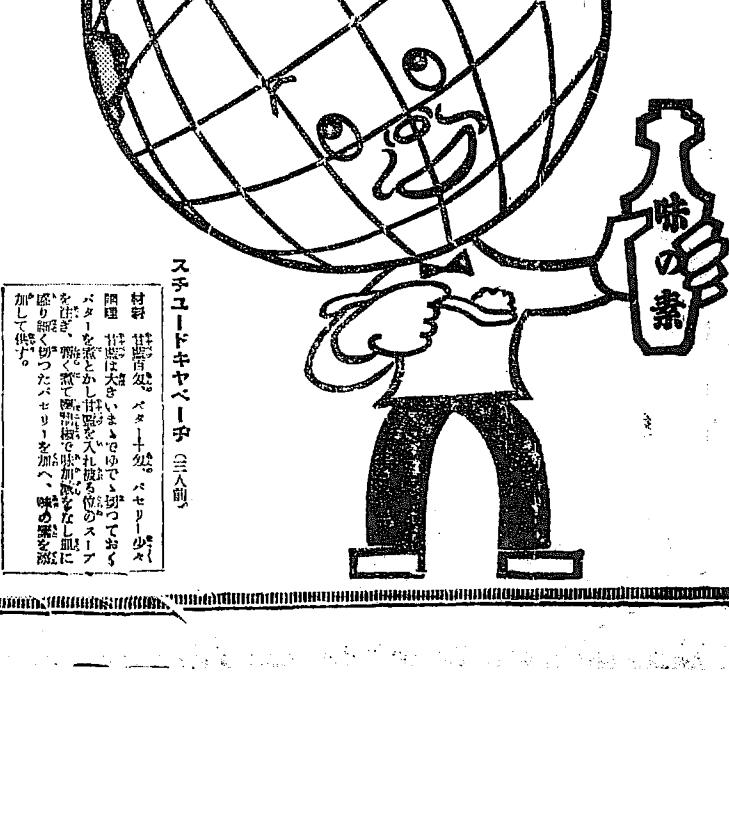
心配ご無用トッキリよくなる
絶對的効力本位
特製リベルー
りんせうかち病
奏効確實
五日分貳円
惡性用特製　五日分參円　十日分伍円
竹村製劑所


第三十三番 吉
枯木遇春艶
ワシノヨウナ
ビヨウシンナ モノデモ
赤玉ポートワインヲ
ノンダラ ゲヨウブニ
ナレルト イフコト カイナ

能率增進は出世のもとい！
頭がクシャクシャしたりボンヤリして仕事の進まぬ時◆森田博士推奬のづつう藥
ノーシン
一頭をタックに一服のんでごらん忽ち……頭ははつきり仕事も出來れば學課も進む◆各藥店に販賣

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
中島病院　内科 小兒科
院主 中島真信
入院隨意　電話本局三六八番

綿
布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
京城本町四丁目　岩見製綿所　電話本局一六〇一番
支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

宮内省御用品　日英米佛專賣特許
世界を擧げて賞味する
國を異にしても美味しい味の素の風味なら誰でも擧つて賞味する。その販路も洋々遮るものがない
味の素


スチユードキヤベーヂ（三人前）
材料　甘藍百匁、バター十匁、パセリー少々
調理　甘藍は大きいまゝでゆでゝ切つておく　バターを煮とかし甘藍を入れ被る位のスープを注ぎ、暫く煮て鹽胡椒で味加減をなし皿に盛り細く切つたパセリーを加へ、味の素を添加して供す。
宮内省御用達　鈴木商店

祖國を嘆く青年論客
趙重應氏の十周忌を迎へる(上)

「故趙重應氏が逝いて十年の歳月は流れた。この月の十日は、すなはちその十年忌に相當するので大正親睦會、國民協會、國民協會、甲子倶樂部、親信社、南鮮維持社、京城老人倶、京城府組、中央樂隊會、敦寧會など團體が發起となり、當地京城公會堂で盛大な追悼會を營むべく準備をとゝのへてゐる。記者はこの悲しい日を迎ふるに當たり、嘗に内鮮民族の共存共榮を理想とし、回に祖國をおもふ苦惱から血を吐いて壯烈な死を遂げた同氏のありし日のことゞもを記るし、我半島につくせし偉大なる先人の靈を慰めやう」

趙重應氏は今から六十九年前、わが萬延元年九月廿二日京城の南松峴南部會賢坊(今の長谷川町附近)で呱々の聲をあげた、その頃は年少の李太王が哲宗の後を繼いで王位にたてられた時代で、内に朋黨の相爭と政權の爭奪があり、外には列國の勢威あつてながき鎖國の夢破れ外交問題漸く多事ならんとする時であつた。

◇すなはち、露國は滿洲東部を領有し豆滿江を隔てゝ朝鮮をへいげいするあり、英佛は東洋の足場を求めて清國を威嚇し、もつて、東洋ホンヨンの戰鬪を行ひ、日本においては鎖國攘夷の夢さめて維新の新組織をつくる頃であつた。大院君が、國交を求めて江華島に來航した軍艦に對し、斷としてその要求をしりぞけ、日本に小銃や砲、刀の類を贈り、城寨、砲臺を築いたのもそれより少し以後のことである。かうした國難が頻々として來たる時代に育くまれた趙氏は、やんごとなき公卿の家に生れながらも時代を洞察するの明があつた。

すなはち、昔日の子供であつたら、まだ遊び盛りの十五、六歳にして、すでに大器を抱いて世界の情勢に眼をそゝいだ。」

◇國の勢威にうちふるへ、政界の要路にのみ沒入して自國の將來を知らざる當時の政治家や役人輩を見て、氏はどんなに嘆いたことであらう。知識を廣く世界に求めねばならぬ、そして外敵に對して强くならなければならぬ。とは長ずるに從つて氏の信念を强くした一つの動機であつた。

◇かうして無謀な祖國を一大改革すべく文明を求めてロシヤの旅についたのはまだ廿四歳の時ではなかつたか、紅毛の地と恐れられてゐた未開の國に倫少の身をもつて、しかも單身滿洲を經てロシヤ入りをした氏の膽勇は全く當時の人々をして驚かすのみであつたが、後年國家の大事に參與し非凡なる手腕をふるつた膽略と識見とはその當時からすでに萌芽してゐたのである。かくて滯露すること三ケ年の長きにわたり露國の後進國な知識を吸收ゆるやうな露國の施設は、こつて『西北防衞論』となり、大いに國家の防衞と教育の普及を說いて當局に建白したが、因に容れられないのみか、發暴の中傷によつて保用されないのみか、金南城の僻地に六ケ年といふ長い間流謫に處せられたが氏はけ此時やうやく卅六歳の青年であつたのである(寫眞は晩年の同氏)

龍倶優勝す (鎭西、龍倶定例戰で優勝した龍倶小西主將が加藤京中校長から本社寄贈の優勝カップを受けるところ)

日本共産黨事件 神戸名古屋の關係
きのふ解禁發表さる

【神戸電話】日本共産黨事件の神戸の分は本年四月および七月の兩度にわたり三十六名の被疑者が神戸地方裁判所安達檢事に起訴され藤井城豫審判事係の下に豫審中の處五ケ月ぶりに去る八月三十一日豫審終結三十六名中一名は豫審終結前に保釋で出所中死亡した鐘紡事件の外一名は住所不明のため豫審を中止して結局三十四名は治安維持法違反として同地方裁判所の公判に附せられた、右終結決定書は百三十ページの長大のものであるが何れも神戸刑務所未決監收容中の被告のもとに送達されるが既報の如く八日午後一時神戸の分のみ記事掲載禁止を解かれた

神戸市の分

板谷 勝藏(二五) 奥田宗太郎(二四) 三宅 宇平(三〇) 平戸 五郎(二九) 國谷總太郎(二三) 稲川 文雄(二三) 坂本 留次(三三) 石田英一郎(二六) 坪井 正一(二三) 生野 常次(二二) 荒木金太郎(三三) 平山 寶三(二四) 石原伊佐治(三三) 三好 秋男(二二) 近江長五郎(三六) 小島 久松(三三) 高丸 伊一(二三) 小谷 謙一(二二) 角田 貞夫(二四) 河田 藤次(二六) 花井 徳夫(二五) 奥元 錫(二〇) 穂積巳之助(一四) 西村 英助(二二) 坂田 三郎(二三) 入田 房吉(二四) 池田郷三郎(二三) 三戸利助夫(二三) 瀧山 賀(二四) 橋本芳太郎(二二) 砂山 [illegible] 富安 [illegible] 辻正 [illegible] 野口 平氏

名古屋の分

【名古屋電話】名古屋地方裁判所檢事局では八日午後一時共産黨事件被告の氏名を發表したが同時の起訴に起訴された被告は五名である

長谷川民之助(三二) 武田藤次郎(二九) 高井安太郎(三二) 飯田治三郎(三三) 渡邊 [illegible](二二)

故李王殿下の御肖像奉安祭
きのふ午前八時から盛大に御擧行

昌德宮に御安置する故李王殿下の御肖像は李王職から李王殿下に獻上して製作中であつたがこの度御出來あがつたので八日午前八時より李王職本官として李鍝公殿下の御拜禮の下に奉安祭が盛大に執行されたが午前中はその祭式あり午後は一時より四時まで古式の祭禮を行ひ紙細工を殿に御安置した、同祭典には李鍝公殿下の外大妃殿下も御參列あり、李王職からは韓長官、篠田次官以下高等官全部これに臨場し盛儀を極めた、因に御肖像は縱六尺、横五尺の油繪である

理想的なコドモの部屋
電化へのよき參考

さる五日から三越三階で催してゐる本社主催コドモ必需品展覽會の理想的子供の部屋は一般家庭の電化への良き參考資料として各方面の人氣をあつめて居るが今その各器具について記述して見やう

飯炊器 電力は一キロ半、價は卅一圓で從來の物は價非にわるく殊に夜間炊事に非常な時、火事をひきおこすがこれはその不便から免がれたもので現在一般家庭からすこぶる喜ばれて居る

萬能七輪 一キロ半の電力で價はお一圓五十錢、電熱が上下二段にわかれ實用向としては理想的で殊に適めるお煮物にはあつらへむきである

小型七輪 小料理用並に湯わかし用に適する五百ワットの五圓卅錢

すき燒七輪 すき燒鍋を電化したもので價は十五圓電力は一キロシガーライター附屬にはマッチ代りには是非の必需品、マッチ代りの火つけ器で百ワットの七圓

輕便湯沸器 至極輕便なものでお茶、紅茶をわかす折に用ふ、四百ワットの五圓三十錢

溫濕器 かく乾した折に用ふもの、殊に病室等には絶好の品

眞空掃除器 掃除をなす時分塵埃を吸取るにたつことない價は百五十圓

右の外スタンド、扇風機あり何れも文化生活上の必要器である傭電力は一キロ五錢五厘、百ワット五圓五毛取付費は一口二圓米二十四圓

百歳以上は三百八十一名
賜盃に浴する者 四十八萬二千八

【東京電話】今秋の御大典に際しかしこき邊りより高齡者御下賜の光榮に浴する八十歳以上の高齡者は内務省調査によれば内地四十萬七千六百四十二人、海外植民地六萬四千四百六十八人計四十八萬二千八百十八名で内三ツ組の木盃を賜はる百歳以上のものは内地二百六十三人、海外植民地百十八人計三百八十一名に上つてゐる

松助丈の葬儀
青山齋場で盛大に擧行

【東京電話】八十六歳の高齢で逝つた名優尾上松助老の葬儀は七日午前十一時から青山齋場で佛式により行はれた、梅幸、中車、宗五郎、梅蔵、菊五郎をはじめ劇團の俳優を網羅した會葬者に珍しくはなやかな式が行はれ葬場附近には俳優連の素顔みたさに女連が身動きも出來ぬ程つめかけてゐた

不義の嬰兒殺し

慶尚北道慶山郡[illegible]面[illegible]里一二一李三[illegible]は長湯郡[illegible]面[illegible]里に居住中大正十年三月同面[illegible]山里[illegible]の妻として嫁したが同人は生來において實父李[illegible]と關係し姙娠中にて[illegible]先に預まり思くかつ世間體をはじ同年八月附近の大豆畑の中にて女兒を分娩すると共にこれを[illegible]に投棄したこと發覺九月一日長湯署に逮捕され六日[illegible]支廳檢事分局に送致された

秀才畫家が獵銃で自殺
一枚の風景を絶筆に 野村醫官の令弟

【新義州發】新義州本町一丁目五番地道立醫院外科醫野村[illegible]官の實弟東京美術學校三年生野村右文治(二[illegible])は夏季休暇で歸省中六日午後十時頃獵銃を以て咽喉を貫き自殺を遂げた、同人は今年四月頃から過度の勉強の結果極度の神經衰弱症に陷り被害妄想に襲はれてゐたので常に同人父母および醫官夫妻が注意怠らなかつたのであるが同夜醫院の父兄が勤務中

家人のすきをうかがひ 自殺を遂げたものである、家族は[illegible]のため隣に行つた留守中家人の隙をうかがつたのを見計らひ自殺を遂げたものである

「右文治は美術學校でも優秀な成績であつた、病氣も最近大ぶいいように見られ、六日は父にはげまされて**風景を**描いてゐたが夕方出來上がつて大そうよく出來たと自分で喜んでゐた畫でこれが最後の形見となつたわけです」と涙ながらに語つてゐた

十五日から獵期
免狀は例年より少ない

十五日より獵期に入るので八日から各道警察部で免狀交附を各警察において開始したが本町署の分でいの一番は大和町三ノ三五元官吏櫻田耕三郎氏で正午までに八名の獵季の第一日より約半數の少數である獵期は十一月一日より二月末日まで獵銃を許されることとなつてゐる

身動きもならぬコドモ展の繁昌
空前の盛況だと 加藤所長語る

大盛況、大繁昌をきたしつゝある本社主催三越三階でのコドモ必需品展覽會の第四日目土曜日は、お役所、學校ともに午前中なので午後からは爆發的な入場者を見一歩も前へ行かれぬといふ有樣であつた。右につき加藤所長は語る

『實に異常な盛況で空前といふべきでせう、毎日五六千人からの入場者を見、今日(八日)等は數へきれず場內は完全に人で埋まつてしまひました殊にこの展覽會は婦人方には絶對に必要なもので參考になることは甚大な育兒上に一大センセーションをまきおこしたといつても差支ない位です』なほ出品中に附紙に名をとゞめてゐる大阪佐々木製薬部のメリヤス類、並に山下文具店の文具品に珍しきものあり入場者は何時までも動こうとはしなかつた

官印を僞造 各所で詐取す
本府の辭令で巧妙にだまし歩く

京城府錦町四ノ二四無職高橋[illegible]は數日前より東大門署に逮捕され取調べを受けてゐたが左の犯罪を自白した、即ち彼は昨年十二月廿日總督府の印鑑を**僞造**し、又府内紙屋から『朝鮮總督府』の特別活字を買ひ求め、鐵道局或は遞信局に勤務する高等官七等に敍すといふ辭令書を僞造し大邱府某銀行重役に對しこれを見せて總督府に勤務する記事は容易であると稱して運動費として金錢を詐取し富田儀作氏が存するものをとつてやるからとて**言葉**巧に三百圓を捲きあげ、更に府內錦洞二一李[illegible]氏が賞產あるのに眼をつけ同様の手段をもつて『自分は高等官に任命された』外國旅行が服を買ふ金がなく、又大官連上に贈り物や招待宴をせねばならぬからと三百圓を貸してくれ』と前後六回にわたり現金五百三十圓を騙取、さらに同氏に對し官許になし故李王殿下の祖廟祭の參列にも**運動**してやるからとて數百圓をせしめたもので、なほ余罪を取調べ中である

中山機關士の過失致死
控訴して無罪となる

機關士中山勉(二[illegible])は昨年十二月十三日龍山驛發南行臨時貨物列車七十八號を運轉水原驛に到着同驛東側引込線に運轉貨車八輛中木線に引返す際同日午後零時二十七分頃方三十一尺の線路にゐた水原郡安龍面細里車友三を轢殺しにあはず轢殺し業務上過失致死として水原支廳において罰金五十圓の判決をうけたが控訴し京城覆審法院にて審理中の處七日午前十一時高木裁判長より十六間一尺以內では急停車をしても効力ないといふ專門的調査にもとづき被告に無罪をいひ渡した

海軍航空隊の日本一周飛行
横須賀を振出しに 航程約二千餘浬

【横須賀電報】横須賀海軍航空隊は二十四日から五日間の日程で日本一周飛行を行ふこととなつた、參加機はエフ一號飛行艇二臺で航路は横須賀を出發館山大湊鎭海佐世保舞鶴呉等を經て横須賀に歸着するもので航程約二千餘浬である

北米倉町の强盜
懲役五年を求刑さる

府內竹添町二丁目四九九[illegible]にかゝる强盜および强盜傷人の公判が六日午後京城地方法院で開かれ、裁判長大町[illegible]月七日午後十時川小[illegible]米倉町四六古物商野口[illegible]入、家人を脅迫二十五圓を强奪去る四月十八日午後十時門通り五丁目九五[illegible]が强盜と呼ばれたので逃走した際同女を突きたおし價につき檢事は懲役五年を求刑した、なほ判決は[illegible]

第五回全鮮野球爭覇戰記錄表 (3)

個人守備率

(試合數二回以上にしてボールを二回以上手にしたもの)

	試合數	捕殺	刺殺	失策	守備率
(投手)					
久暖(京)	3	6	1	0	1.000
藤田(新)	3	8	1	0	1.000
高橋(醫)	3	6	2	1	0.889
二瓶(邱)	3	10	0	2	0.833
(捕手)					
將穀(京)	3	4	24	0	1.000
神崎(新)	3	2	27	0	1.000
大澤(邱)	2	4	13	0	1.000
瓜田(醫)	3	7	29	1	0.973
(一壘手)					
長曾我部(京)	3	0	34	0	1.000
關(醫)	3	0	22	0	1.000
工藤(邱)	3	2	29	0	1.000
松村(新)	3	1	28	2	0.935
(二壘手)					
澤田(邱)	3	8	9	0	1.000
久家(新)	3	4	9	0	1.000
竹內(京)	3	7	6	1	0.929
士谷(醫)	3	4	2	1	0.857
(三壘手)					
香川(京)	3	8	2	1	0.909
加藤(邱)	3	9	12	2	0.913
岩城(醫)	3	8	5	2	0.867
角(新)	3	6	3	2	0.818
(遊擊手)					
吉野(京)	3	8	8	1	0.941
中川(新)	3	6	7	1	0.929
松村(醫)	3	9	9	5	0.783
八塚(邱)	3	13	2	6	0.714
(外野手)					
堀原(邱)	3	2	5	0	1.000
鈴木(弟)(醫)	3	1	2	0	0.000
西岡(京)	3	0	3	0	1.000
鈴木(兄)(醫)	3	0	2	0	1.000
脇谷(京)	3	0	2	0	1.000
神ノ川(京)	3	1	1	0	1.000
井上(新)	3	1	5	1	0.857
洪(邱)	3	2	4	1	0.857

咸鏡線全通 初乘失敗記【上】
城津にて 秋田生

北鮮 咸鏡線の全通をも[illegible]たちす咸鏡線全通の第一番乘を試みようと、水原による咸鏡沿線の一同乘車組に乘を申込んで夜十一時京城驛から朝鮮紳士、一宮仁々子、鈴木國太郎子、根良冠郎子、および坪田鑛業局長、自ら復興局長で大村鐵道局長、淡上京城(?)新聞社鐵道市場の記者等の參加を見て新出發、戰將は木浦… 暗黑を持ち切りである、總じて此の中には微候するだらうといふ力があつた。同地の話に心强く思ひ、一二日 朝七時元山についた。當を見ると元山は切れてゐるが、北方は晴天につゝまれてゐる、この空模樣では北方の天候は果して好都合かどうか、北鮮はやはり晴天を當てにせねばと思ひ、三日中に驛に着き…『あも知れぬ』とは心細いことを申しながら

た、しかし成興まではどうやらから行けるから行かうといふ語らやら行けるから行かうといふ話も出たが、水害で大騷ぎの成興へ行くのは、旅館の混雜であることはわかつており、また成興の人達に世話をかけるのはつゝしんだ方が、からうといふ說が勝ちを占めて咸遊覽行きや團要に從ふの一日を過す、しかし **驛に** 問ひ合せても一向吉報がない、咸からもらつた休暇は日限があるし、少からず焦燥さはるが、天候を相手取つては致し方も出來ぬ、三日早朝驛へ行くと二日夜京城驛の五〇三列車から咸鏡線が浸かるかも知れぬといふ

行けなければ今夜も日驛に泊ることにしかし成興驛で下車して、旅館が混雜であれば驛の待合室でゝも寢るとの決心で出かけたのの後始末に行く者も一日咸へ宿泊しくつて疲れた、これは困つたと思ふたものゝどうにかならうといふいつもの呑ん氣な話が出る、途中水害の跡も大分見える

咸南の大河城川江に架けられてゐた鹿野橋は跡形もなく流されてゐる、成興驛につくと案の定これから先は行けぬ、成興本宮間の堤防が可成ケ浸蝕されたので搬工事をして居るが、この夜來の豪雨でやられた、と驛長に聞かされた、然し列車は一列車二百五十五〇一列車が戰から歸するかも知れぬといふ

ここでも『かも知れぬ』だ、又もや氣がムシャクシャして來たがこの驛長の職田さんも冠山驛長の仲居さんと同じく親切なんで、どこも混雜の旅館の中から松月に世話をして頂いた、新興の氣みなぎる成興の町を通ると、なるほど水害の跡がまだ殘いてゐる、北鮮の時の江川水源は今日から改裝を計畫する氣象部長は目の回る

鹿野 驛の話によれば、何しろ水害は成興附近ばかりと思つてゐたのに奧地は一層ひどい、廿八日からの水害が附近あたりからやつと報告が來る有樣で今のところ死亡者七百人、家屋全部七百余戶までにはわかつてるるが、これから何千人になるか何千戶になるかわからぬ

朝鮮醫學會總會
廿一日から

半島の醫學界において最高權威とされてゐる朝鮮醫學會總會はその第十六回を來る廿一日から廿三日までの三日間京城醫學專門學校第一講堂において開催するが當日は、大連の兒玉、伊藤兩博士、奉天の守中博士の三氏は來賓として參會それぞその專門について新しい研究發表があるはずである

[illegible]鐵道方に應じ入三女子殿を刺し三週間を要する負傷を與へた點は證據不充分で無罪判となつてゐる

鐵道對慶熙 柔道戰
來る廿三日

我が柔道界の最高權威である年中行事の武道對抗である鐵道局對慶熙俱樂部柔道戰は過日の役員會に於て愈々來る二十三日午後一時(日曜)から鐵道局道場に於て開催することとなつた、第一回戰は昨秋本社後援のもとに兩軍必勝を期して盛大に擧行せられ觀衆熱狂し本社寄贈の優勝旗は慶熙軍が獲得する處となつたが本年は兩軍とも新人を加へて猛練習中であるから斯界の注意をひくであらう

硬球選手權大會

大阪毎日京城支局主催第二回硬式庭球選手權大會は九月廿二、三の兩日京城運動場コートに於て單複試合を擧行する由申込締切は九月十六日迄とし同支局宛のこと、本社大會の優勝者は第四回府神宮競技大會に出場權を與ふると

倶樂部野球戰

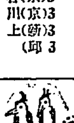
東亞日報主催第三回倶樂部野球聯盟戰は來る十日より毎日午後四時半から京城球場に於いて左のスケヂュールで開催料金學生二十錢普通三十錢ネット裏四十錢

十日 第一回戰 全徽文對全中央
十一日 全中央對全培材
十二日 全培材對全徽文
十三日 第二回戰 全徽文對全中央
十四日 全中央對全培材
十七日 全培材對全徽文

殖銀對全培材

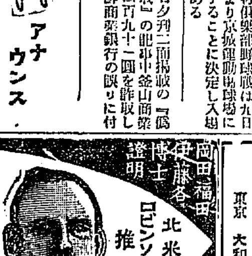
殖銀野球部對全培材倶樂部野球戰は九日午後一時より京城運動場球場に於て對抗することに決定し入場は無料である

訂正 五日夕刊二面掲載の『僞造小切手で詐取』の記事中釜山商業銀行より千四百九十一圓を詐取しとあるは朝鮮商業銀行の誤りに付き訂正



アナウンス

稲垣殖銀總裁、まあ話して行き給ひ▲紅茶を御馳走して頂官吏は事務官でなくては駄目だネ▲そこになると新聞記者なんかよいや、酒一本で行くんだから▲と新聞社を退いてゐる所に▲京城府の學務課長から總督府の學務課長になつた柏木さんが來た▲課長をついでいはく柏木君なんか、ヨッポド馬鹿ぢや▲官吏になりたいからつて課長になつて月給は半分に減つてゐる▲と柏木さんを笑へば柏木さん▲半分でもない、月百圓ばかりおやじいか、皆さんどちらでせう▲安いか高いか▲官吏の代表月百圓也▲所が柏木さんは府にゐると議會がうるさくつてねといつてゐる▲すると安くなつた百圓から多少御辛抱せねばならぬかナ



燈下親しむ此秋に
優秀と修養の良書を御備へし御兄姉に御供與致したうございます。
文庫目錄 ハガキで御申込みなさいませ。
京城鍾路三 京城新生會

新考案!! 最考案!!
御大典奉祝提灯(並に行列用提灯)
三大特長
一、新考案ニヨリ堅牢ナル事ヲ保證ス
二、提灯界中最低ノ價格
三、寸法最モ優美高尚ナリ
右京品一度御覽ニナレバ必ズ御滿足ヲ得ルヿヲ確信ス(見本無料)
各市町村組合及諸會社ヨリノ御註文ハ特ニ勉強シマス
特約店御希望者ハ申込次第詳細御通知致シマス
右何レモ短期日ニテ製造御希望ノ方ハ一日モ早ク申込レヨ
大阪市北區高垣町(市電高垣町下車)
若林清幸堂
電話北六五〇六番 振替大阪六八二九二番

京城タイピスト學院
生徒募集 邦文科 英文科 入學資格高女卒業以上
本町ビル內一階 電話本局二三七四番

京釜線大田
產科 婦人科 沖津病院
院長 醫學博士 沖津亘
(電話四九番)

頭痛にノーシン

地圖と軍需品
龍山練兵町 電話龍五三〇〇
小林又七朝鮮出張店

京日案內
案內欄活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢掲名八一回毎ニ式拾錢增料金ハ前納ノ事

染物 印絆天、暖簾、旗、幟、印物一式 京城府大和町 吾妻屋染工場 電話龍山二五二番一二番

讓店 化粧品雜貨店內地へ歸るの爲め讓渡す御希望の方は左記へ 本町二丁目タカヲヤ 電話本局貳貳八番

子供 生後一ヶ月の女子兩親教養ある家庭へ御希望の方は ヲカラ 電話本局貳貳八番

子供 生後一ケ月の女子兩親教育正しい家庭の事情により無償で養子に致したい御希望の方は左記へ

旅館 至急讓渡し市內目拔の場所目下盛業中 姓名在社

社員 外國雜誌に經驗ある者二名入用 要保證人 黄金町五丁目 內外事情社

恩給 年金扶助料長期即時利なる京城府繼續方法を紹介す 受給者へ 假話長(?)一〇九七番 武田商會

大學 生求職(英、數、國、漢)家庭教師の口御紹介の場所は下記へ 京城大學醫學部共濟部

刀劍 刀劍の手入れは今が好時期です日本刀新調及白鞘並拵京城古市町四三 電本三五六九番 吉岡刀劍店

恩給 御利用の方は是非一度御來店へ 京城府大和町 公金担保貸借 恩給共濟會 本店

黑燒 黑燒●まむし●各種薬草●家庭藥●鍋 京城太平通一ノ五九 電光五六八 小松商會

貸家 新築家屋 瓦葺二階建住宅向 京城府西四軒町 電光一三〇六 神谷

讓店 府內目拔きの場所格安讓る 御希望の方は 電本四三〇五番へ

店員 英語堪能ある者但し保證人要す 面接に本人來社のこと 京城府長谷川町 電話本局七九六、三五四番 三友支店

特別案內

外務社員採用 年齡三十歳以上四十歳迄市內に精通せる多年外交の經驗ある者身元保證人要す 希望者は本人來談の事 永樂町二丁目 北濟無盡株式會社 電話本局三五四〇

小説 **明石將軍**（141）
白石實三作　多田穀三畫

志士の戀

「明石、君はさういふ身の上だつたのか、いや、それでわかつた、つまり君の生まれた時代は、今のロシアに似てゐるんだね！」

シリヤスは手を打たないばかりに、

「それでまた君がアンナ田子につくす理由がすつかりわかつた！」

さつきから戸の外をうろついてゐた足音が、ふと立ちどまつた。と同時に、

「明石！明石！」

と呼びながら、花井蓉さんがはいつて來た。

「明石、あなたの身の上話は、戸の外できいた。あなたのお父さんは、何といふ立派な志士でせう。あなたのお母さんも、それにまけない女丈夫です。だからこそ、あなたのやうな英雄が世に出たんだ。あゝ私は今日ほど感激したことはない。明石といふ人物が、これではつきりわかつて來た！」

蓉さんとはかたみ代りに握手をした。これまではお互ひが手段のために結合した、立場も便宜的にちがつてゐながら、ロシアの專制政府を倒すといふ手段のために、假に一體となつてゐた。

が、今はさうではない、互ひの人間と人間とはこゝに觸れあつて心と心とは相合ひ、魂と魂とはぶつかつて、前よりも一層つよい友情でむすばれたのであつた。

それと共に、口には出さないが互ひの胸には一種の不安がわいた。友情が濃くなればなるほど、互ひに別れのことが思はれたのであつた。

「うん、さうだ。俺はまだその時に用事があつた」

明石は、ふと身を起こした。

「さうだ！奴等はあぶれ者だ、けれど不思議に義理がたいところがある。俺はこれからいつて、奴等の要の後始末をしてやらなければならぬ」

「うん、さういへば、露探の奴等は、怪盗事件以來、すつかり姿を見せないな」

「シリヤス、君もパリへ行かないか？」

「さあ……俺は」

花のやうなアンナは、まだ床についてゐる。シリヤスにすれば、手ばなしてはゆけない祕めた心持もあるのだらう。「戀のやうなこの男も戀をするのか、だが、若い志士の戀に戀勝あれ！」明石は、ひとり微笑みたいやうな氣持ちでさうつぶやいた。

で、思ひ立つたその夜、身支度もそこ／＼にパリーへむけ立つた。

暗い夜だつた、明石が停車場を急ぐ時、ふと向うから來かゝつた二人づれの紳士があつた、すれちがひざま、ちらと明石を見た紳士が一聲

「はて？」明石は振返らうとしたが「いや、大丈夫だ、向ふにはシリヤスが控へてゐる、大抵大丈夫だらう」

それで、彼は、パリーへ乘込むべく、停車場へ急いだ。

京染京屋（電話本局七五二）

新らしい出版物

▼石柳（九月）臼田亞浪氏を主幹とする句誌（東京市外中野新町）▼俳句（九月）東京市麹町區永田町二ノ一日本俳院五十錢▼わしが國さ（創刊）仙臺地方の紹介を目的の雑誌、仙臺市北二番町仙臺商工會議所内仙臺協賛會十錢▼禁酒の日本（九月）東京市神田區表猿樂町一〇日本國民禁酒同盟十五錢▼雄辯（九月）東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社▼國際時報（一六號）外務省情報部編纂（東京市神田區中猿樂町九段印刷合資會社二十錢）▼朝鮮經濟雑誌（八月）京城商業會議所月報（京城商業會議所）▼郵便經濟新報（八號）東京市小石川區大塚窪町二四共社四十錢▼朝鮮經濟色々報（九月）京城府南米倉町四朝鮮經濟會三十錢▼旅（九月）讀み物に松川二郎氏「新民謡をたづねて」、湯介良作氏「傳説巡禮」松崎天民氏「温泉宿のあちこち」等があり、「温明九月の旅は」に各地の案内を掲してある。（東京市神田區前日本旅行協會四十錢）▼東京新報（九月）東京市京橋區弥左衛門町三ノ一社三十錢▼木庫（九月）文藝雑誌（岡山市外吉備郡四三四四木庫發行所二十五錢）

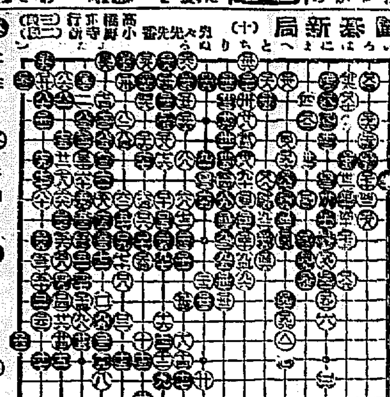
けふの新刊（六日）（遞信局圖書課調）

▲邦文の部▲朝鮮農報（第一二〇一號）商業興信所京城支所▲京城物價タイムス（第一三號）京城商興會▲會報（第八號）京畿酒造會▲仁取商報（第一三三號）仁友會▲株式商報（第一二一號）京取市場仲買人組合▲群山商報（第二五一號）群山商業會議所▲群山組合通信（第二六二號）群山組合通信發行所▲拓殖（第六四號）東拓木浦支店▲會報（第九號）朝鮮農會▲會報（第二號）京城御用達商人組合▲朝鮮內報（第九六二號）帝國興信京城支所▲國の教（第八號）國の教社▲朝鮮農民會報（第四號）商役員頭社▲宣言出▲諺文の部▲平西老會十四回會錄　七生講圖御御支部　藤安論

讀者らん

▲六日京城運動場にて女洋傘を御ひろひわざ／＼警察署まで御持ち下され御厚情有難く御禮申上げます。御署名なくば住所御芳名を本欄まで御知らせ下さいませ（西小門洞二一一坂元）▲六日朝から飼犬がなくなりました。毛並の白色の六ヶ月位の牡犬で目は黒く、家族の者が可愛がつてゐた小犬です。もし御心あたりがありましたら御通知下さい。お禮致します（永樂町一ノ三八平田）▲日本大學出版部發賣の評論文鑑錦錦錦全部半額にてお讓り致します K生）▲カナモジカイの武田さんあなたは教職にありながら現在の國語を侮蔑しいと否運動されてますがこれは大問題です。あなたの御名（知學）を（チャイ）とせば（學生）とせられてはどうでせう。それでもあちらこちらから笑はれては面目がありますまい（思告生）▲京城女〇〇〇〇學校の級長の選擧をしたのを御見聞でこそ／＼ときめるのですか選擧されない〇井さんがなつて、された方が、ならないとは、随ですね、これからは正大にして下さい。情操より聞いた卒業生です（へ正武より）▲七日のＫ子さま茶館の御稽古なれば京城グラウンド裏の大弓場の下に御田さまと申さるゝ御宅を御たづねなされませ親切であるとのことです（同好女）▲寫眞のオリンピック前後は感激して讀み、面白く讀んでおります。なほ引續き、水上競技の記事を御掲載下さい（竹尾）▲島田孝氏御寄付の四部（一、二、三四の）の御配布お讓り下さる方は住所氏名及び代金は御隨意通り差上げます御寄付時お知らせ下さつても結構です（林）▲冠岳山の方々よ京城府のバスが新龍山に來るなら一應助けて冠岳山の探検隊に御寄ることを御注意しやうではありませんか先づ本欄で御賛同を願ひます（冠岳山生）▲新院御免下さい御試寫の検閲官の規定はどこに移れたらいゝのでせうか紙上で御知らせ下さい（黄海道山中のきゝたい生）

囲碁新局（十）



演藝案内

東亞倶樂部　電話本局二〇四〇番
京城宗教團體大東亞俱樂部八日より二大特選の新映畫
大東亞京都撮影所特作　新派大悲劇
懺悔八色　十巻　主演 淺間升子
大阪の色懺悔には愛を捧げて泣く女の物語……

大正館
月形半平太　十巻
都の西北　全巻
大江戸の最後　八巻

中央館
青春倶樂部　全八巻
夫婦　九巻

喜樂館
青春散步　八巻
槍はさびても　六巻
享保悟春賦　六巻

京龍館

婦人病治療相談

御婦人は一般に内氣な爲めと恥さに恐るべき婦人病に罹りながら、人に相談もしかねて一人苦しんでゐられる方が多い、が早く治療をせぬと身の破滅を來します。

問　私は近頃、逆上頭痛眩暈がし、腰足が水を掛けられる様に冷え、下腹、内股、腰の邊がひきつる様に痛み、肩が凝り、こしけが降るのですが、何うしたもので御座いませうか。

答　それは、子宮病の症状です。これを打棄て置くと子宮内膜炎になり、こしけは段々多くなり、腫物にいろ／＼障害が起きて取返しのつかぬことになります。御服用になつて御覽なさい、中將湯を御服用になつて士諸大醫の推奨せられる中將湯は産科婦人科専門博士等の推奨せらるる良藥でありまして、他に眞似の出來ない良薬であります。

問　私はこしけが大變強く、痛みを感じ、腰部がかゆく、下腹や局部が痛み、時々惡寒がしますが、何うしたら早く治るでせうか。

答　それは子宮内膜炎によつて起る症状です。打棄てゝ置いたら大變です。こしけは段々多くなり、血や膿の様なものが混じつて降りる様になります。それが非常に臭くて人前に出られなくなります。夫婦の和合が破れてしまひます。家庭の平和は破れてしまひます。實にこしけは恐るべきもので、子宮の奥へ入ると卵巣炎や喇叭管炎を起し、腹膜炎の如き大病になります。又起らないにしても、命を取られる事がありますから、中將湯は決して油断は出來ません。御服用と共に中將湯の坐藥を御用ひなさい。局部に挿入して置けば徐々に溶け込んで、子宮の中に入り、中將湯と協同して病原を除き、非常に治効がございます。

問　月經は女の體に重大な關係を有つて居ります、月經は非常に疾病に罹り易い時期で、中將湯を用ひられる方が多いのですか。

答　月經の時に、月々の苦痛を與へるのはありませんか。

問　私は昨今、月經がなくて、何となく頭が重く、時々吐氣がして、口中が乾き、酸味の物がほしいので御座いますが、何うしたので御座いませう。

答　それは姙娠に伴ふ惡阻の症状と思ひます。又姙娠と思はれる時期になると發々に、身體を浮腫し、流産の危險があるから、中將湯を服用して下さい。安産の中將湯を服むことで障害なく、母體の子は丈夫に生れて、産後の肥立が非常に良好であります。

御注意　信用のある藥店で、婦人藥と云へば必ず中將湯をくれますが、近來中將湯と稱する粗惡品が出廻つて居りますから、お求めの際は必ず中將湯と名指してお求めになりますやう御注意下さい。

天下一品

萬 **醤油**

九升樽詰景品附賣出し當籤番號發表

御需用家景品當籤表（各組共通）

等級	景品	當籤番號
壹等	別誂坂屋八端座蒲團ケース入拾帖（二本）	1954
貳等	純毛二枚綴キ毛布一枚（三本）	721　1940
參等	眞綿布團五百目付一枚（二十本）	5　158　262　543　770　809　838　1029　1047　1203　1398　1408　1411　1570　1682　1780　1836　1880　1903　1906
四等	特製東京裏地一反（百本）	22　35　37　76　82　96　109　142　148　185　203　220　233　240　280　294　318　320　351　370　393　406　468　482　493　500　532　558　582　616　648　674　684　713　719　759　794　799　823　833　841　853　858　832　865　886　897　898　935　1030　1014　1052　1070　1037　1031　1105　1106　1107　1121　1133　1145　1147　1182　1203　1245　1259　1301　1308　1327　1332　1346　1378　1401　1426　1455　1520　1542　1562　1581　1583　1607　1642　1672　1679　1697　1702　1703　1750　1756　1801　1842　1863　1923　1935　1937　1948　1951　1956　1970　1986
五等	二瓦ガーゼ化粧富貴三筋入一組（二百本）	4　8　9　19　20　32　39　40　43　45　56　61　87　110　121　122　132　135　137　138　139　155　170　171　194　135　197　209　234　235　273　276　283　288　295　290　328　343　349　351　364　379　385　386　387　402　414　426　433　451　478　486　488　509　510　520　560　562　578　581　587　595　601　610　620　621　626　642　650　658　668　669　680　699　712　715　728　740　744　763　766　767　787　790　802　855　860　871　884　900　922　926　941　955　967　987　1004　1046　1048　1054　1057　1069　1075　1088　1092　1098　1100　1115　1117　1151　1157　1211　1212　1217　1234　1239　1244　1248　1249　1256　1273　1280　1288　1291　1293　1294　1296　1302　1303　1306　1307　1310　1321　1325　1331　1345　1348　1355　1360　1371　1390　1393　1398　1422　1424　1434　1458　1487　1511　1514　1515　1520　1551　1553　1564　1596　1608　1610　1622　1627　1643　1645　1647　1652　1654　1674　1680　1683　1687　1715　1716　1721　1727　1732　1741　1758　1762　1763　1767　1781　1784　1785　1786　1787　1791　1792　1795　1804　1814　1817　1820　1837　1869　1883　1897　1915　1921　1934　1945　1977
等外	高級粉石鹸プライム（百匁入）一函	殘り全部（但しお買上の函お渡しの分を以つて當品とす）

引換場所及引換期限

引換場所は期間に依り左記の通り變りますから御注意願ひます　但し期限後は無効になります

自九月九日　至九月十五日　大阪市日本橋三丁目　松坂屋
自九月十六日　至十月三十一日　京都市新町通六角南へ入　松坂屋　大阪市西區江戸堀北通り一　キッコーマン大阪出張所　仕入店

御販賣家景品當籤表（各組共通）

等級	景品	當籤番號
壹等	別誂坂屋八端座蒲團ケース入拾帖（二本）	395
貳等	金貳拾圓也（五本）	2　157　214　249　274
參等	金五圓也（二十本）	11　19　43　88　121　133　152　168　172　192　232　234　294　312　314　337　353　384　448　472
四等	金參圓也（五十本）	8　28　29　30　32　40　42　52　73　76　80　92　95　97　114　115　118　137　159　144　145　158　178　182　185　186　190　208　216　222　238　260　280　285　299　301　346　354　365　400　406　421　430　438　451　460　463　470　474　497
五等	金壹圓五拾錢也（四百二十四本）	殘り全部

引換場所及引換期限

壹等以下貳等以下金券は御需用家景品の引換場所及引換期限に準じます
貳等以下金券は各お買上の商店
以上

昭和三年九月九日
野田醤油株式會社

大阪商船株式會社
神戸大阪行（群山木浦經由）
大連行　名古屋、清水、東京行
仁川出帆

嶋谷汽船出帆
寄港地　仁川、群山、木浦、釜山、伏木、新潟、舞鶴、敦賀、函館、小樽
仁川代理店本町四ノ二嶋谷汽船株式會社出張所

森信汽船出帆
各沿岸行　仁川府本町（電話一一六番）森信汽船株式會社

仁川出帆
大連天津直行　天草丸
鎭南浦發　北海道行
仁川發

協同海運會社
仁川出帆　尼ヶ崎汽船　川崎汽船

朝鮮郵船
金剛山探勝航路開始　咸北丸
仁川汽船株式會社
各沿岸出帆　仁川汽船

高杉回漕部
木浦行　釜山行